

令和二年度 四日市市 三重大学 共同研究

古川町権現丸一隻実測調査報告書

目次

概要

- 01 …… 調査概要
- 02 …… 組立概略図・部材表 ①船体
- 03 …… 組立概略図・部材表 ②船体
- 04 …… 組立概略図・部材表 ③艫
- 05 …… 組立概略図・部材表 ④屋形

船体

- 06 …… 船体 - 平面図
- 07 …… 船体 - 台車見上平面図
- 08 …… 船体 - 桁行断面図
- 09 …… 船体 - 梁間断面図
- 10 …… 船体 - 立面図

① 船体に設置する部材 1

- 11 …… ①船体 - 五尺内側の装飾板・敷板
- 12 …… ①船体 - 太鼓
- 13 …… ①船体 - 太鼓脇の装飾板
- 14 …… ①船体 - 太鼓叩きの座板を支える立板
- 15 …… ①船体 - 屋形柱の臍穴つき装飾板
- 16 …… ①船体 - 装飾板の後部にはめる装飾板・太鼓役の座板
- 17 …… ①船体 - 艫内側の装飾板・艫の装飾板
- 18 …… ①船体 - 艫の装飾板前下の装飾板
- 19 …… ①船体 - 船体横幕（波千鳥）
- 20 …… ①船体 - 横幕おさえ
- 21 …… ②船体 - 横幕おさえ・唐草模様入差板
- 22 …… ②船体 - 寄掛かり装飾板

② 船体に設置する部材 2

- 23 …… ②船体 - 下貫木・船梁
- 24 …… ②船体 - プンダイ・船梁
- 25 …… ②船体 - 船梁・コベリ（唐草文様金具）
- 26 …… ②船体 - コベリ（ボタン唐草文様金具・唐草文様金具）
- 27 …… ②船体 - 馬乗立
- 28 …… ②船体 - 水押の竜頭彫刻
- 29 …… ②船体 - 五尺（波千鳥彫刻）
- 30 …… ②船体 - 銚もたせの芯棒・水流に竜頭彫刻の門

- 31 …… ②船体 - 銚もたせ（雲竜彫刻）
- 32 …… ②船体 - 水押
- 33 …… ②船体 - 水押御紋の型・水押御紋（三つ巴紋）・水押サガリ
- 34 …… ②船体 - 銚もたせに設置するトドメノモリ・モリ
- 35 …… ②船体 - 銚付属金糸ロープ・櫓

③ 艫を構成する部材

- 36 …… ③艫 - チリ・艫立飾・艫立柱（内側）
- 37 …… ③艫 - 艫立の飾り彫刻（水流、雲流、下り鯛）・艫立柱（外側）
- 38 …… ③艫 - 艫立・船名額「権現丸」
- 39 …… ③艫 - 艫車立・胴木・艫立装飾（波千鳥文様彫刻）
- 40 …… ③艫 - 艫立の彫刻（鯨）
- 41 …… ③艫 - 吹流・吹流の竿・船名旗「元祖鯨取 権現丸」

④ 屋形を構成する部材

- 42 …… ④屋形 - 柱
- 43 …… ④屋形 - 木鼻（獅子鼻）
- 44 …… ④屋形 - 虹梁
- 45 …… ④屋形 - 彫刻欄間（前）
- 46 …… ④屋形 - 彫刻欄間（後）
- 47 …… ④屋形 - 彫刻欄間（左）
- 48 …… ④屋形 - 彫刻欄間（右）
- 49 …… ④屋形 - 桁・棟木下の梁・棟木・梁・真束
- 50 …… ④屋形 - 妻飾（前）
- 51 …… ④屋形 - 屋根（牡丹獅子）
- 52 …… ④屋形 - 屋根
- 53 …… ④屋形 - 破風板・鬼瓦
- 54 …… ④屋形 - 彫刻下棟（波文様）・彫刻下棟（竜彫刻）
- 55 …… ④屋形 - 大棟
- 56 …… ④屋形 - 横幕（波千鳥文様刺繍）・飾り結び

⑤ その他の部材

- 57 …… ⑤付属 - 町名梵天「元祖鯨取 古川町」
- 58 …… ⑤付属 - 船名梵天の銚形の竿・羽刺の使用する銚

鯨ハリボテ

- 59 …… 鯨ハリボテ
- 60 …… 子鯨ハリボテ

（１）調査参加者

本研究は、四日市市と三重大学との共同研究（令和元年度）である。
担当者及び研究者は以下の通りである。

四日市市

堀越光信氏（四日市市教育委員会社会教育・文化財課 主事・学芸員）

三重大学：実測および作図

研究代表者：大井隆弘（三重大学大学院工学研究科建築学専攻 助教）

研究補助者：小川聖平、竹本調、谷口賛（学部）

（２）本報告書の内容

古川町権現丸については、既に『北勢鯨船行事調査報告書』（四日市市教育委員会 ,2002）において設置部材の図化が行われているが、船体の詳細な実測調査が実施されておらず、掲載されている設置部材の図面も縮尺が判然としない課題があった。そこで、本研究では下記の３点に取り組んだ。

- ①船体を実測し図面を作成すること。
- ②既往調査で作成された設置部材の図面の縮尺を調整すること。
- ③船体及び設置部材を総合的に把握可能な資料としてまとめること。

（３）日程

実測調査：令和２年３月１３日（金）～令和２年３月１５日（日）

補足調査：令和２年７月１９日（日）

図化作業：令和２年４月～令和２年７月

場所

実測調査：古川町権現丸鯨船格納庫前
（三重県四日市市富田１町名１０）

作図：三重大学総合工学科建築学コース（４号棟）
（三重県津市栗真町屋町１５７７）

（４）図化作業

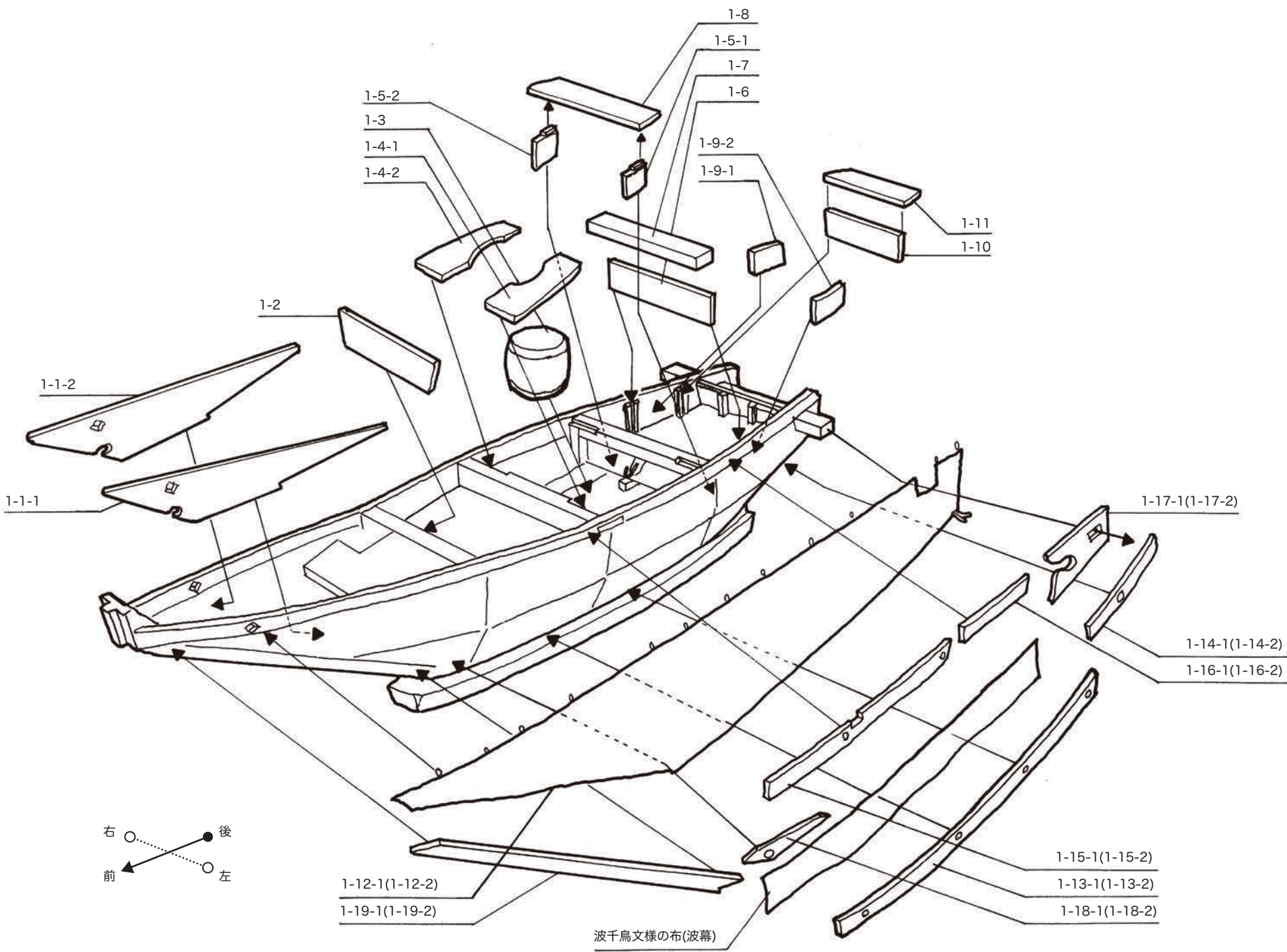
船体は、アドビ・イラストレータを使用してパソコン上で図化作業を行った。設置部材は、四日市市教育委員会から既往調査の図面画像の提供を受け、上記のソフトを利用して縮尺を調整し、レイアウトを行った。縮尺の調整は、線の太さや描き込みの密度が大きく変わらないよう、1/2、1/3、1/10、1/15、1/20、1/30 から最も近い縮尺を選択して実施した。なお、図面中の数字の単位等は、下記の通りで、原則『北勢鯨船行事調査報告書』（四日市市教育委員会 ,2002）の通りとした。図面中の数字寸法は mm を単位とする。

（５）提出データ

- ①古川町権現丸一隻実測調査報告書：本報告書
- ②古川町権現丸船体記録写真一式（DVD）

謝辞

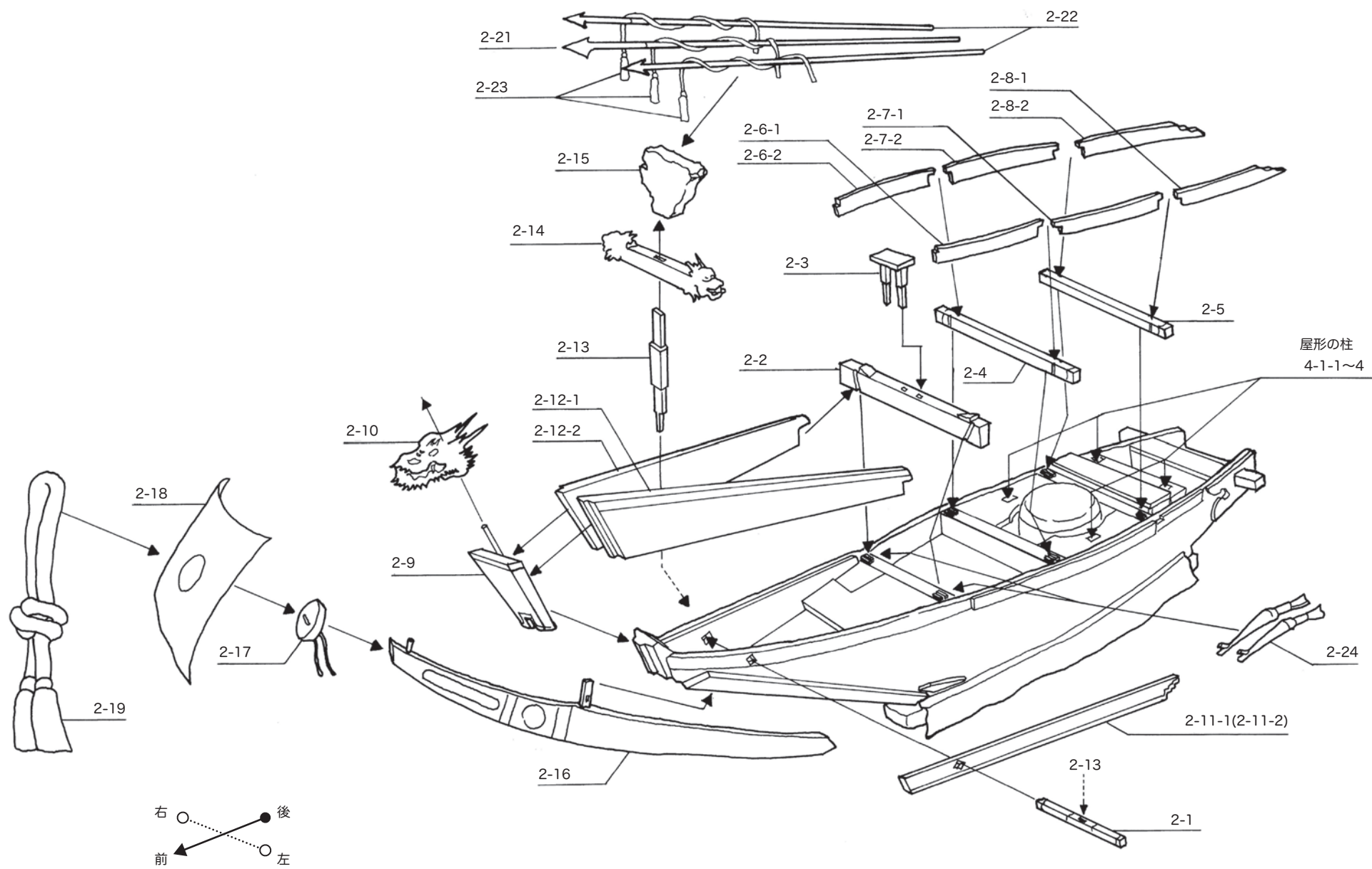
調査にあたって、古川町の皆様には大変お世話になりました。この場を借りて深謝いたします。



①船体部分（１）

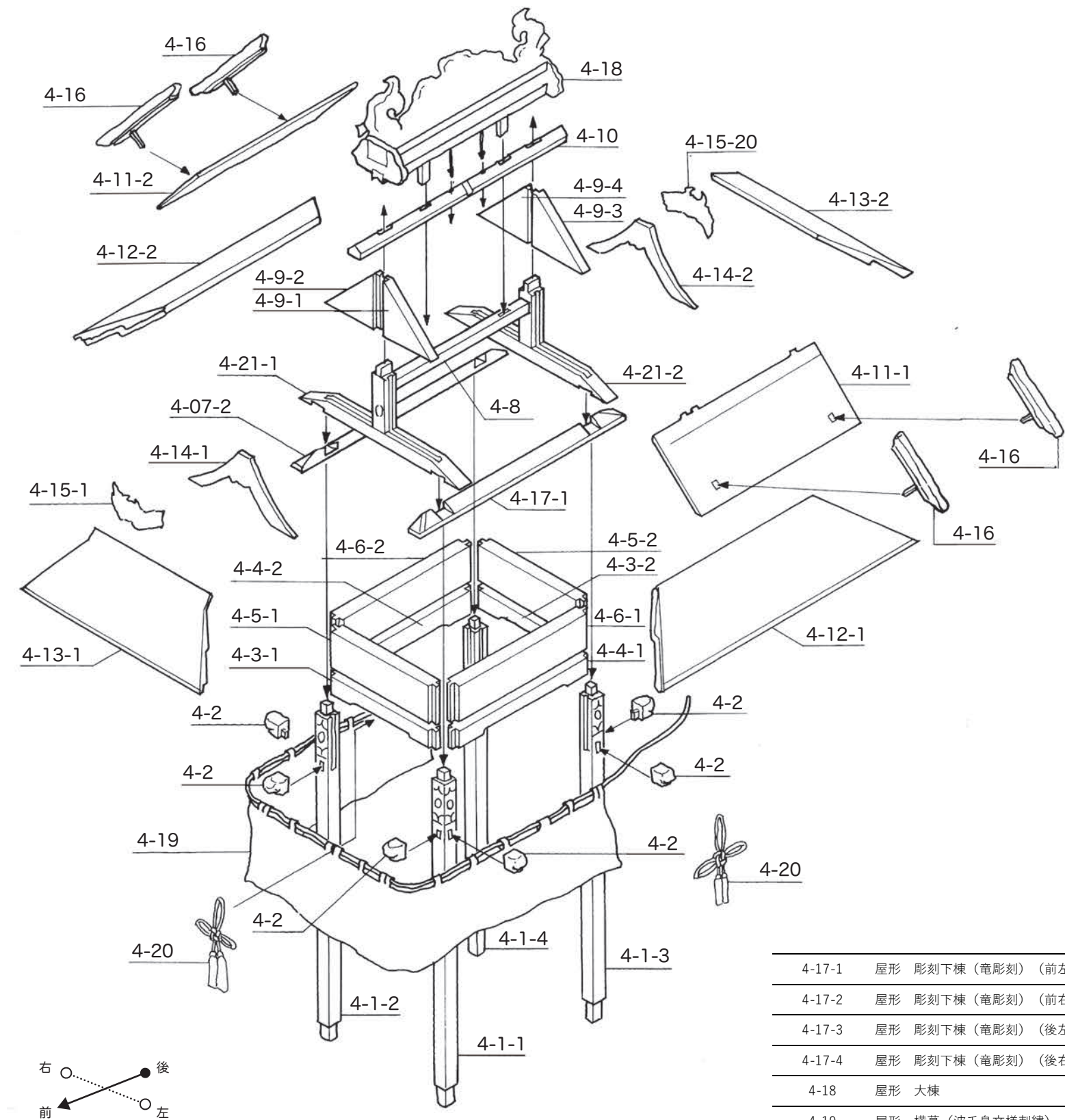
番号	部材名称	頁
1-1-1	五尺内側の装飾板（左）	
1-1-2	五尺内側の装飾板（右）	11
1-2	敷板	11
1-3	太鼓	12
1-4-1	太鼓脇の装飾板（左前屋形柱が入る）（左）	13
1-4-2	太鼓脇の装飾板（左前屋形柱が入る）（右）	13
1-5-1	太鼓叩きの座板を支える立板（左）	14
1-5-2	太鼓叩きの座板を支える立板（右）	14
1-6	屋形柱（後左右）の臍穴つき装飾板	15
1-7	上記装飾板の後部にはめる装飾板	16
1-8	太鼓役の座板	16
1-9-1	艀内側の装飾板（左）	
1-9-2	艀内側の装飾板（右）	17
1-10	艀の装飾板	17
1-11	艀の装飾板前下の装飾板	18
1-12-1	船体横幕（波千鳥）（左）	
1-12-2	船体横幕（波千鳥）（右）	19
1-13-1	横幕おさえ（左）	
1-13-2	横幕おさえ（右）	20
1-14-1	横幕おさえ（左下前）	20
1-14-2	横幕おさえ（右下前）	
1-15-1	横幕おさえ（左下後）	21
1-15-2	横幕おさえ（右下後）	
1-16-1	唐草模様入差板（左前）	21
1-16-2	唐草模様入差板（右前）	
1-17-1	唐草模様入差板（左後）	21
1-17-2	唐草模様入差板（右後）	
1-18-1	寄掛かり装飾板（左）	22
1-18-2	寄掛かり装飾板（右）	
1-19-1	水押後（波千鳥文様彫刻）（左）	22
1-19-2	水押後（波千鳥文様彫刻）（右）	

整理番号及び部材名称は、『北勢鯨船行事調査報告書』（四日市市教育委員会,2002）所収の古川町の実測調査記録に従う。



②船体部分（２）

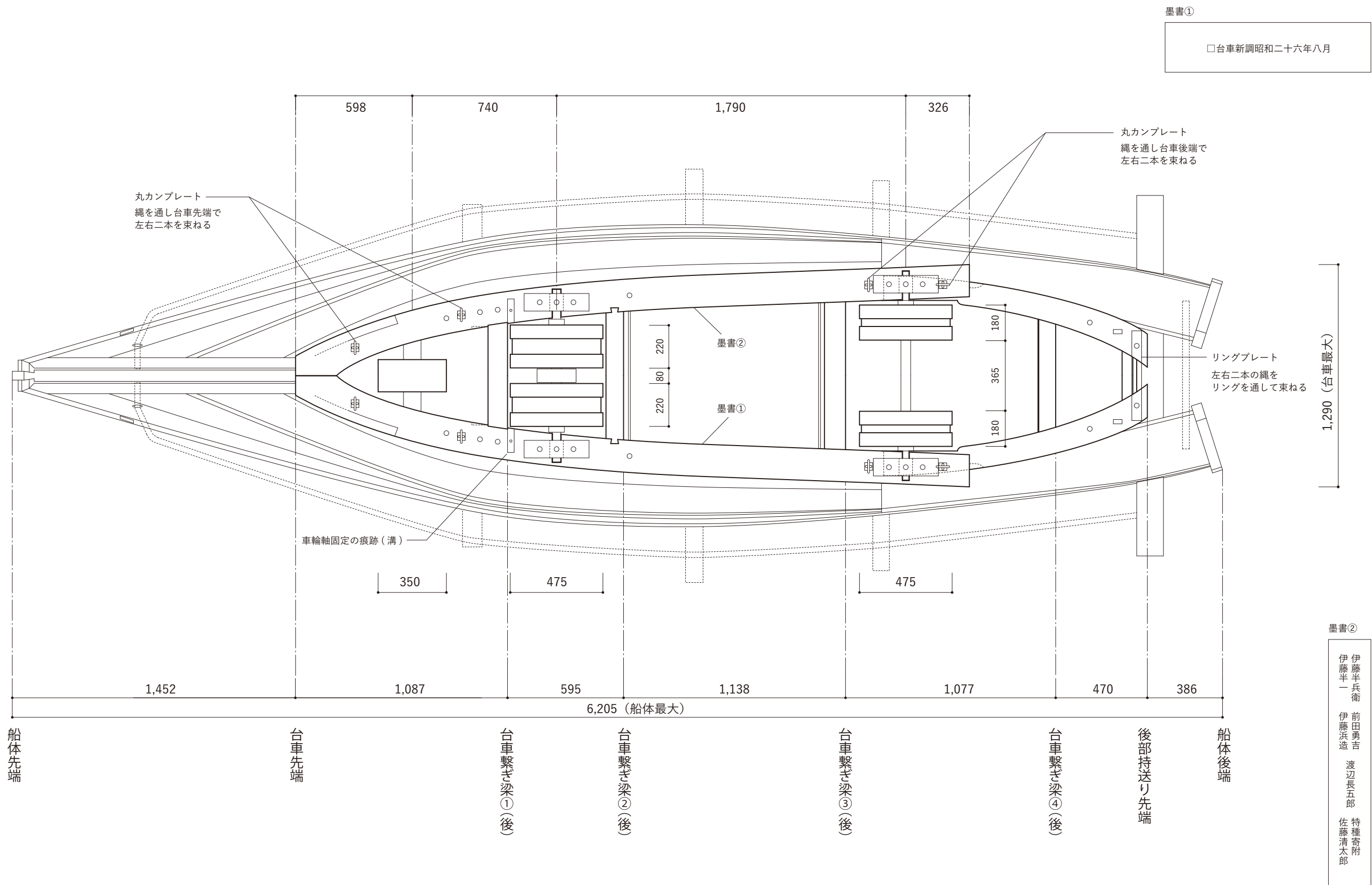
番号	部材名称	頁
2-1	下貫木	23
2-2	船梁	23
2-3	ブンダイ	24
2-4	船梁	24
2-5	船梁	25
2-6-1	コベリ（唐草文様金具）（左前）	
2-6-2	コベリ（唐草文様金具）（右前）	25
2-7-1	コベリ（ボタン唐草文様金具）（左中）	
2-7-2	コベリ（ボタン唐草文様金具）（右中）	26
2-8-1	コベリ（唐草文様金具）（左後）	
2-8-2	コベリ（唐草文様金具）（右後）	26
2-9	馬乗立	27
2-10	水押の竜頭彫刻	28
2-11-1	五尺（波千鳥彫刻）（左下）	
2-11-2	五尺（波千鳥彫刻）（右下）	29
2-12-1	五尺（波千鳥彫刻）（左上）	
2-12-2	五尺（波千鳥彫刻）（右上）	29
2-13	銚もたせの芯棒	30
2-14	水流に竜頭彫刻の門	30
2-15	銚もたせ（雲竜彫刻）	31
2-16	水押	32
2-17	水押御紋の型	33
2-18	水押御紋（三つ巴紋）	33
2-19	水押サガリ	33
2-20	御幣（水押左）	
2-21	銚もたせに設置するトドメノモリ	34
2-22-1	銚もたせに設置するモリ	34
2-22-2	銚もたせに設置するモリ	34
2-23-1	銚付属金糸ロープ	35
2-23-2	銚付属金糸ロープ	
2-23-3	銚付属金糸ロープ	
2-24-1	櫓	
2-24-2	櫓	35
2-24-3	櫓	
2-24-4	櫓	



4-17-1	屋形	彫刻下棟（竜彫刻）（前左）	
4-17-2	屋形	彫刻下棟（竜彫刻）（前右）	
4-17-3	屋形	彫刻下棟（竜彫刻）（後左）	
4-17-4	屋形	彫刻下棟（竜彫刻）（後右）	54
4-18	屋形	大棟	55
4-19	屋形	横幕（波千鳥文様刺繍）	56
4-20-1	屋形	飾り結び	56
4-20-2	屋形	飾り結び	56
4-20-3	屋形	飾り結び	
4-21-1	屋形	梁・真束（前）	49
4-21-2	屋形	梁・真束（後）	

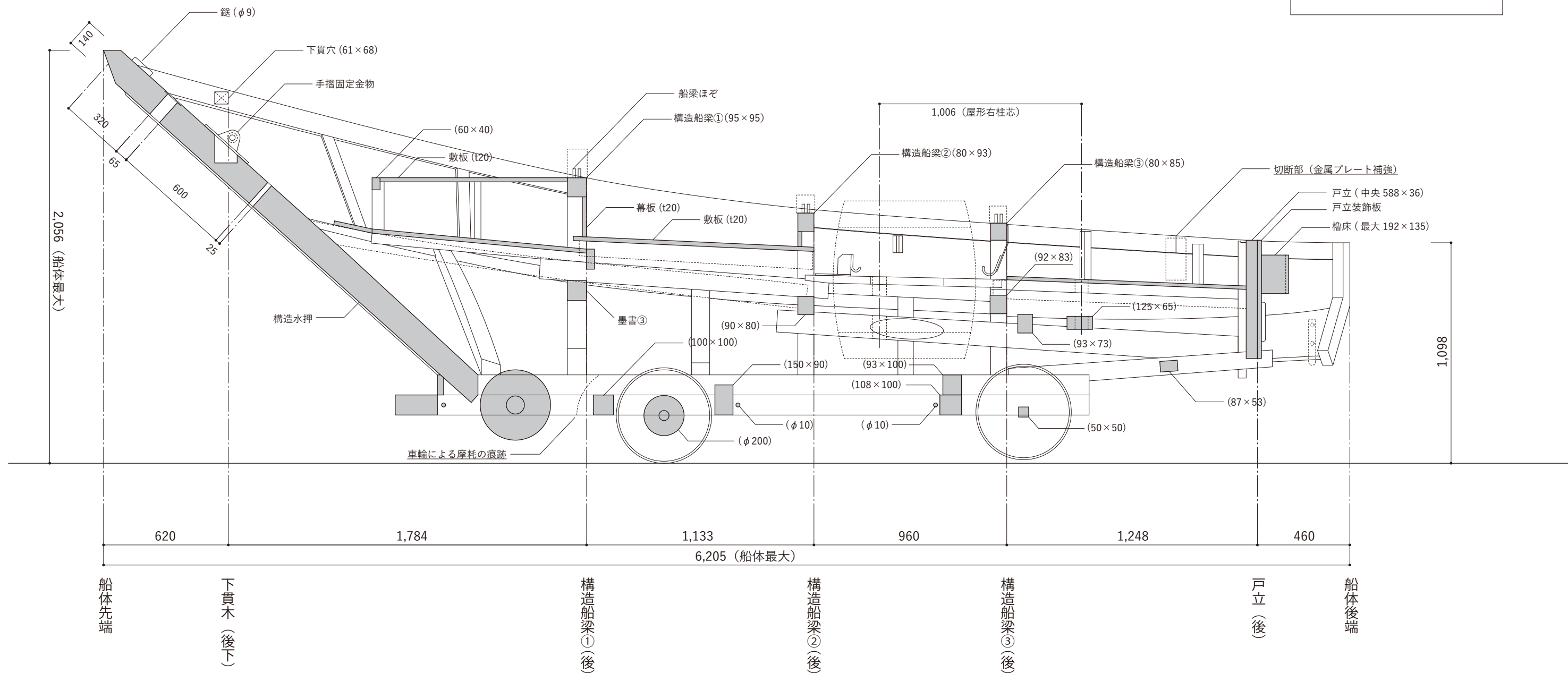
④屋形部分

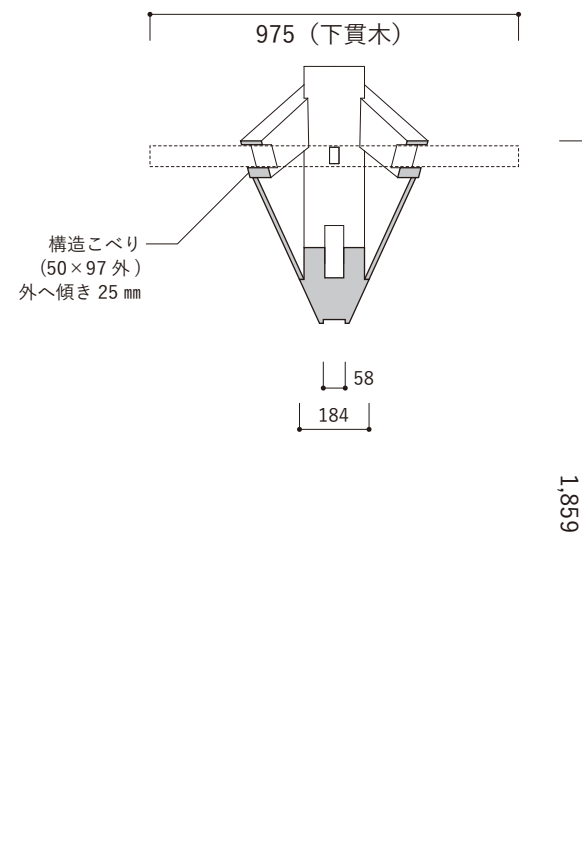
番号	部材名称	頁
4-1-1	屋形 柱（前左）	
4-1-2	屋形 柱（前右）	
4-1-3	屋形 柱（後左）	
4-1-4	屋形 柱（後右）	42
4-2-1	屋形 木鼻（獅子鼻）	43
4-2-2	屋形 木鼻（獅子鼻）	
4-2-3	屋形 木鼻（獅子鼻）	43
4-2-4	屋形 木鼻（獅子鼻）	
4-2-5	屋形 木鼻（獅子鼻）	
4-2-6	屋形 木鼻（獅子鼻）	
4-2-7	屋形 木鼻（獅子鼻）	
4-2-8	屋形 木鼻（獅子鼻）	
4-3-1	屋形 虹梁（前）	44
4-3-2	屋形 虹梁（後）	
4-4-1	屋形 虹梁（左）	44
4-4-2	屋形 虹梁（右）	
4-5-1	屋形 彫刻欄間（前）	45
4-5-2	屋形 彫刻欄間（後）	46
4-6-1	屋形 彫刻欄間（左）	47
4-6-2	屋形 彫刻欄間（右）	48
4-7-1	屋形 桁（左）	
4-7-2	屋形 桁（右）	49
4-8	屋形 棟木下の梁	49
4-9-1	屋形 妻飾（前左）	50
4-9-2	屋形 妻飾（前右）	50
4-9-3	屋形 妻飾（後左）	
4-9-4	屋形 妻飾（後右）	
4-10	屋形 棟木	49
4-11-1	屋形 屋根（牡丹獅子）	
4-11-2	屋形 屋根（牡丹獅子）	51
4-12-1	屋形 屋根（左）	
4-12-2	屋形 屋根（右）	52
4-13-1	屋形 屋根（前）	52
4-13-2	屋形 屋根（後）	
4-14-1	屋形 破風板（前）	53
4-14-2	屋形 破風板（後）	
4-15-1	屋形 鬼瓦（前）	53
4-15-2	屋形 鬼瓦（後）	53
4-16-1	屋形 彫刻下棟（波文様）	54
4-16-2	屋形 彫刻下棟（波文様）	
4-16-3	屋形 彫刻下棟（波文様）	
4-16-4	屋形 彫刻下棟（波文様）	



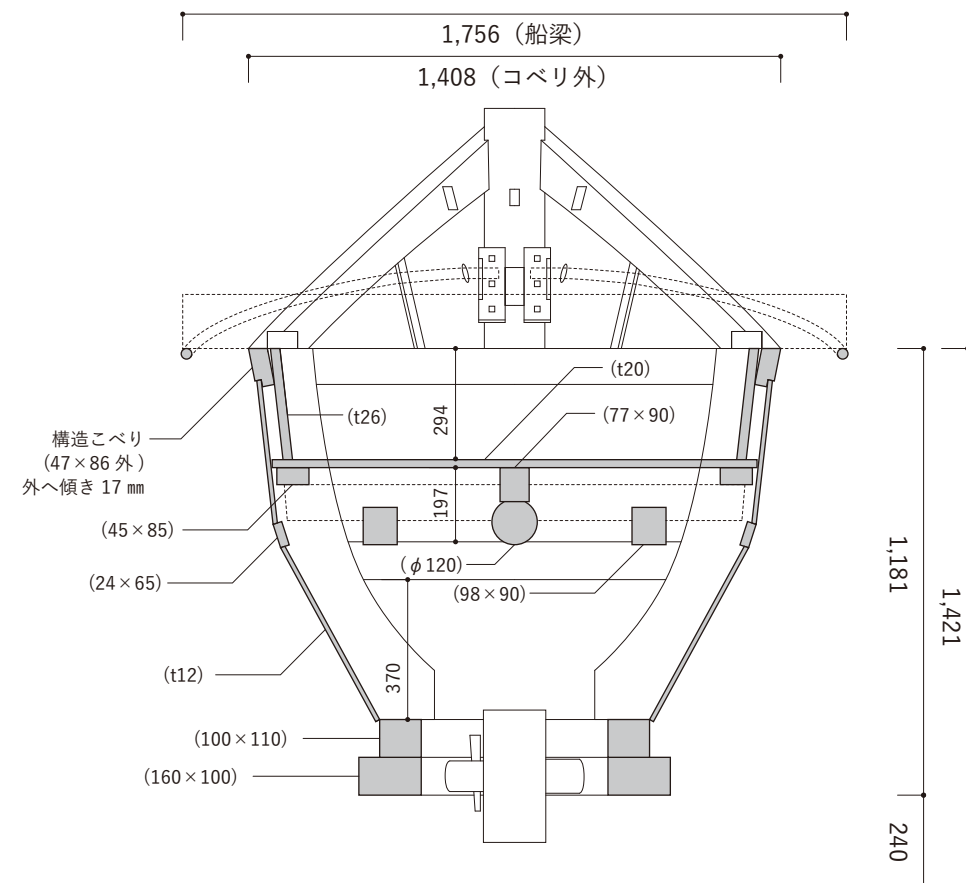
墨書③

昭和四十七年七月新調

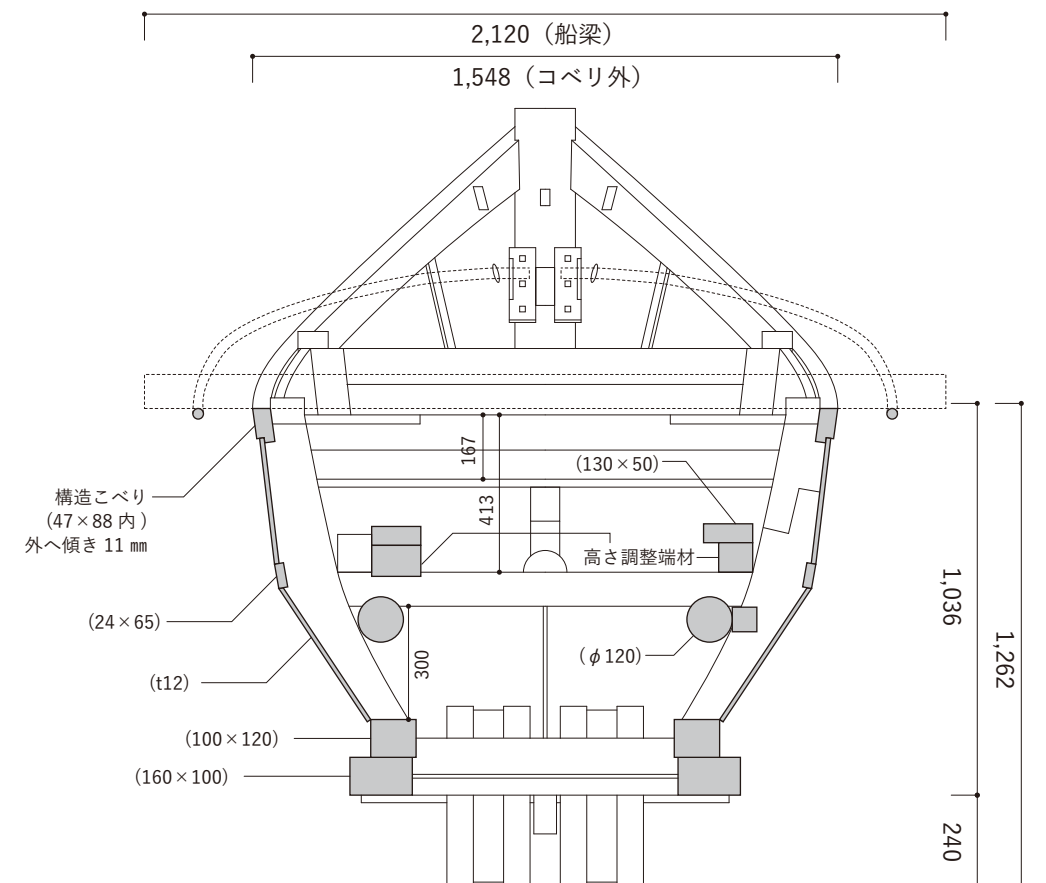




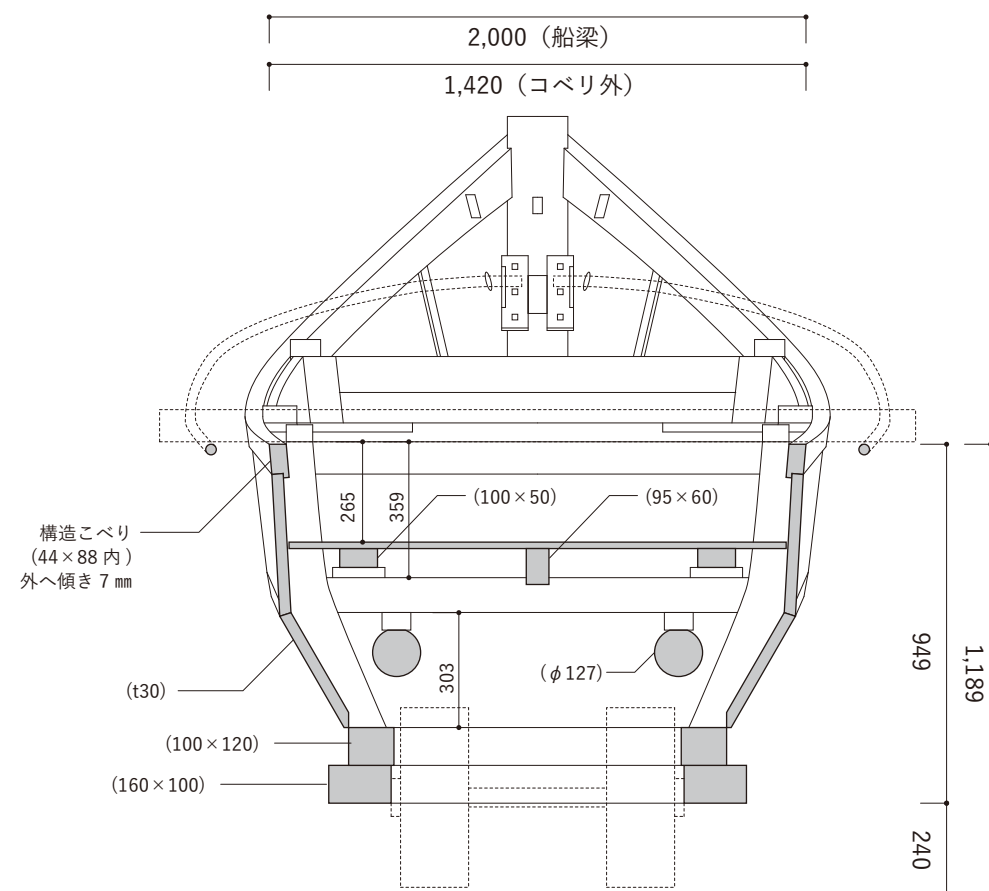
貫(後下)断面図 (1/20)



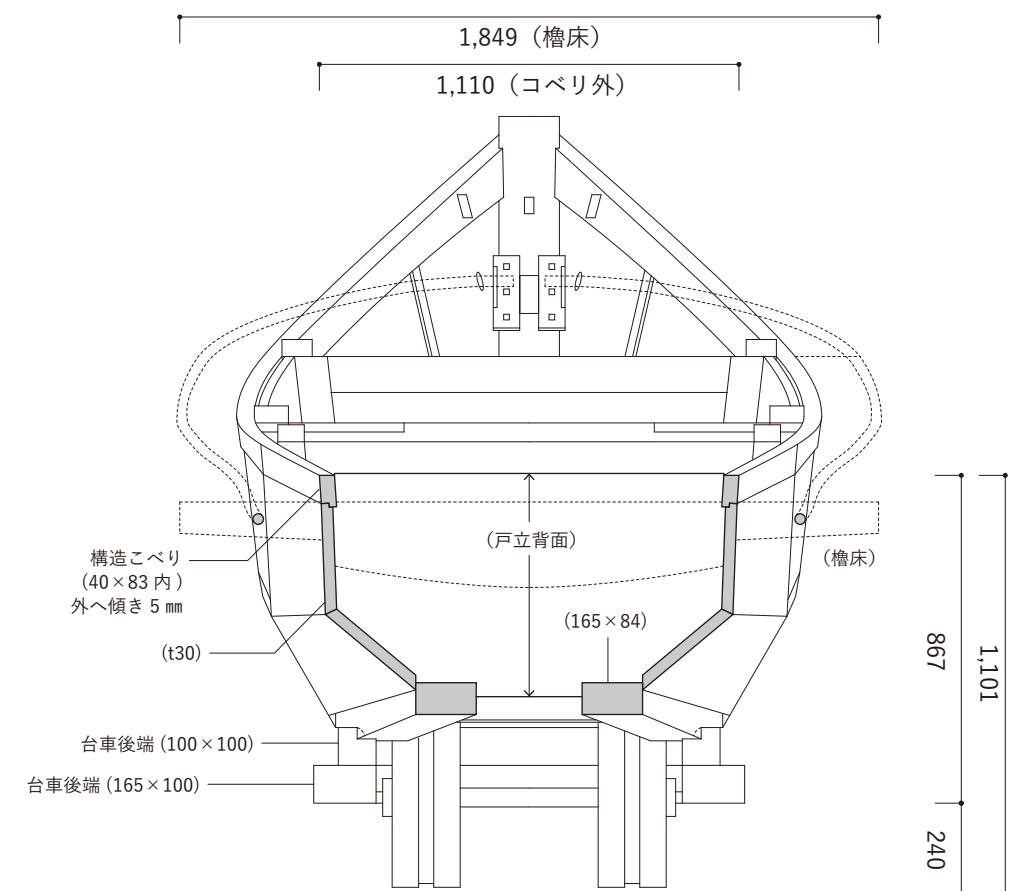
船梁①(後)断面図 (1/20)



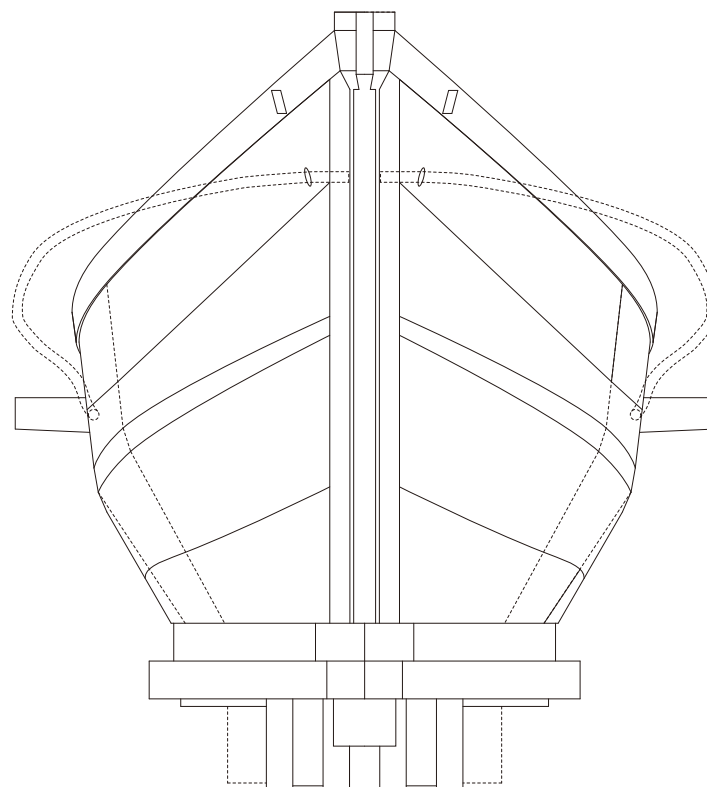
船梁②(後)断面図 (1/20)



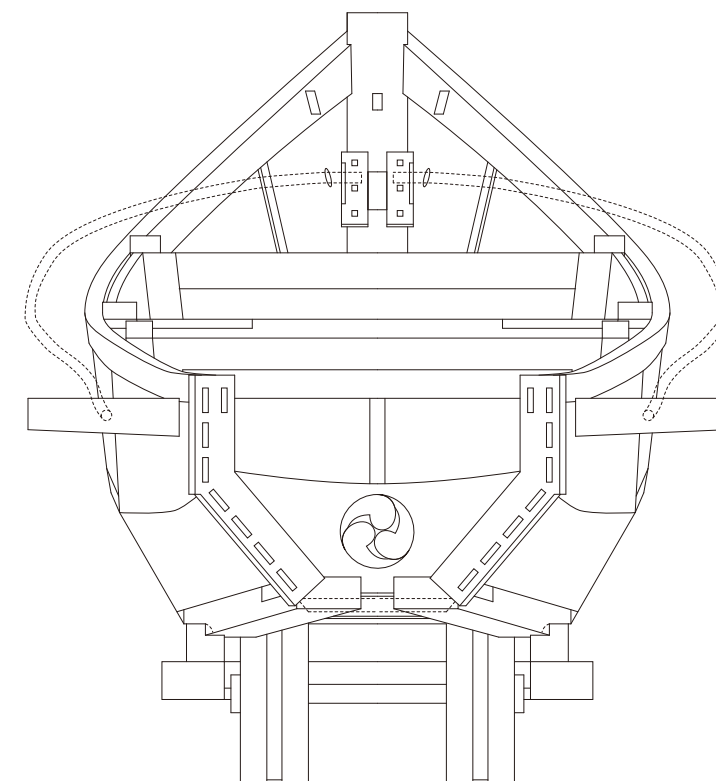
船梁③(後)断面図 (1/20)



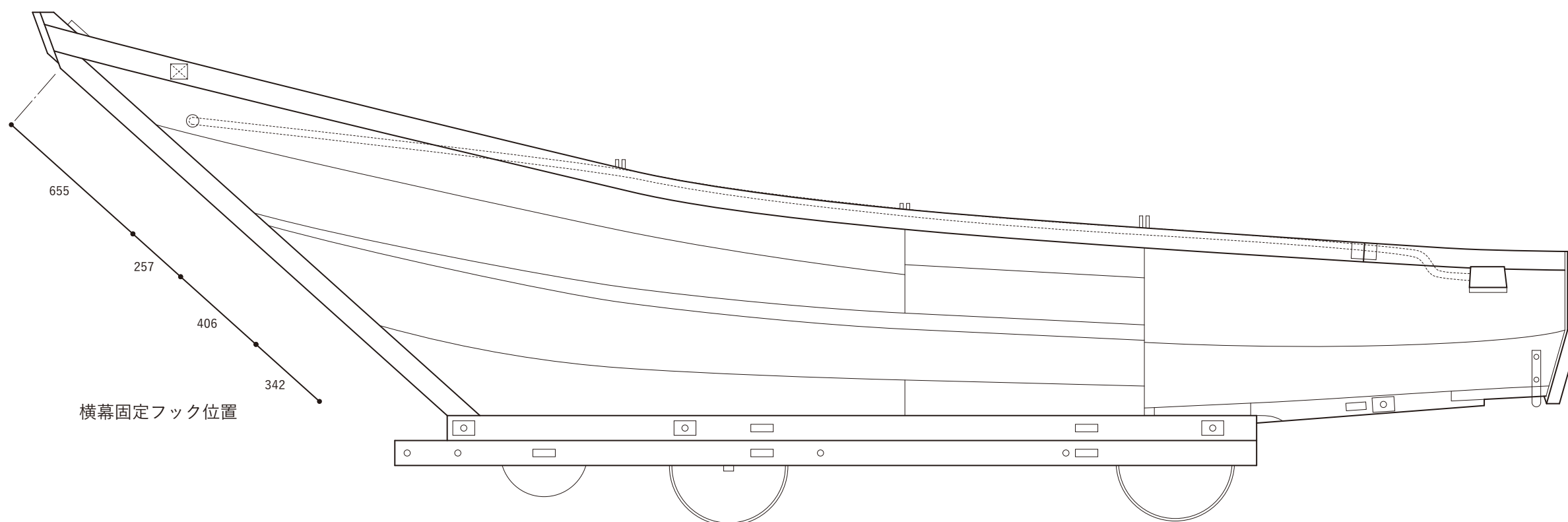
戸立(後)断面図 (1/20)



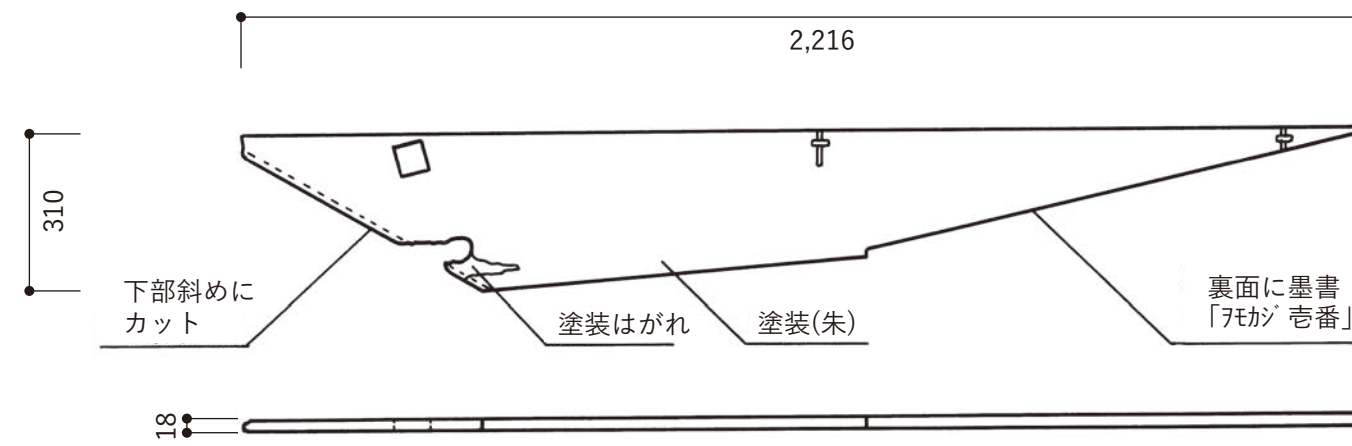
正面立面図 (1/20)



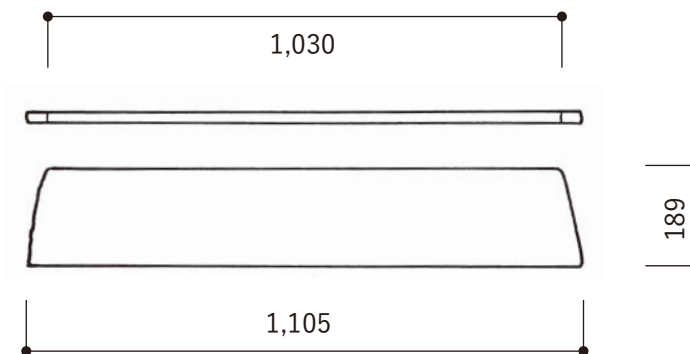
背面立面図 (1/20)



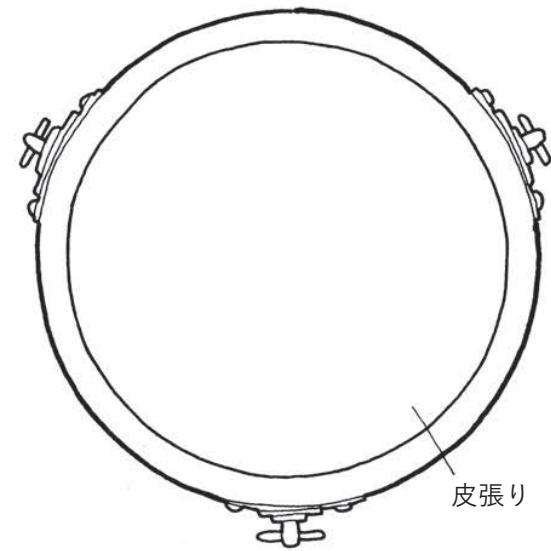
側面立面図 (1/20)



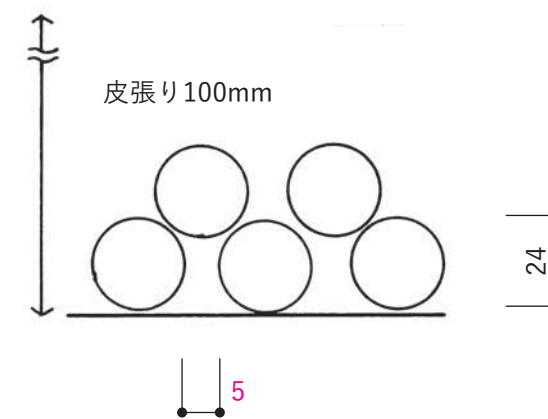
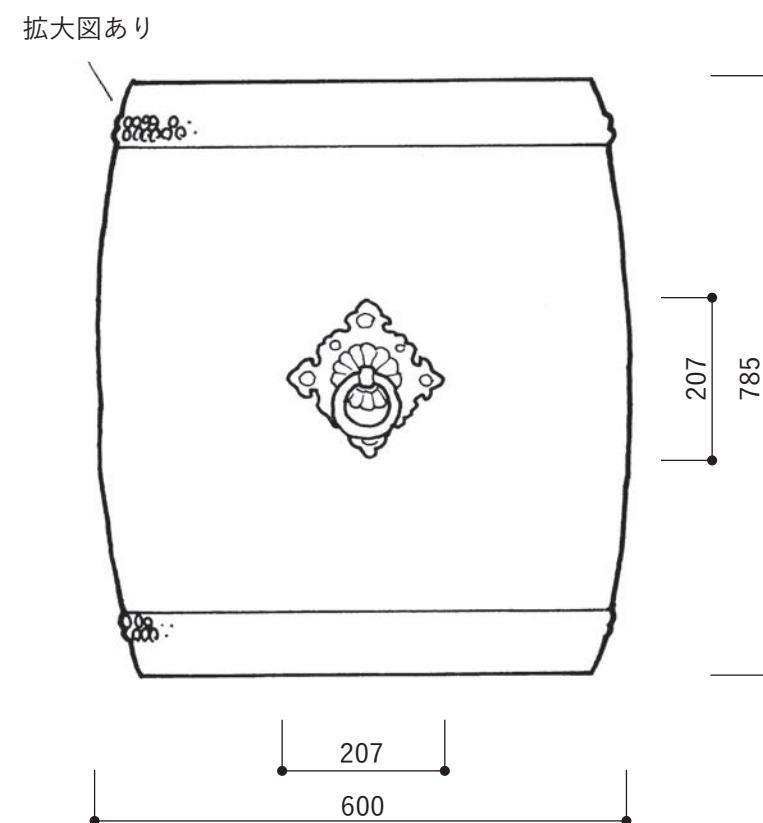
1-1-2：五尺内側の装飾板（右）



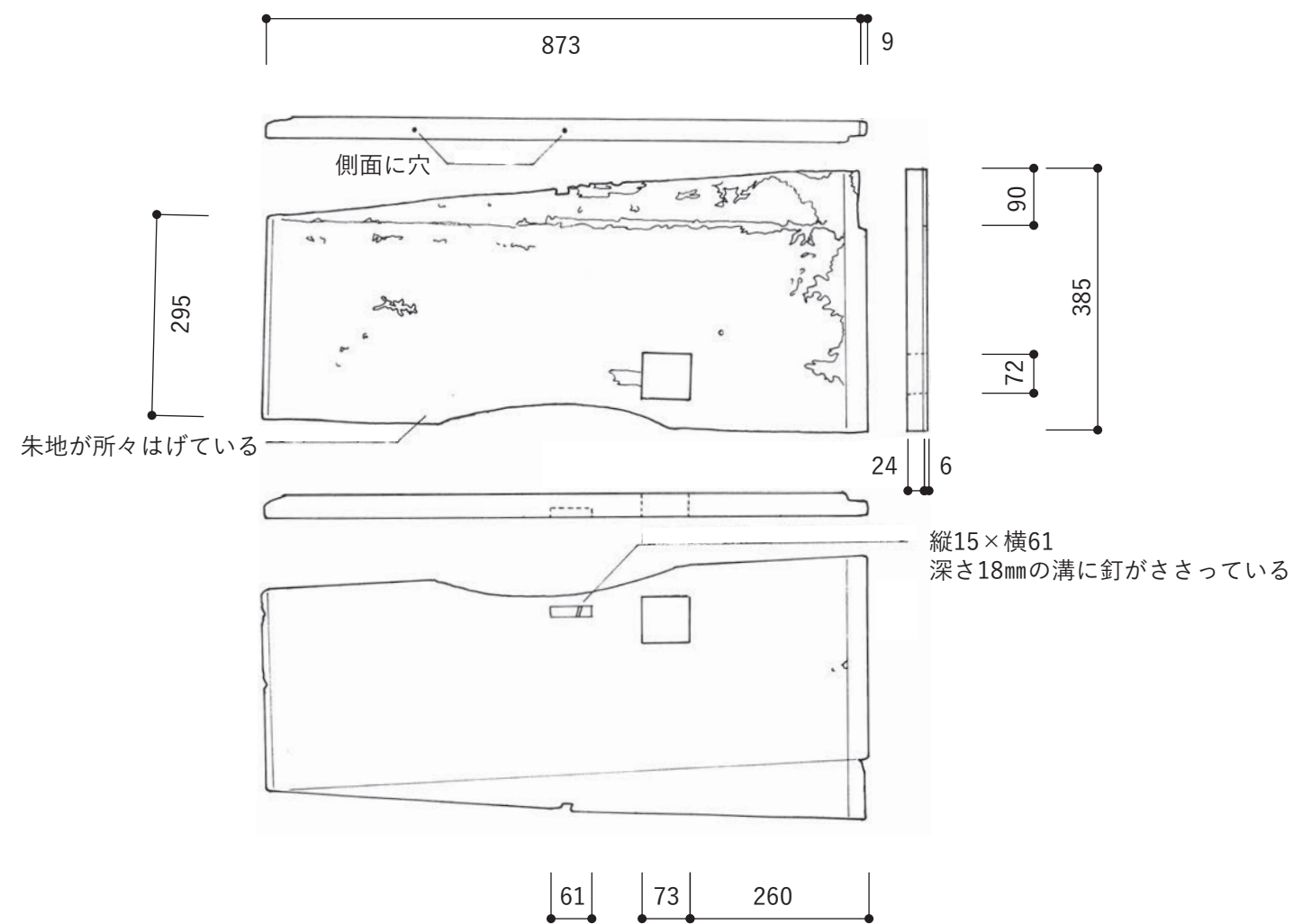
1-2：敷板



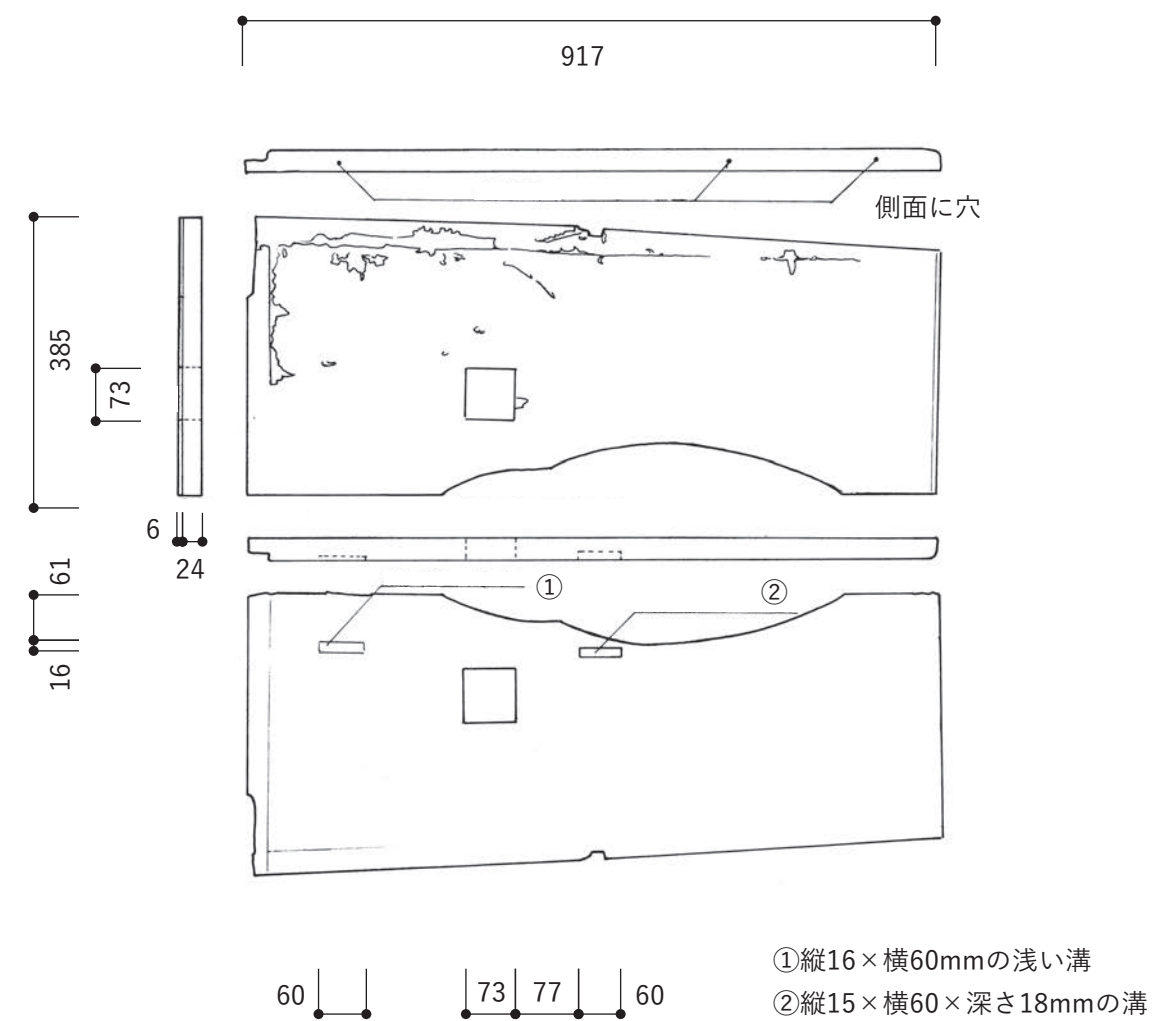
1-3：太鼓



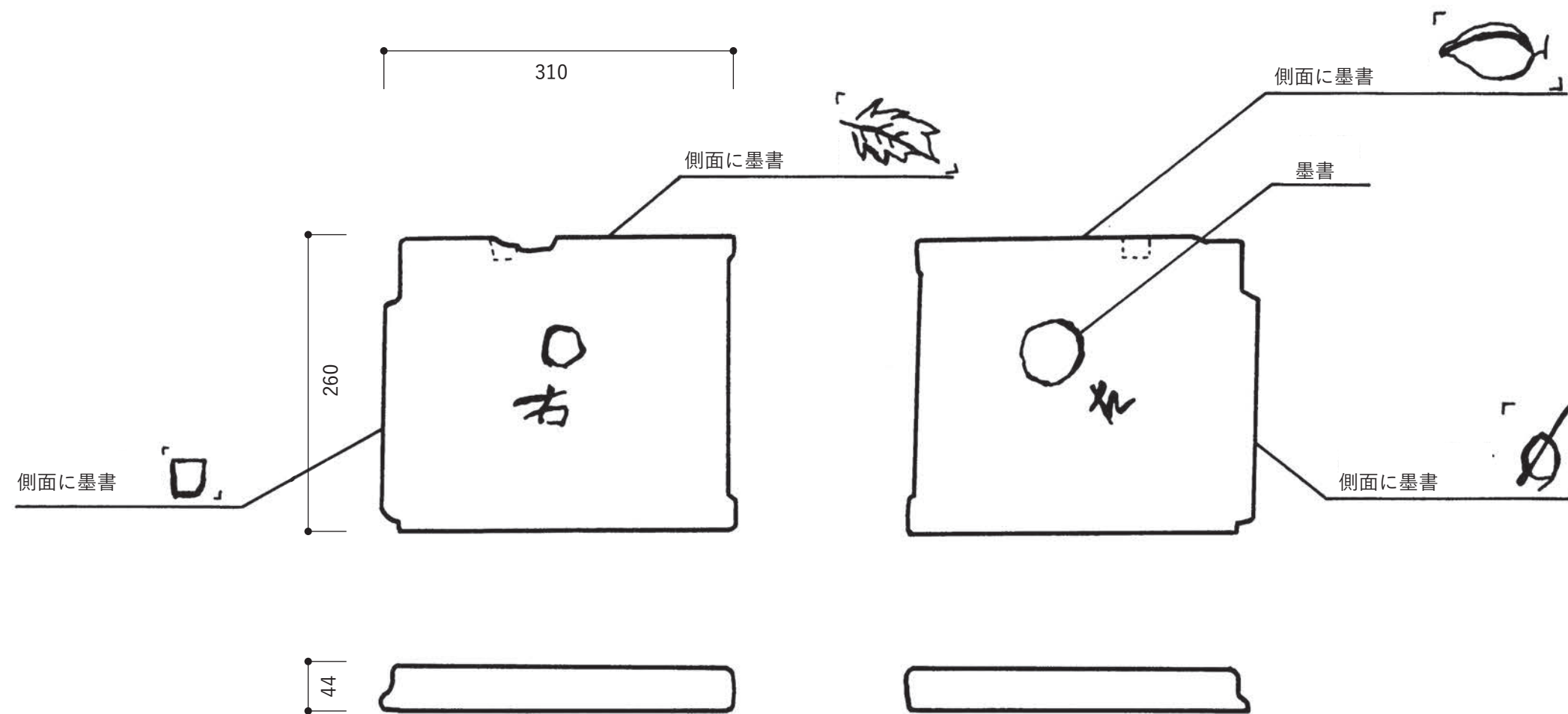
拡大図(1/2)



1-4-1：太鼓脇の装飾板（左前屋形柱が入る）左

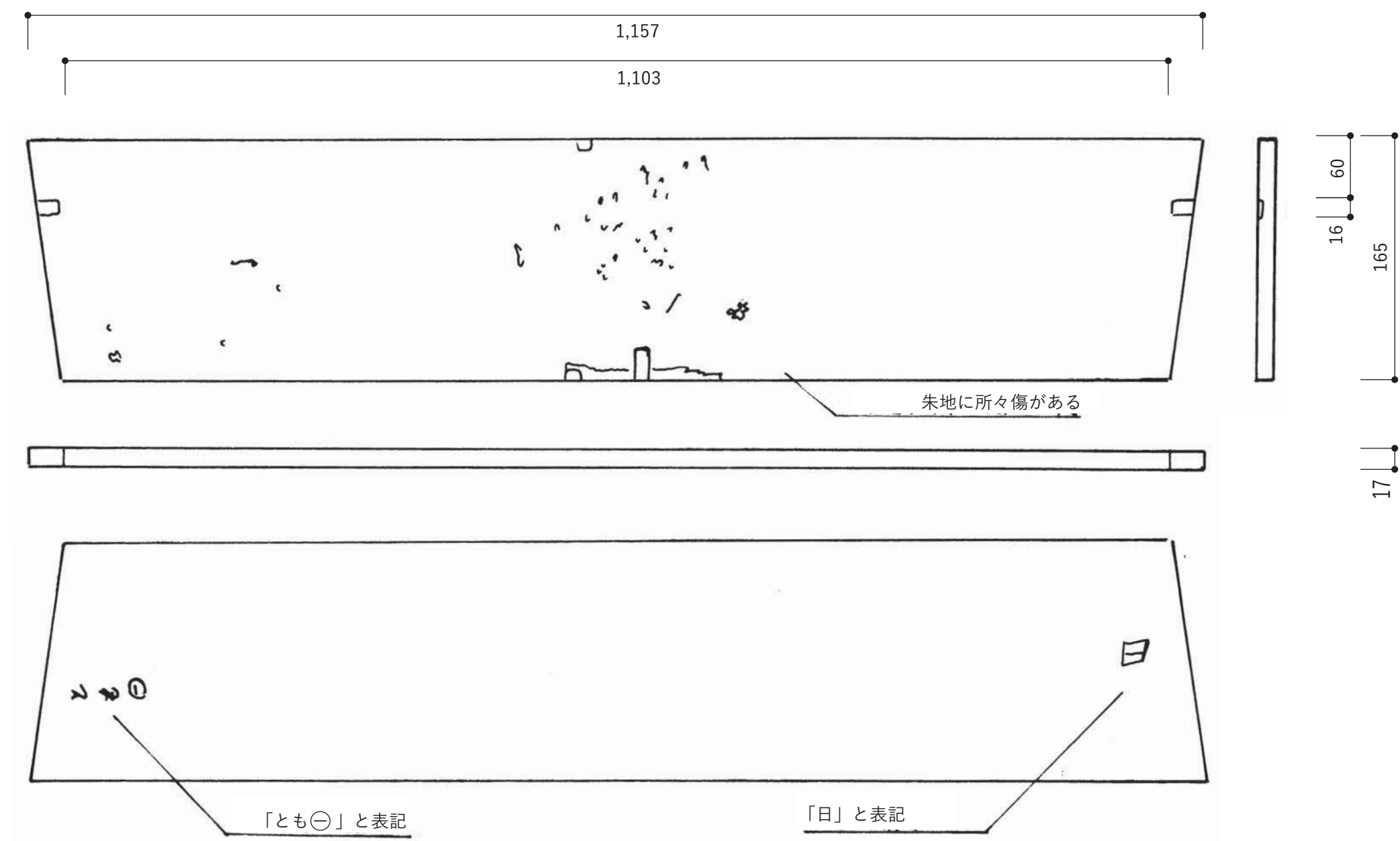


1-4-2：太鼓脇の装飾板（右前屋形柱が入る）右



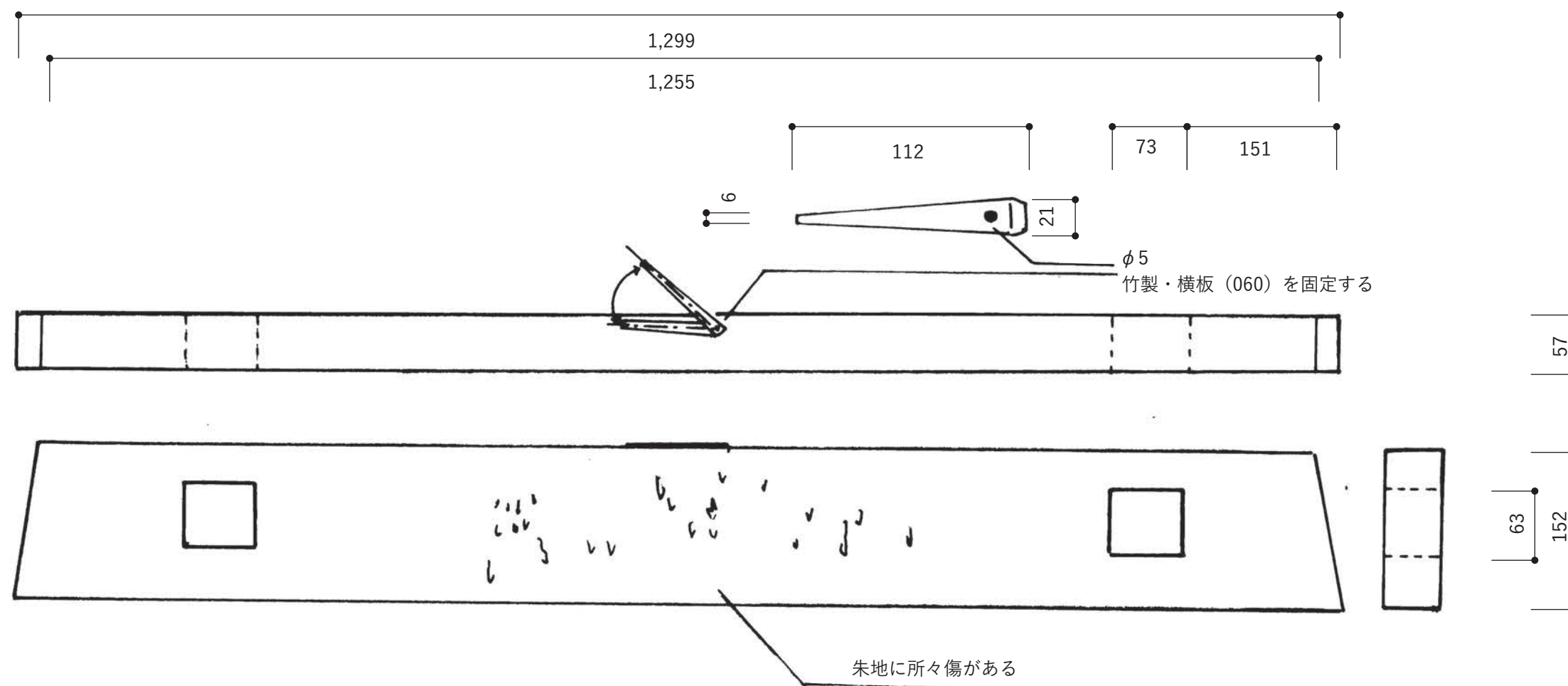
1-5-2：太鼓叩きの座板を支える立板（右）

1-5-1：太鼓叩きの座板を支える立板（左）

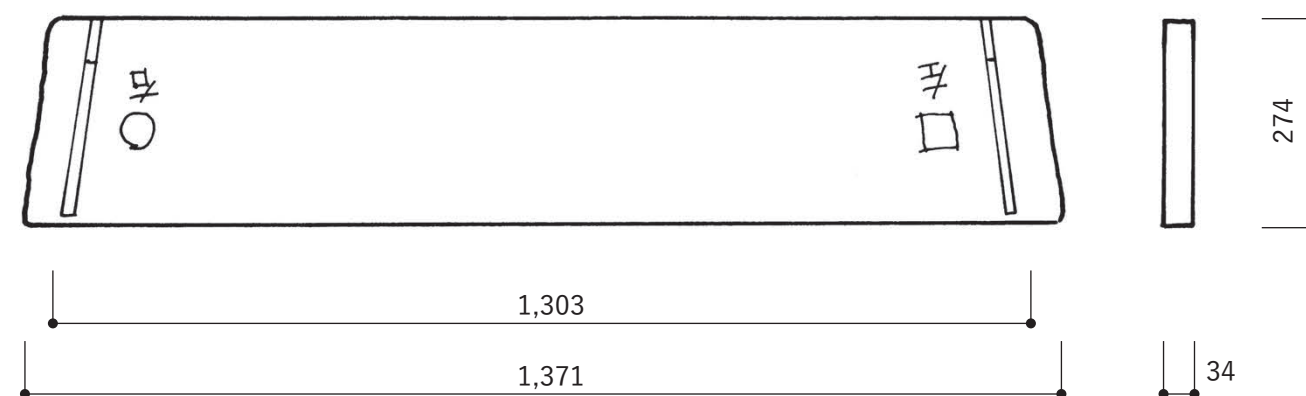


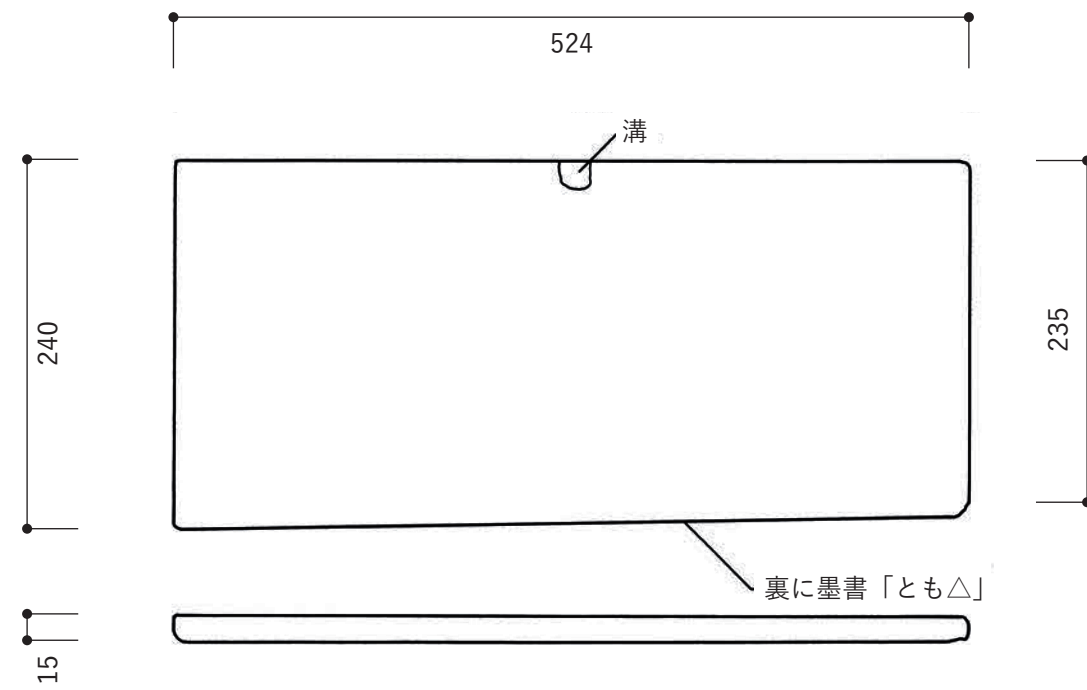
1-6：屋形柱（後左右）の臍穴つき装飾板

1-7：裝飾板



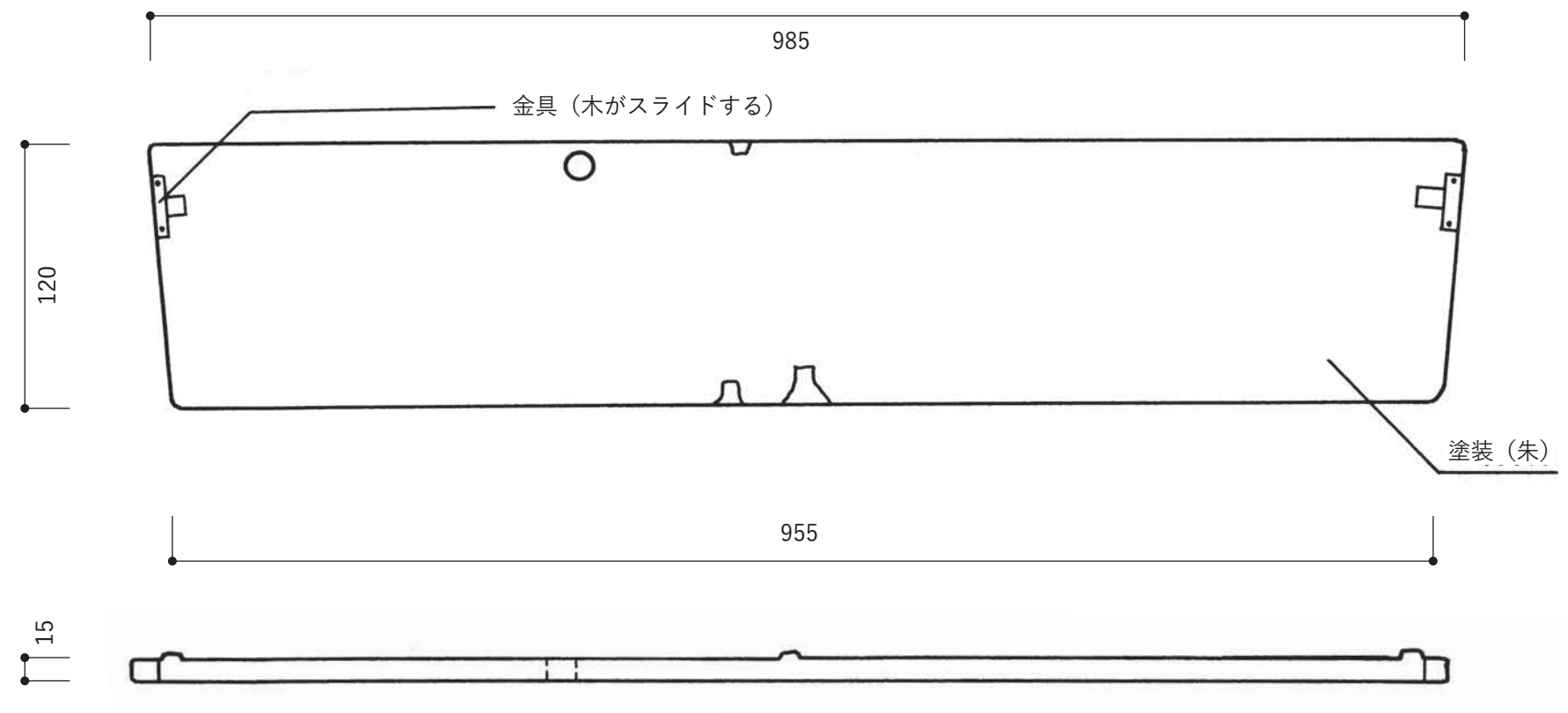
1-8：太鼓役の座板

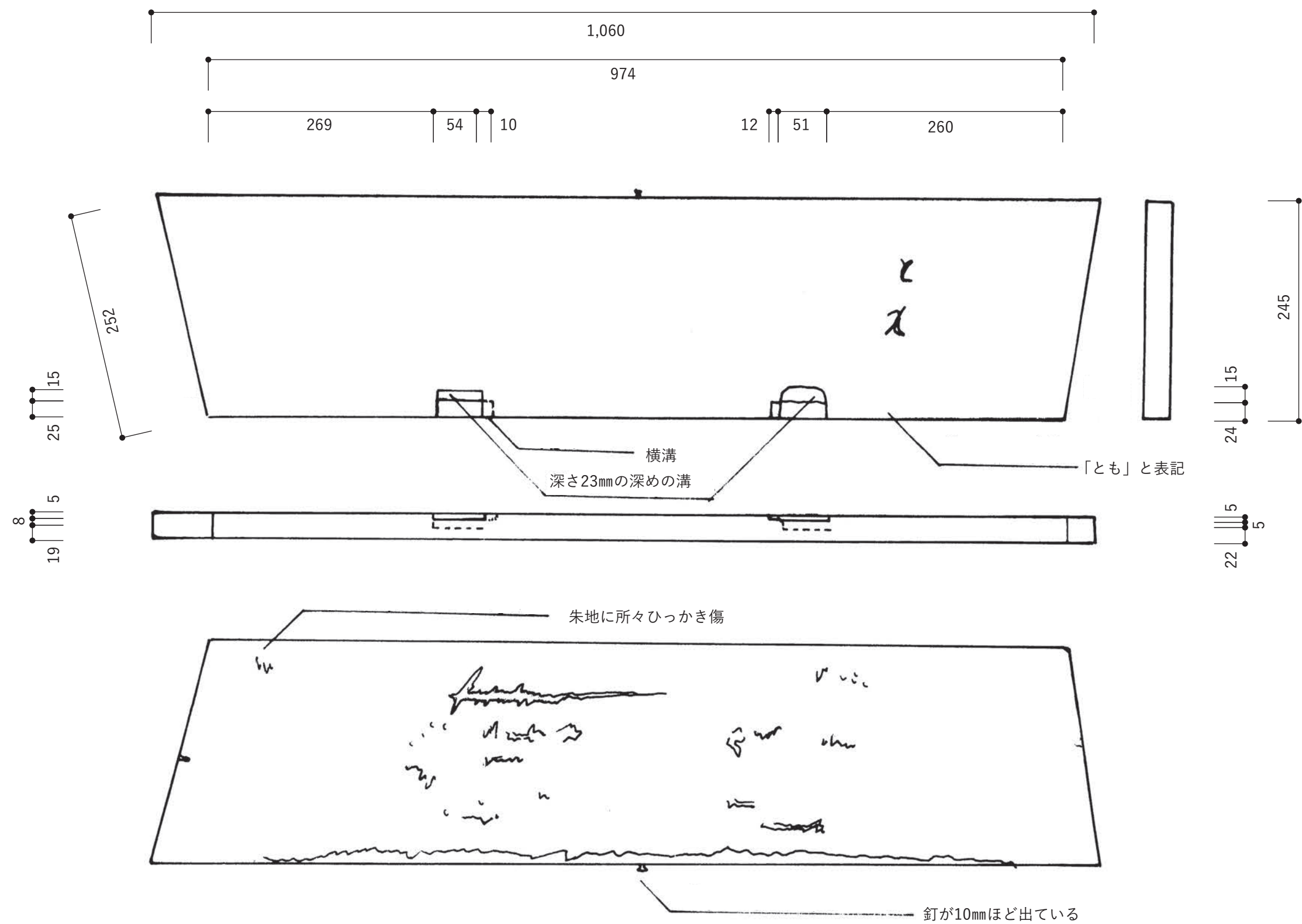




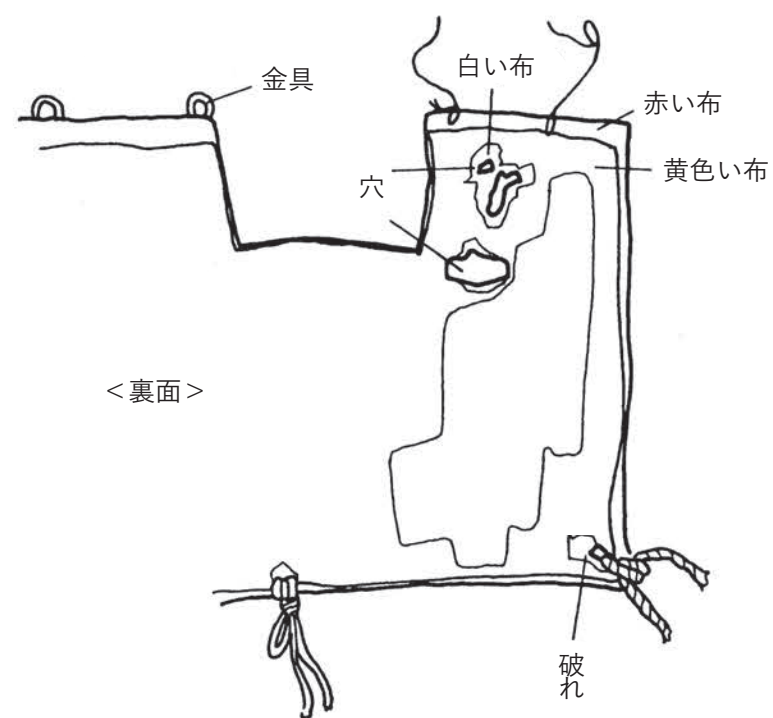
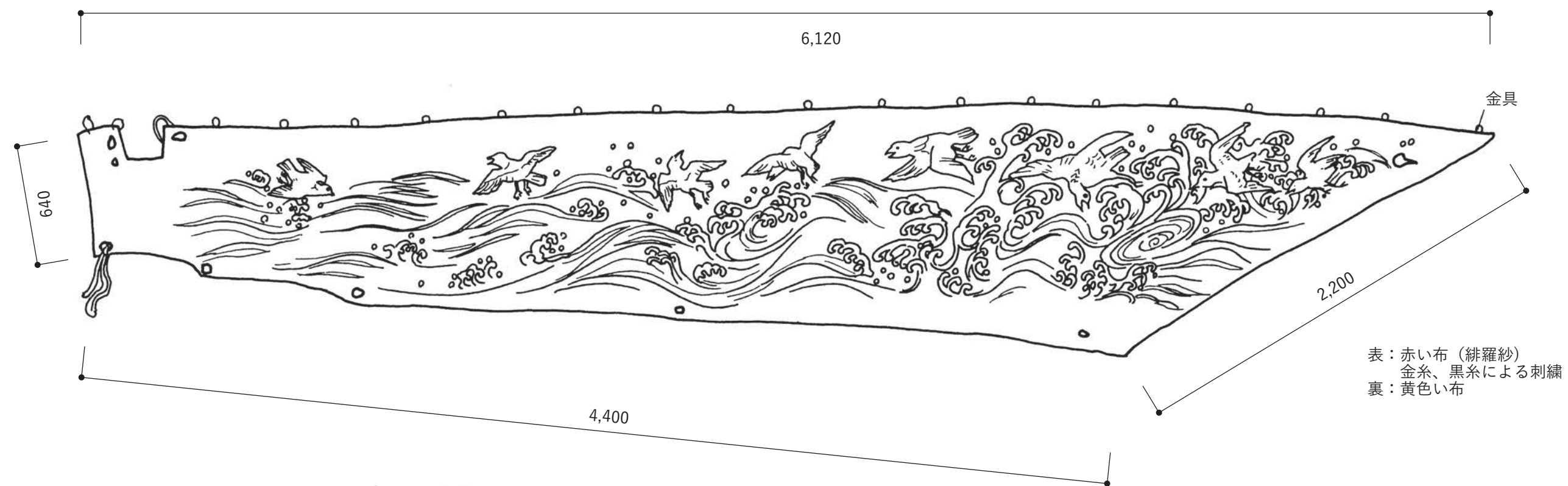
1-9-2： 艫内側の装飾板（右）

1-10： 艫の装飾板





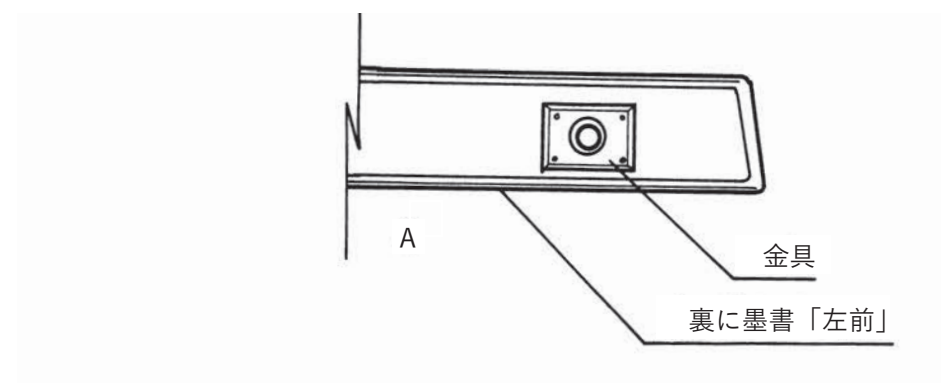
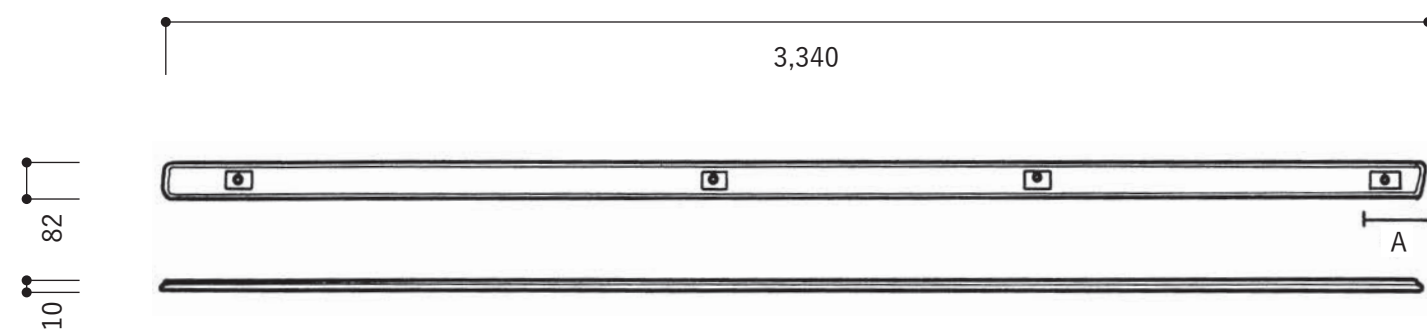
1-11： 艫の装飾板前下の装飾板



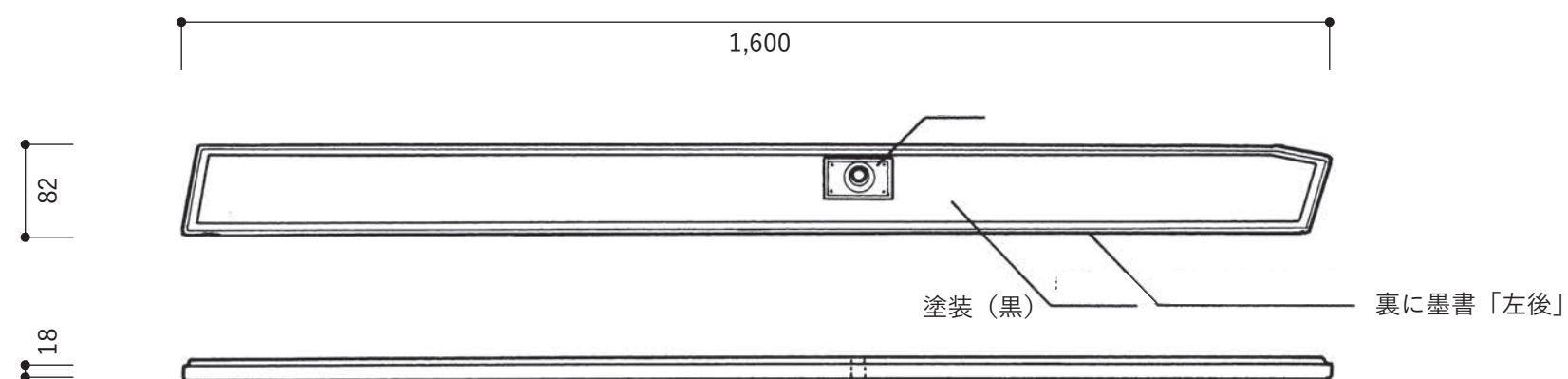
昭和参拾八年八月
名古屋市中区橘町二の一八
兼松利斗兵商店
調製

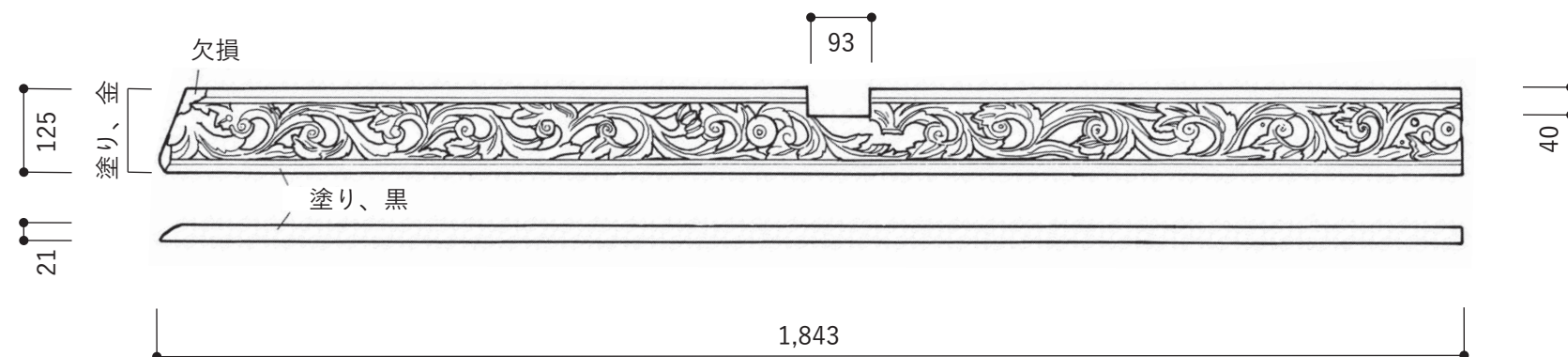
1-12-2：船体横幕（右）

1-13-2：横幕おさえ（右下前）

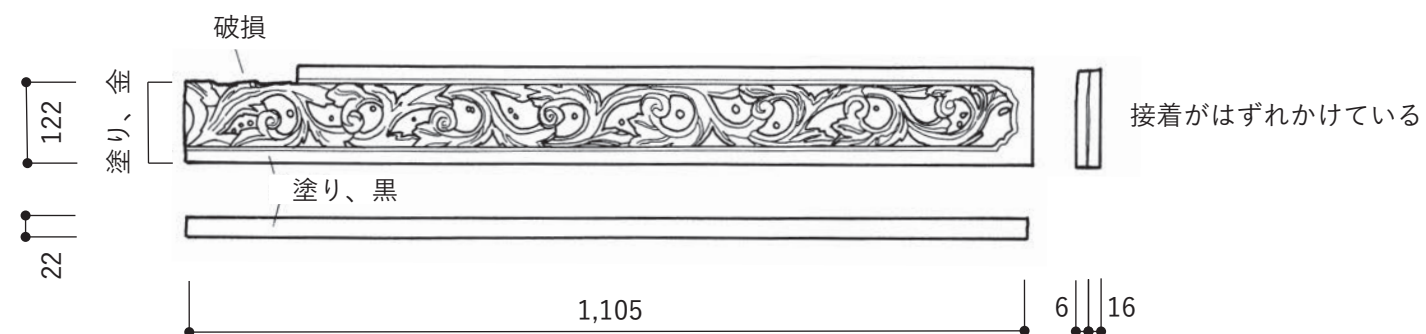


1-14-1：横幕おさえ（左下後）

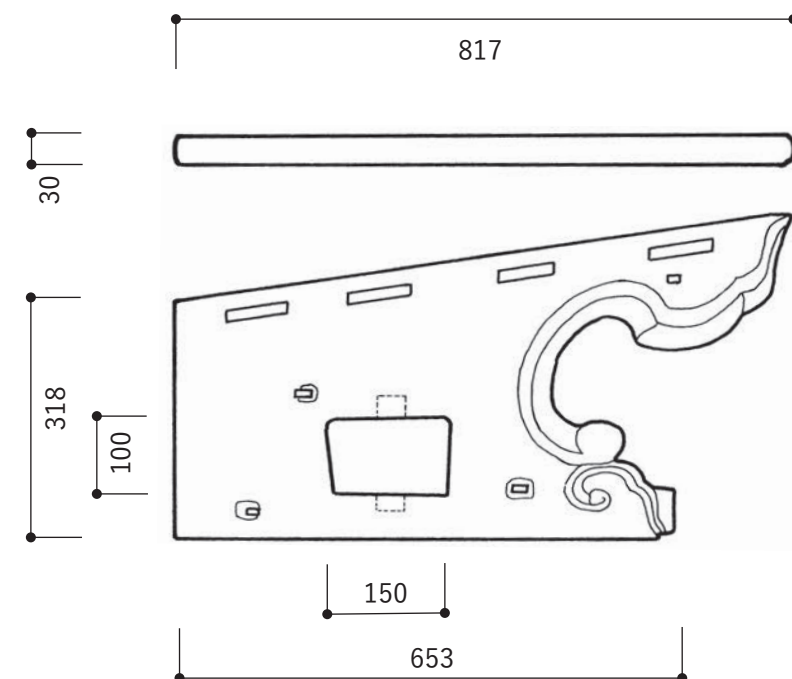




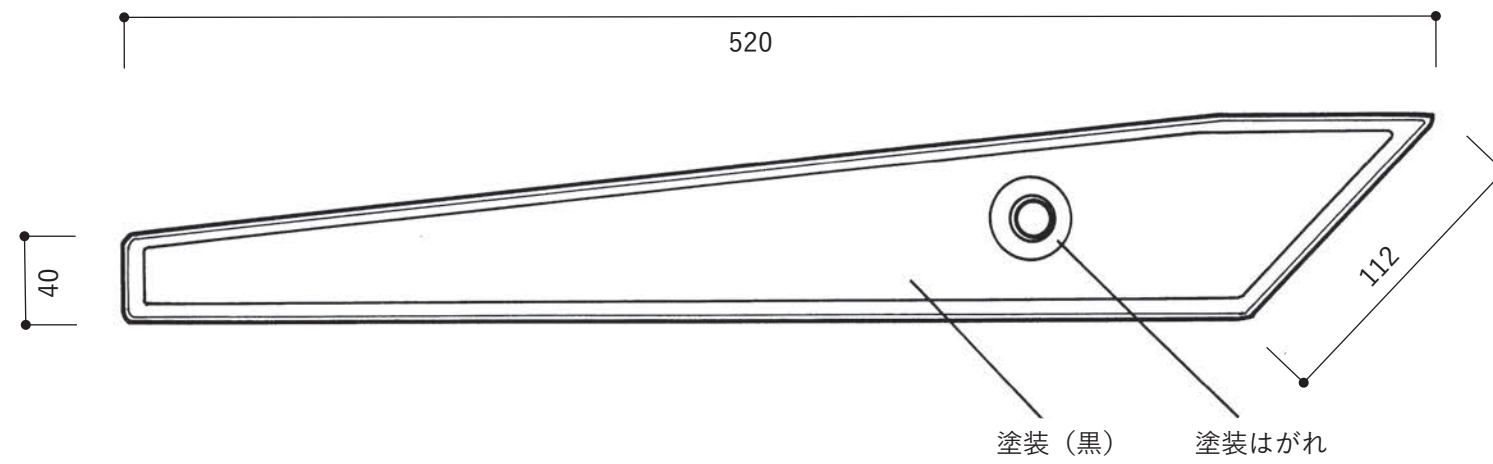
1-15-1：唐草文様入り差し板（左前）



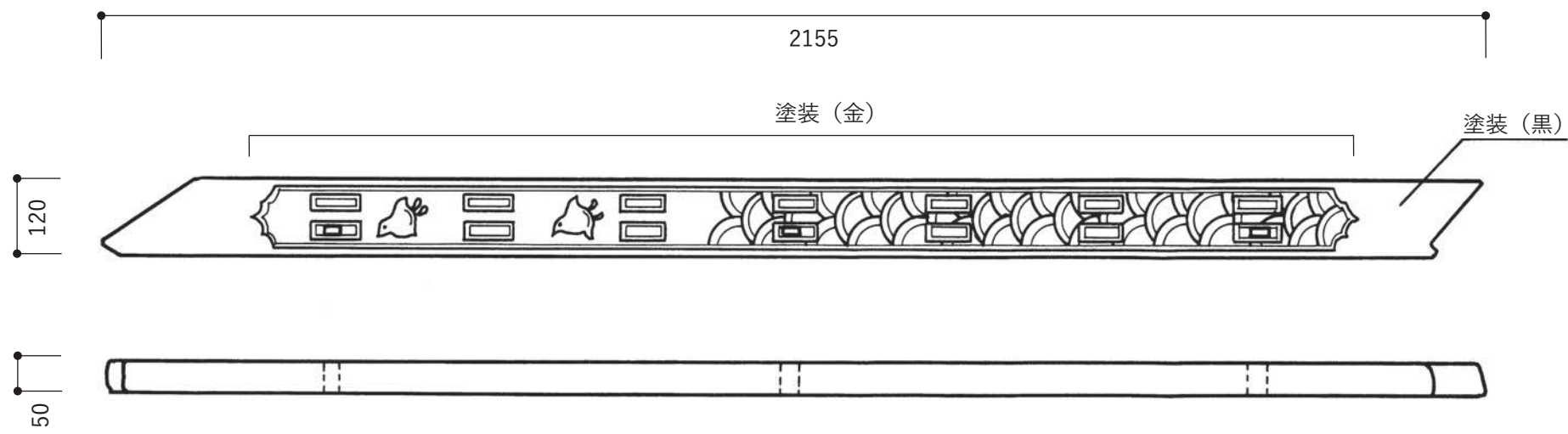
1-16-1：唐草文入り差し板（左後）



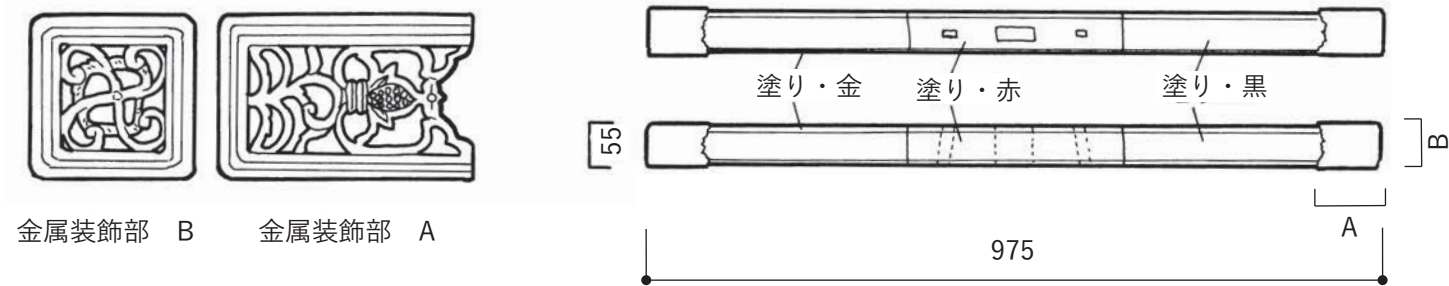
1-17-1：寄掛かり装飾板（左）



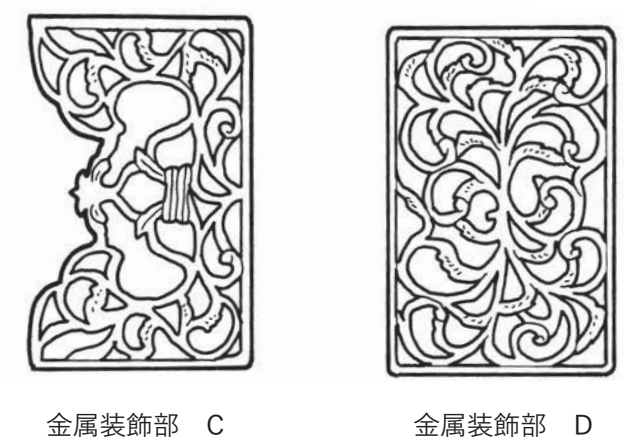
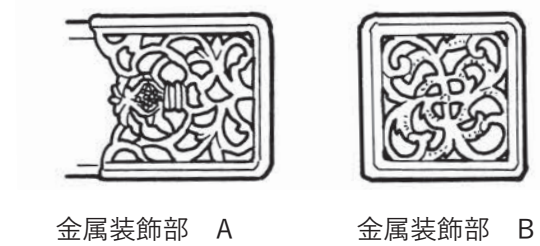
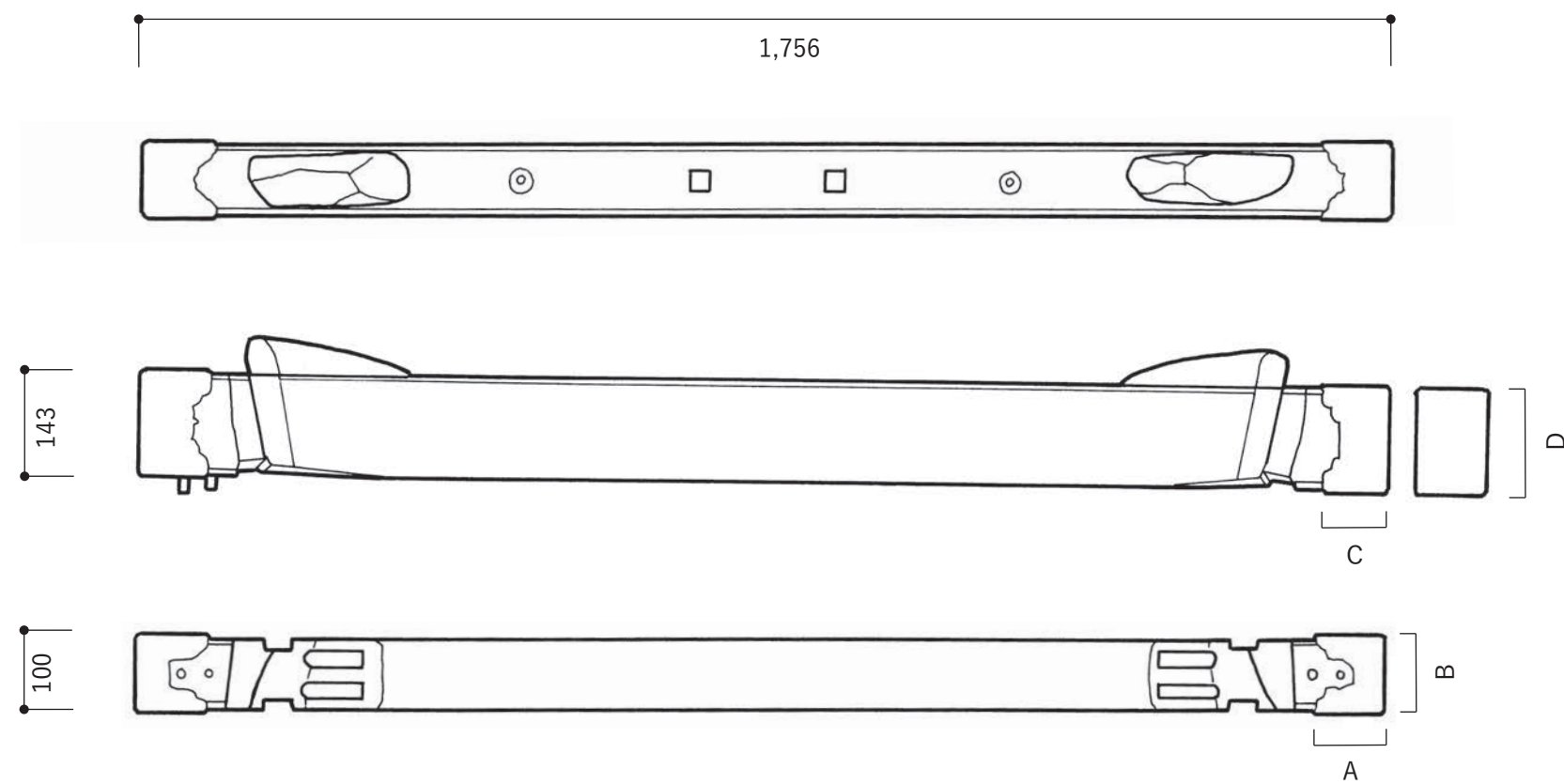
1-18-1：横幕おさえ（左）



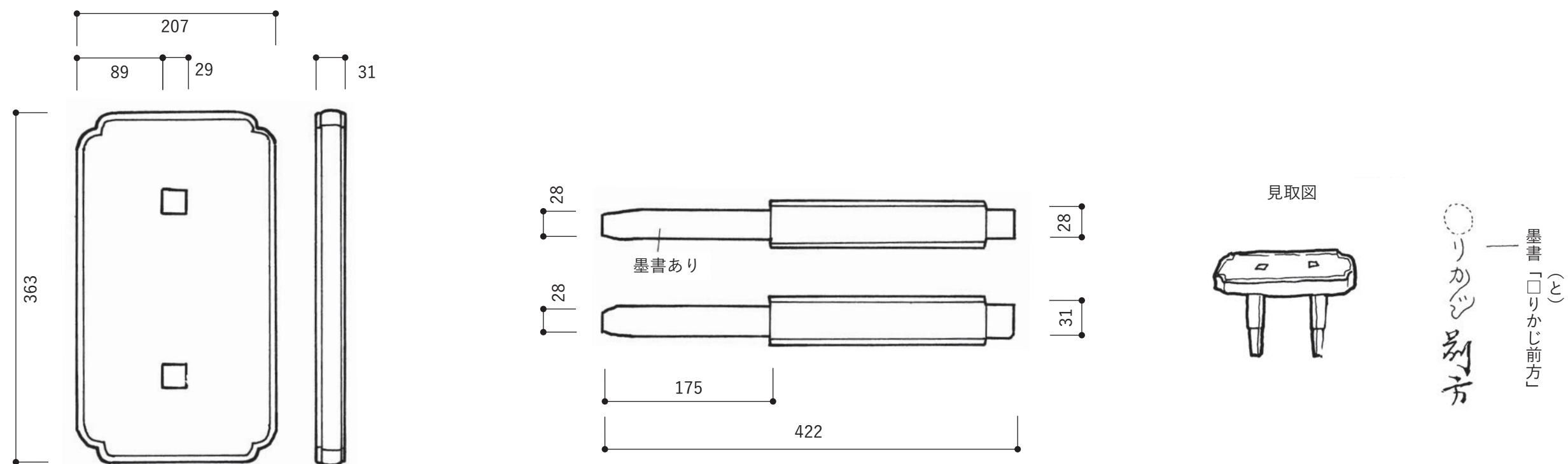
1-19-1：水押後（左）



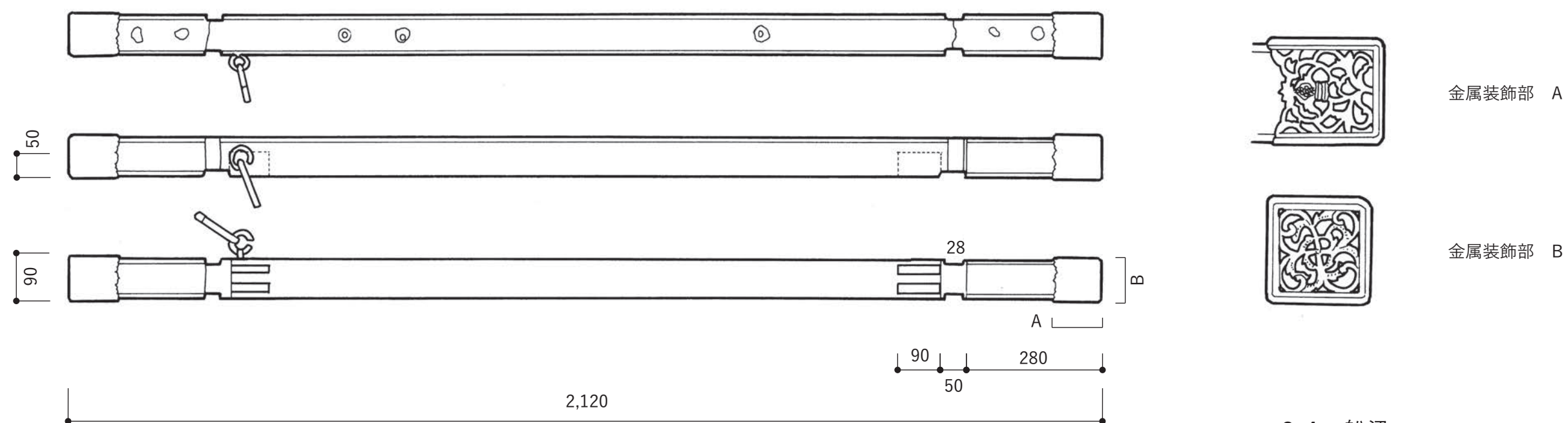
2-1：下貫木



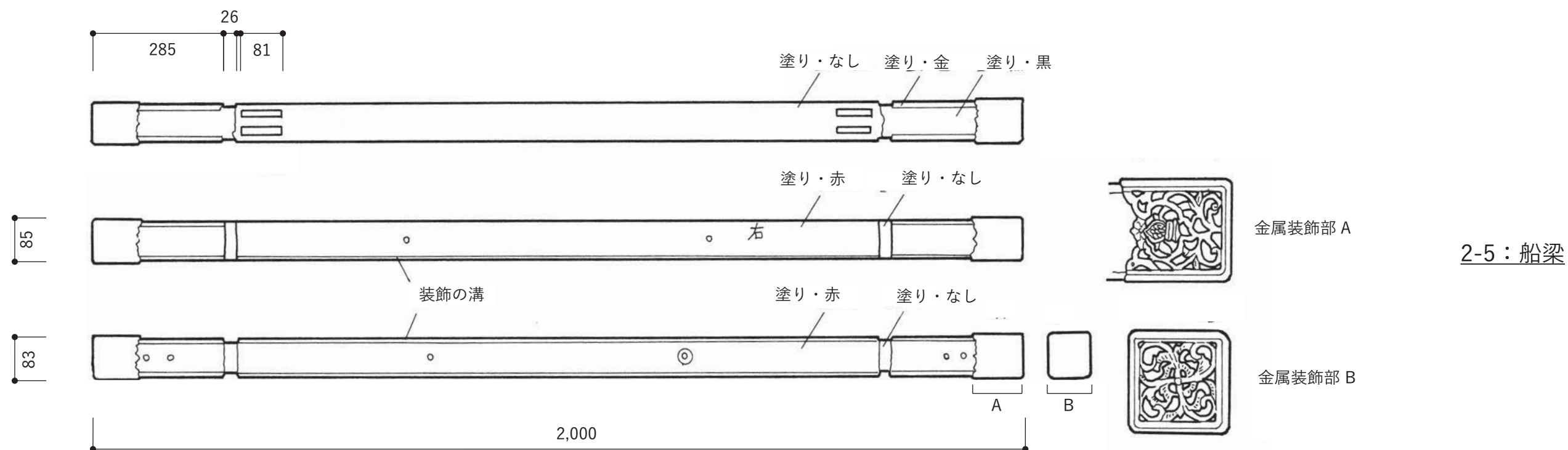
2-2：船梁



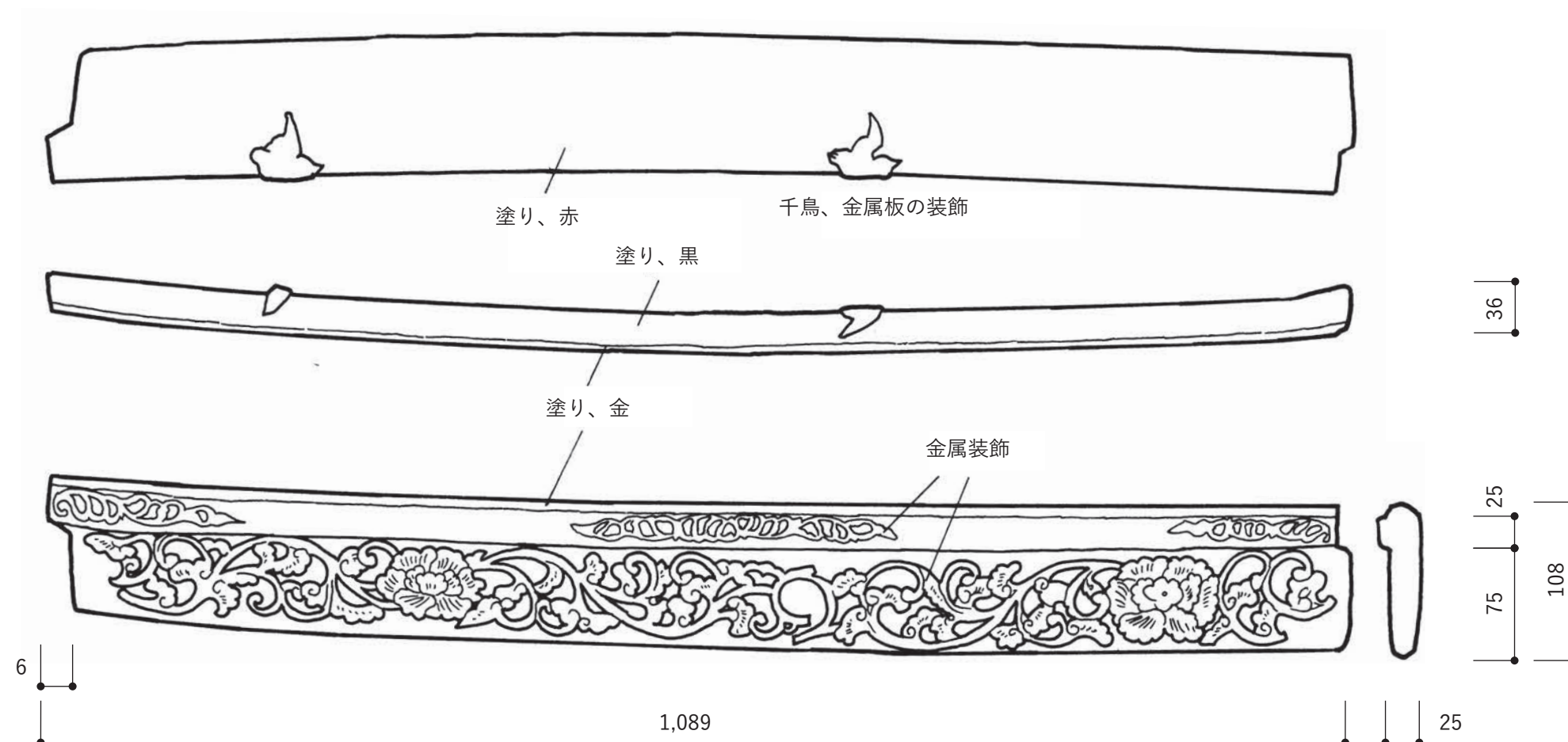
2-3：ブンダイ

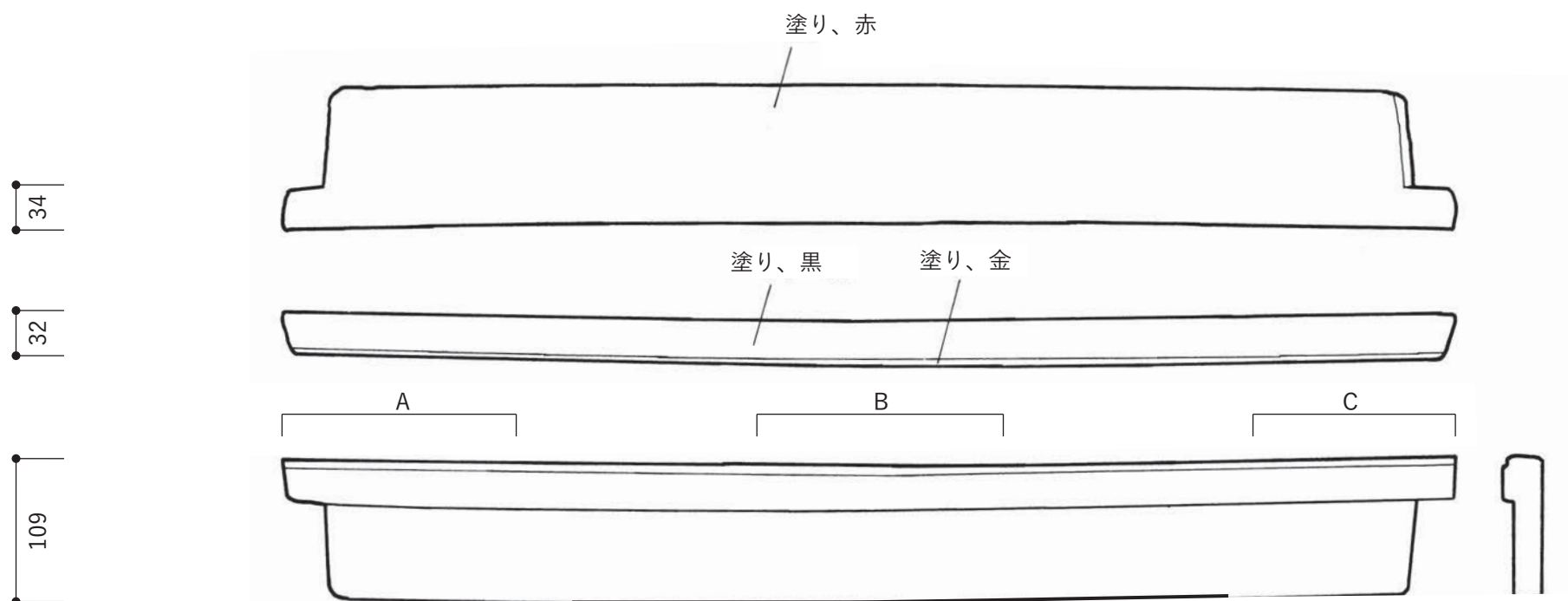


2-4：船梁



2-6-2: コベリ (唐草文様金具右前)

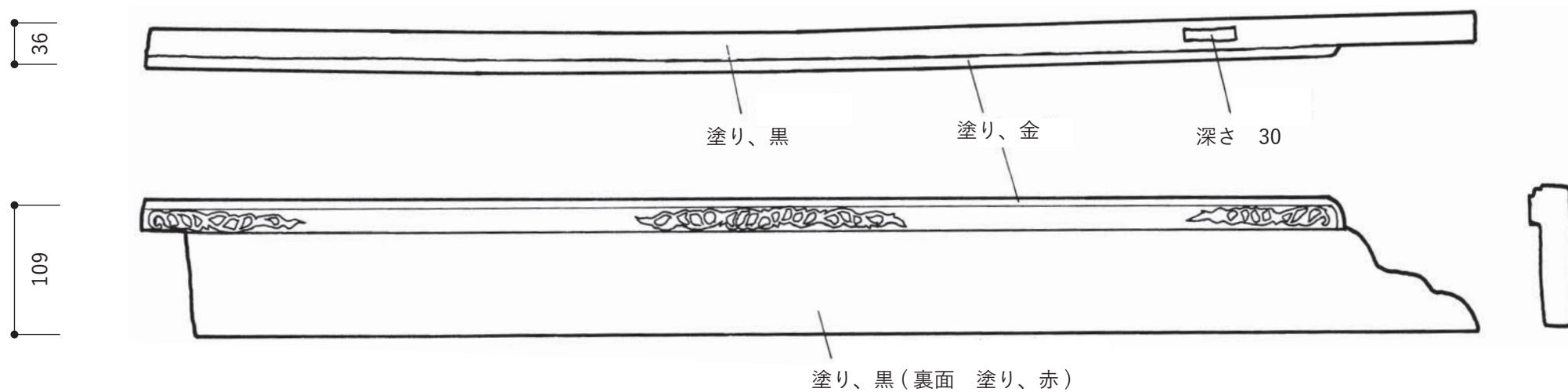




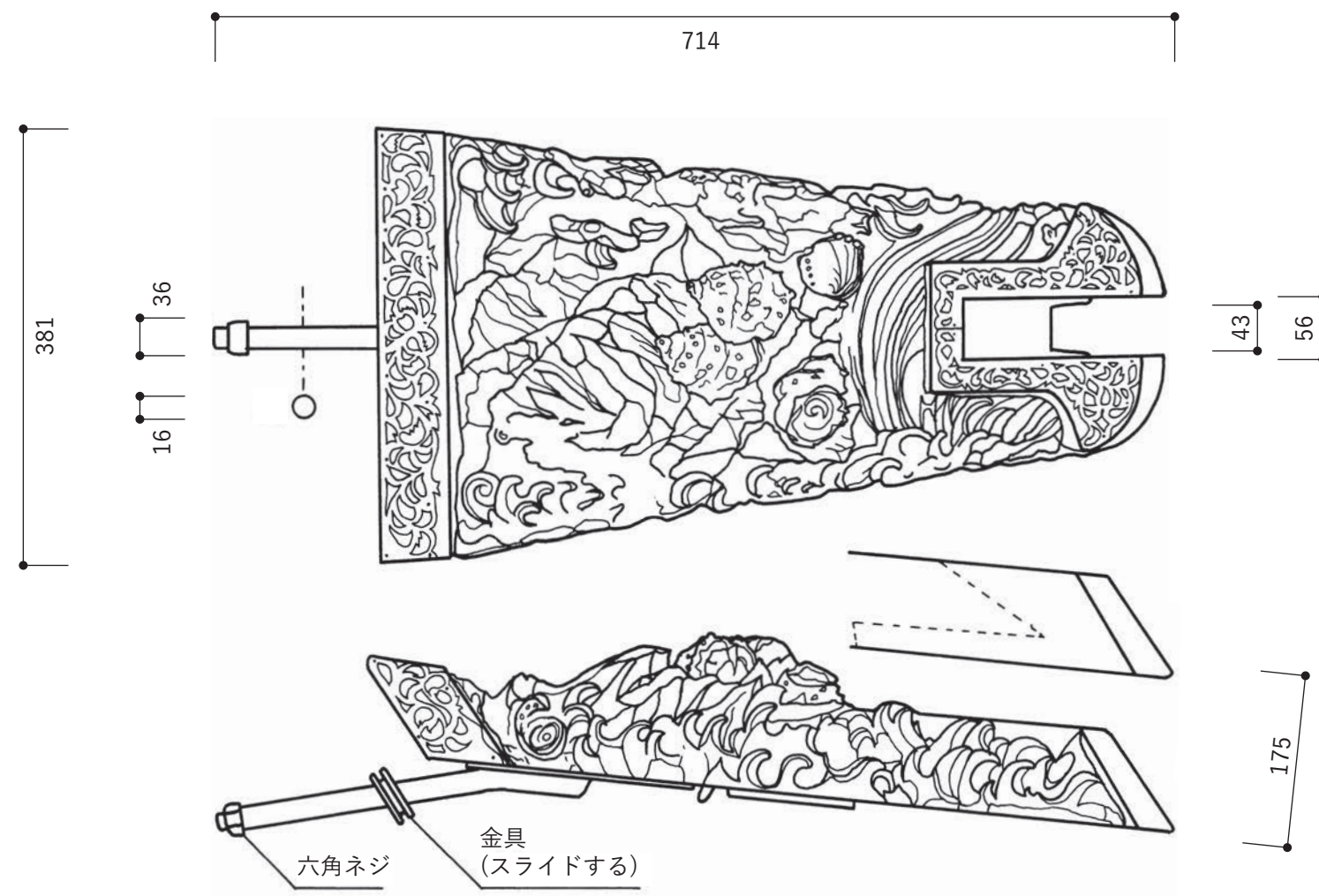
【注意：1-7-2】
原資料中に長辺の寸法が記載されていないため、
短辺から縮尺を調整しており、誤差が生じている可能性がある。



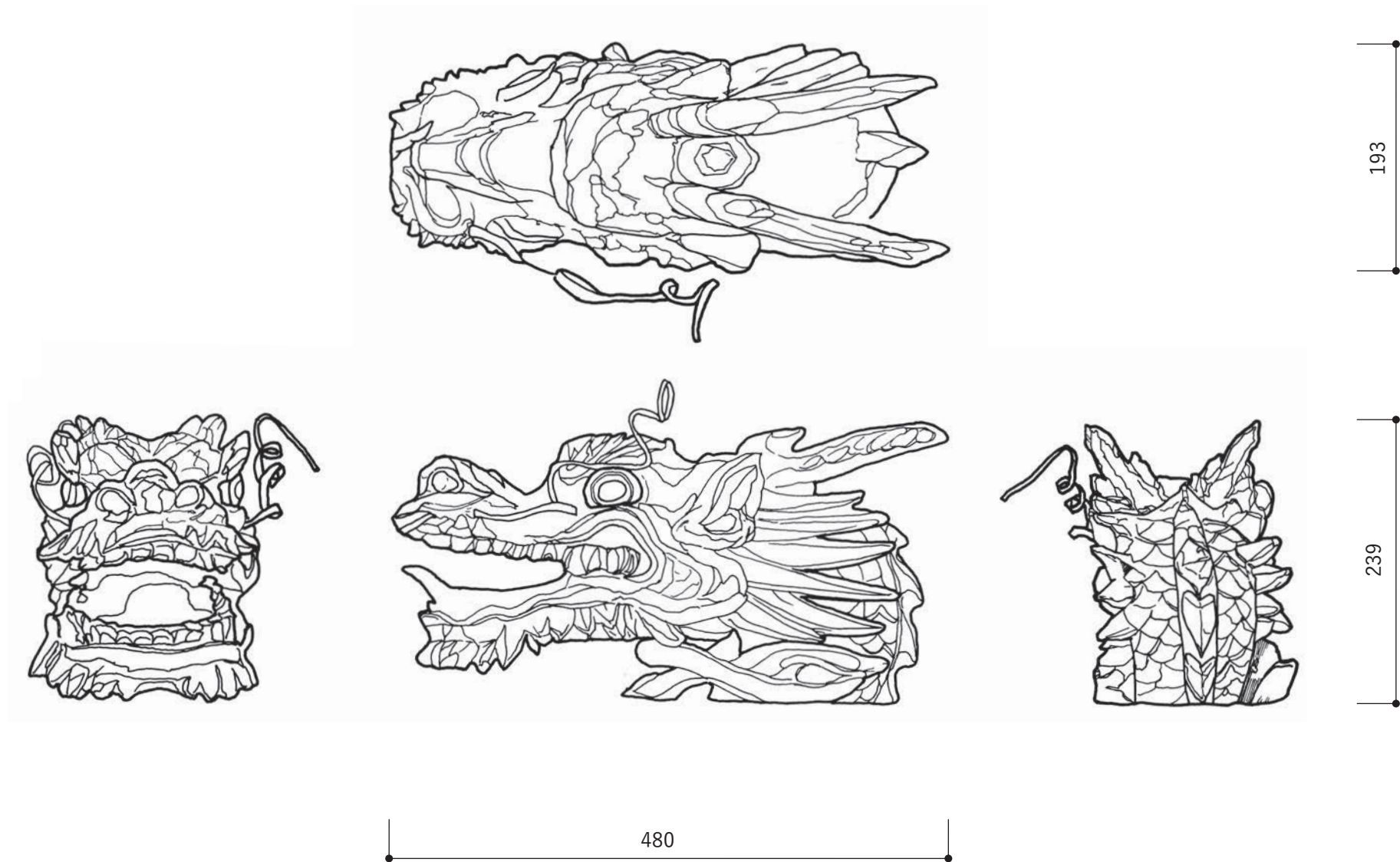
1-7-2：コベリ（唐草文様金具右中）



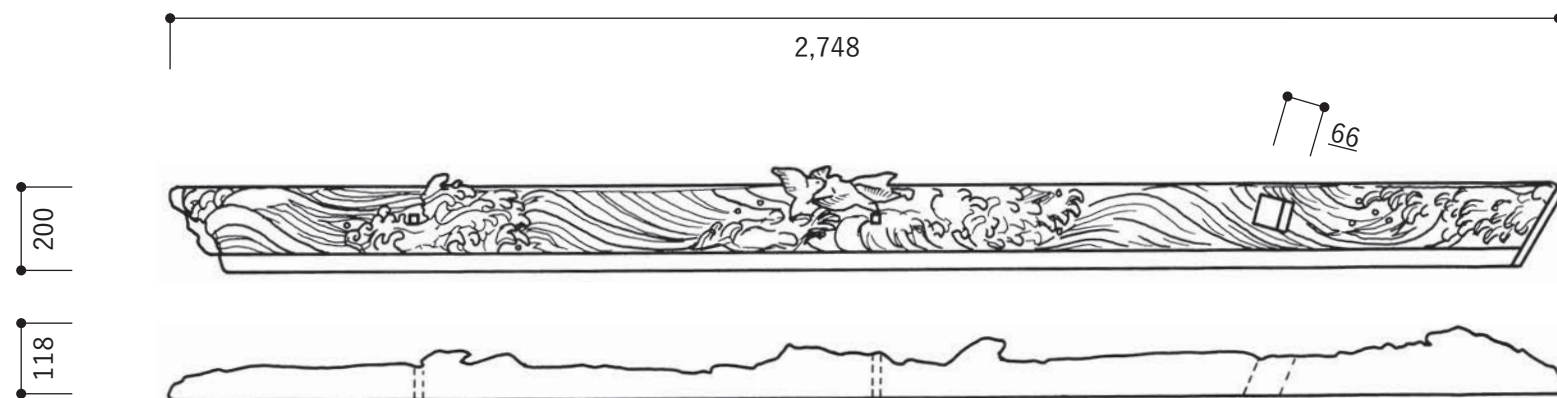
1-8-2：コベリ（唐草文様金具右後）



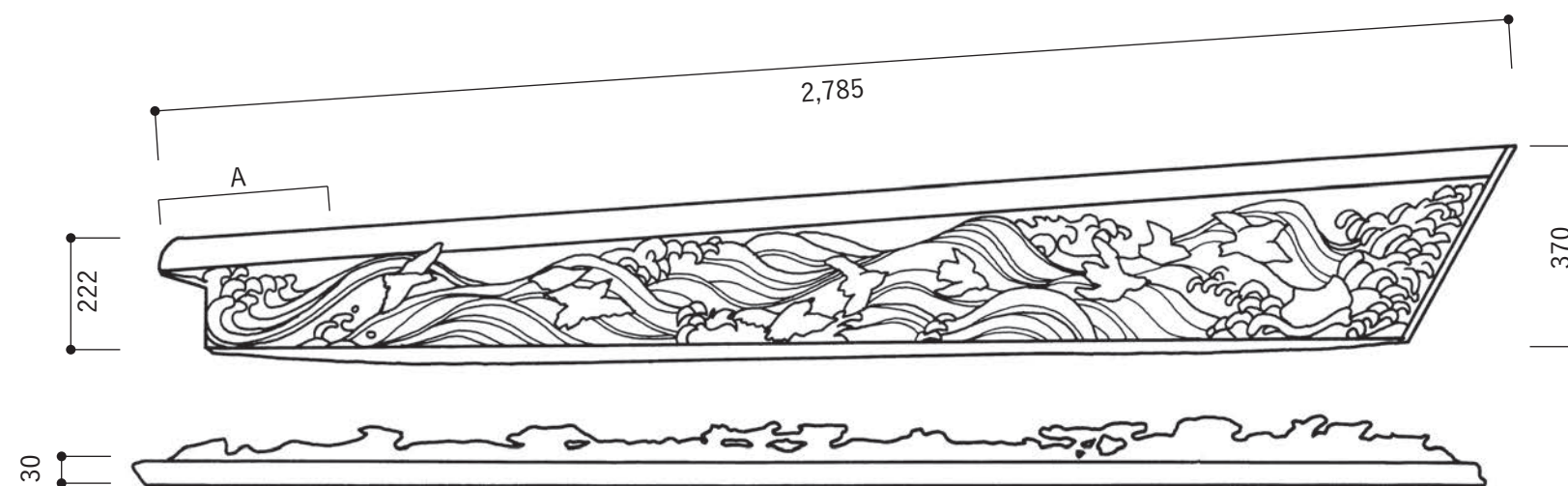
2-9：馬乗立



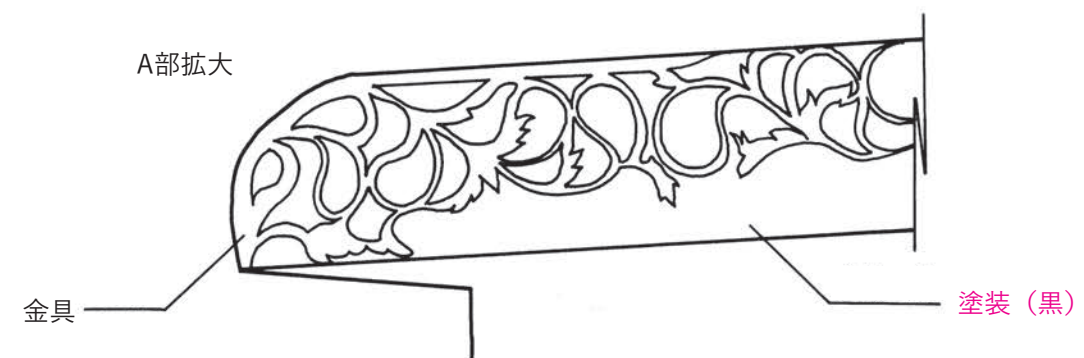
2-10：水押の龍頭彫刻

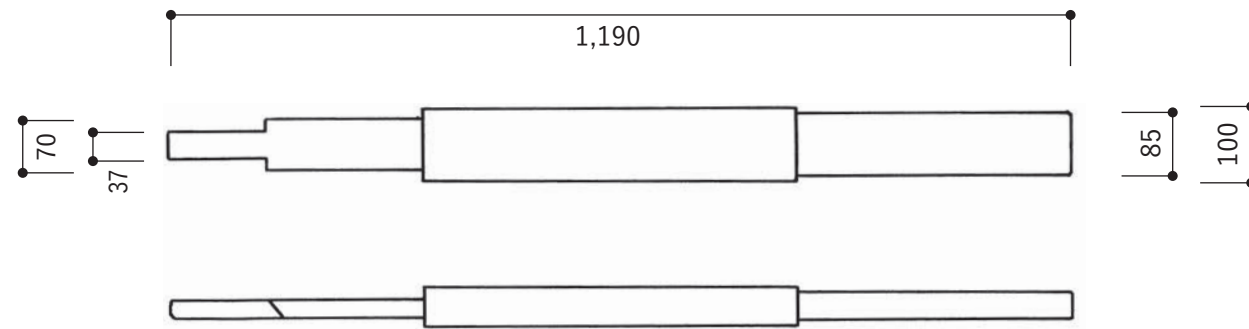


2-11-2：五尺（波千鳥彫刻右下部）

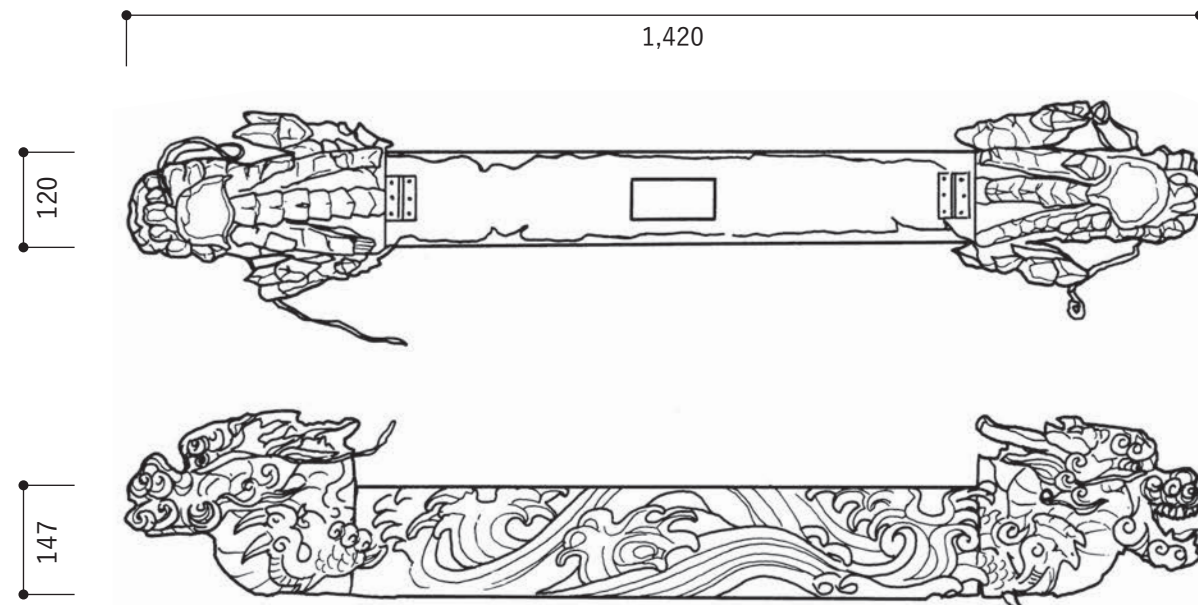


2-12-2：五尺（波千鳥彫刻右上部）

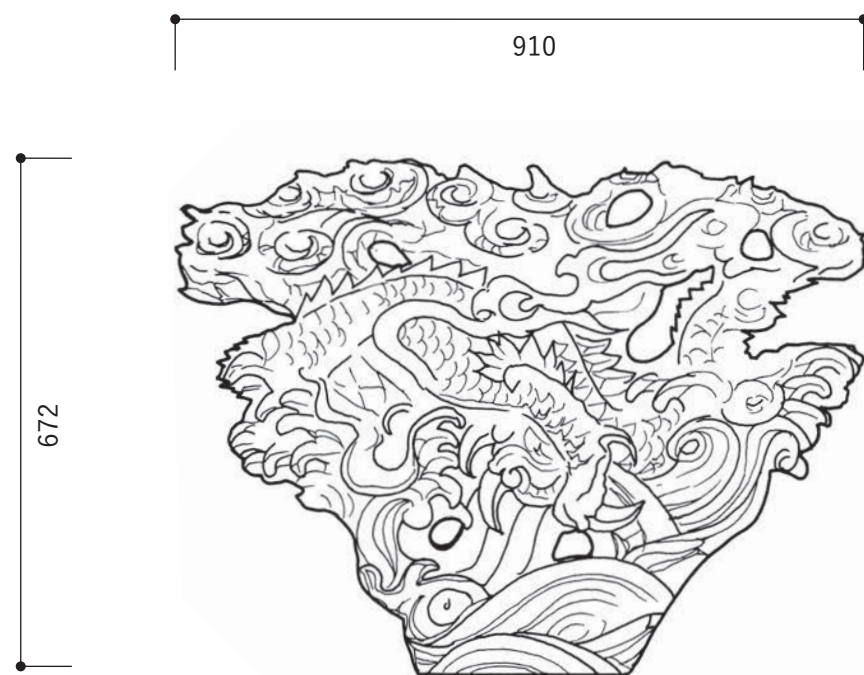




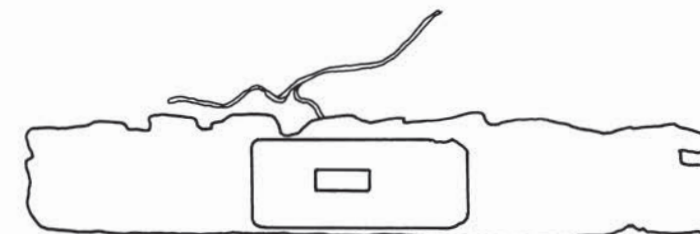
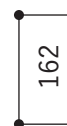
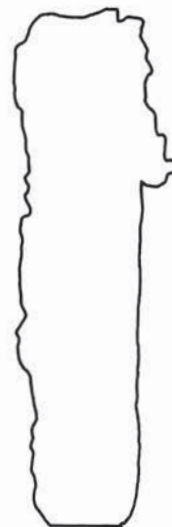
2-13：銚もたせの芯棒

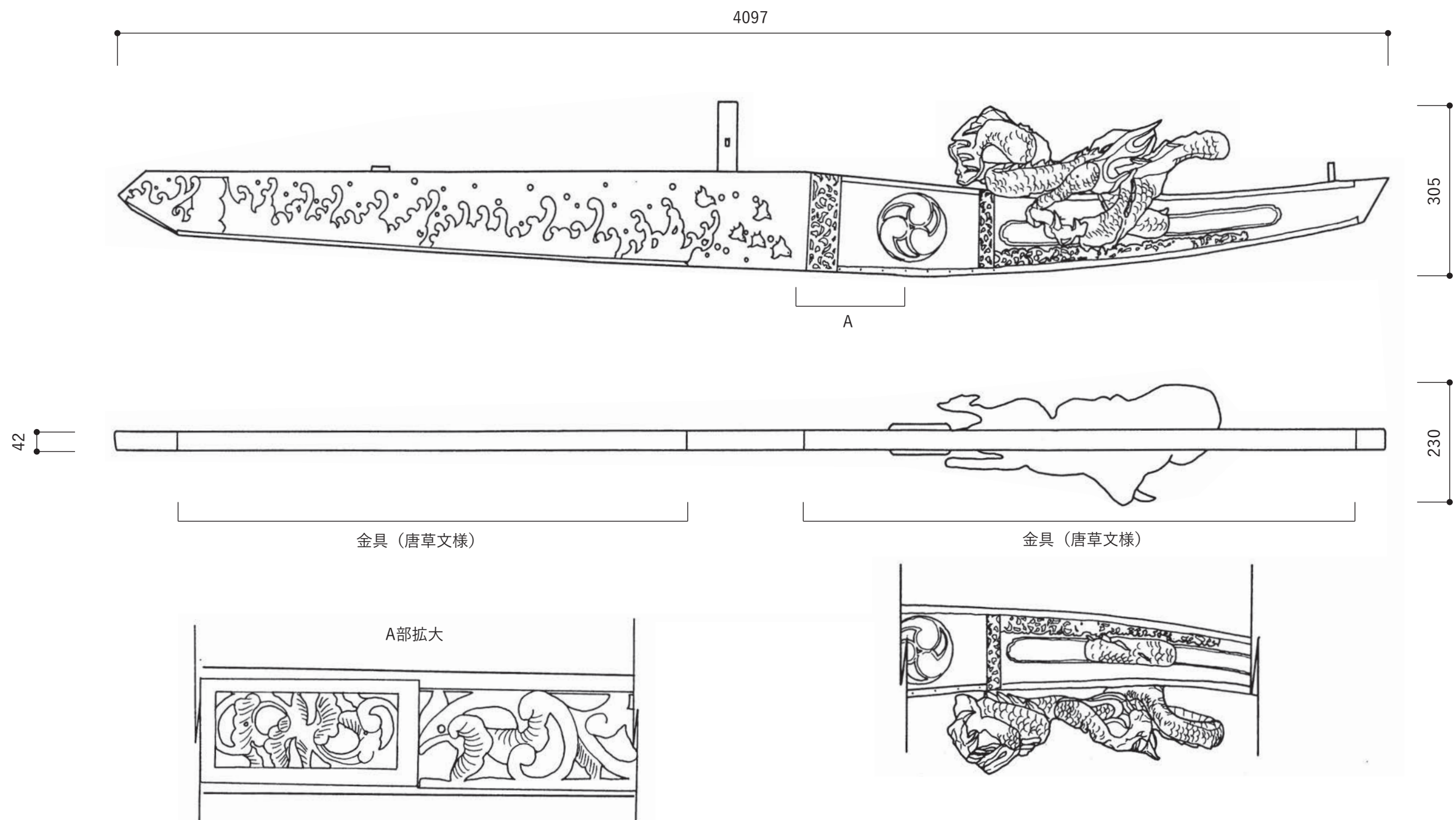


2-14：水流に龍頭彫刻の門

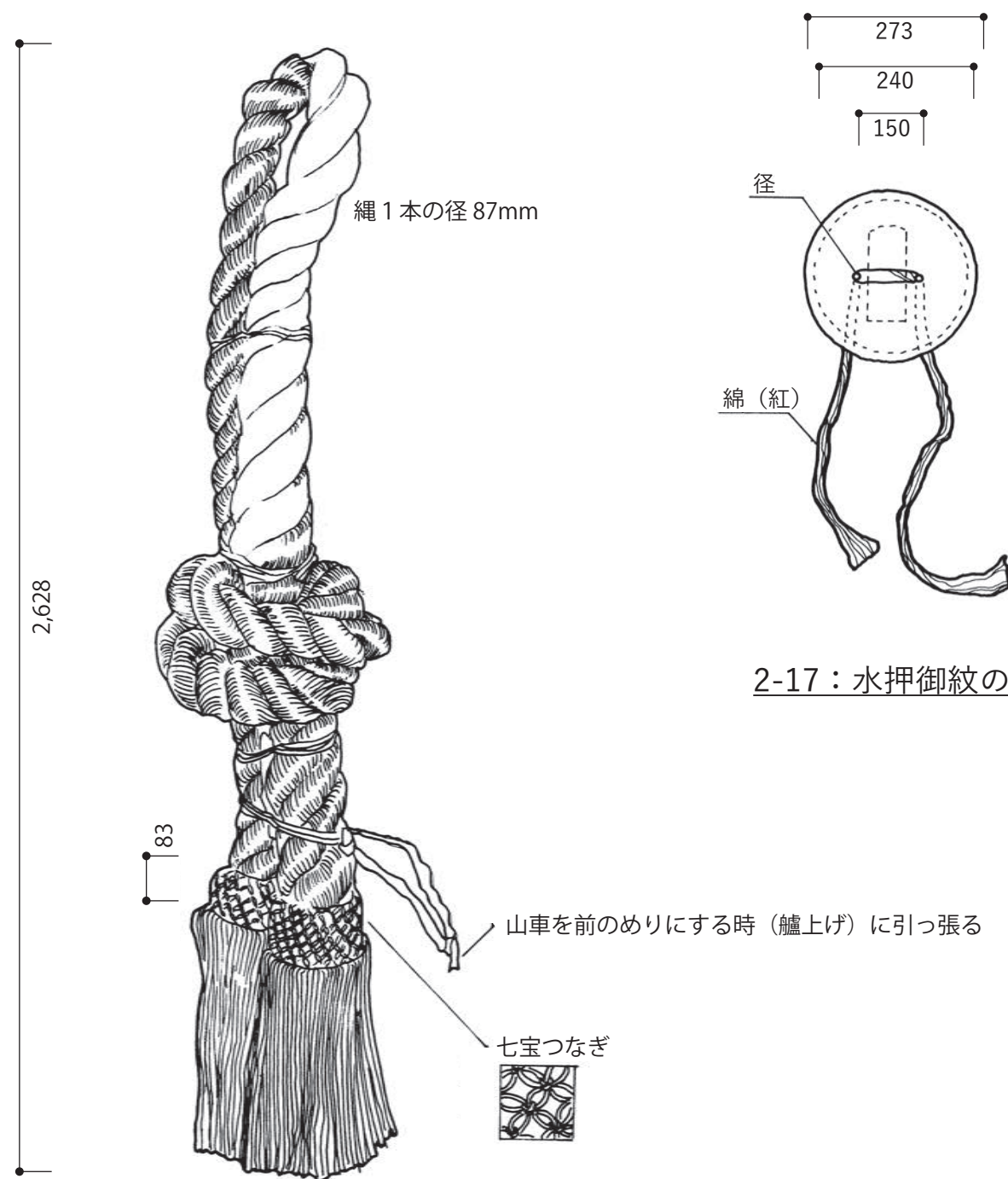


2-15：銚もたせ（龍頭彫刻）

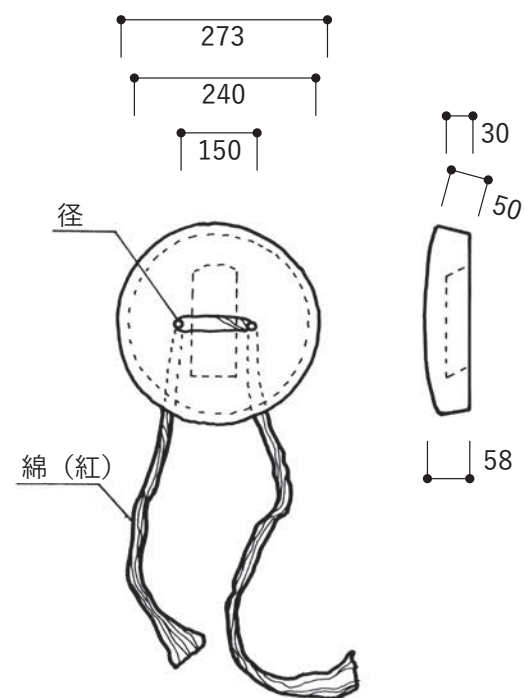




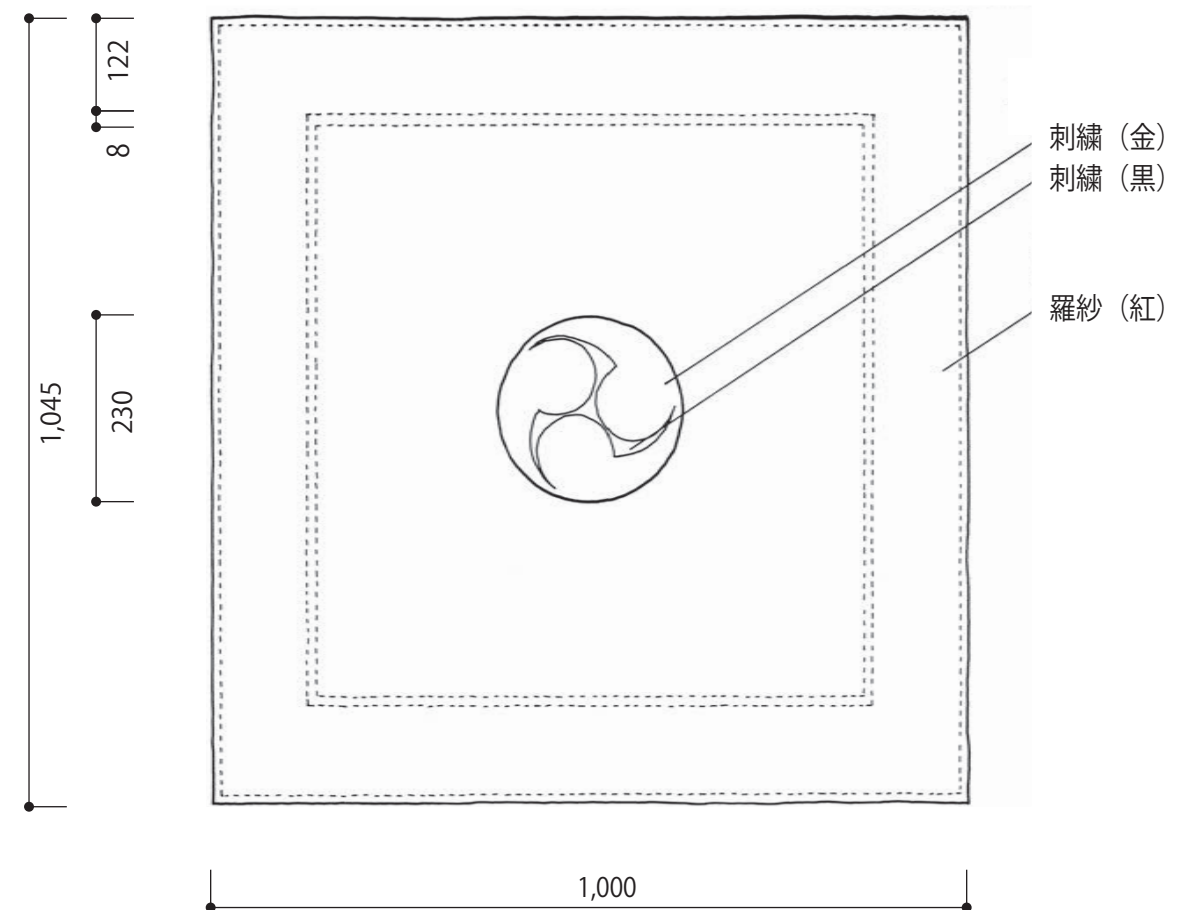
2-16 : 水押



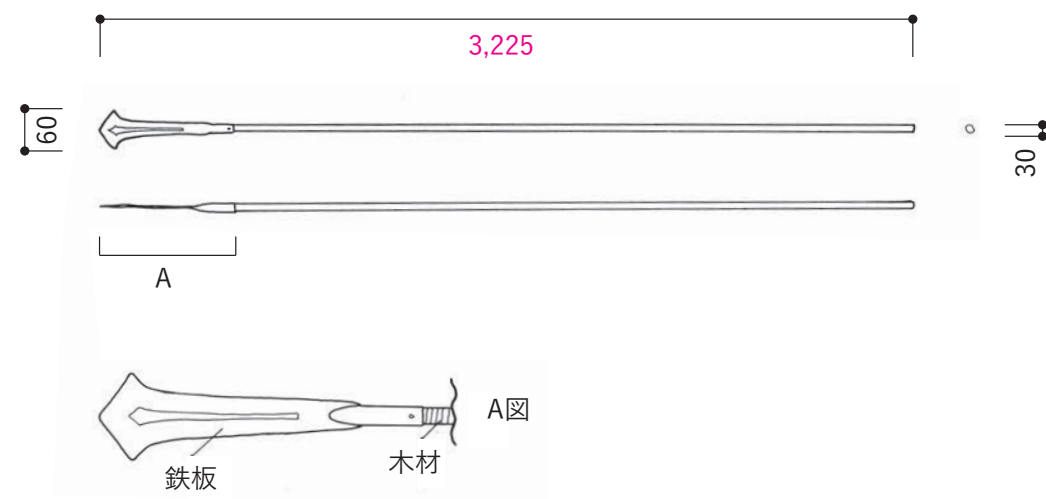
2-19：水押サガリ



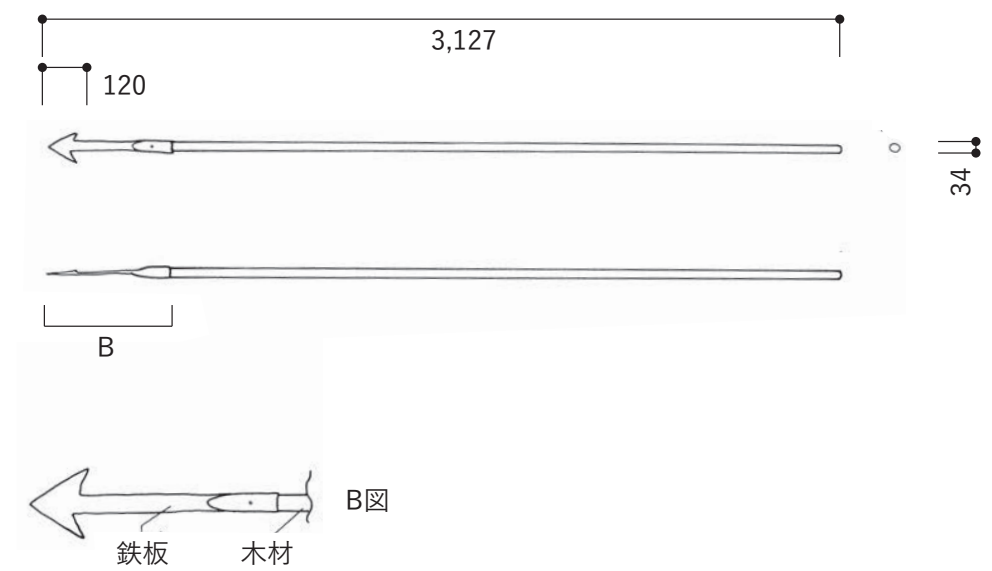
2-17：水押御紋の型



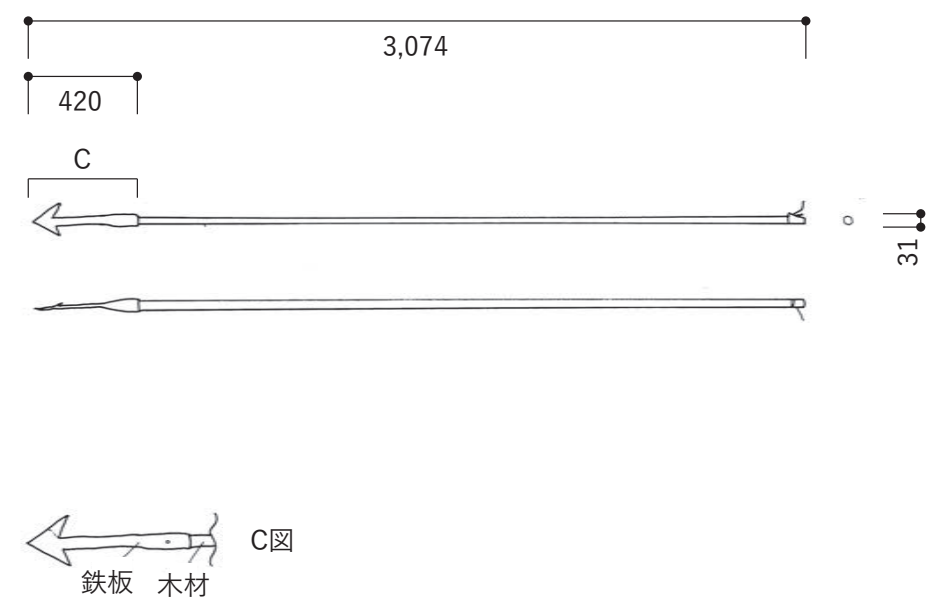
2-18：水押御紋



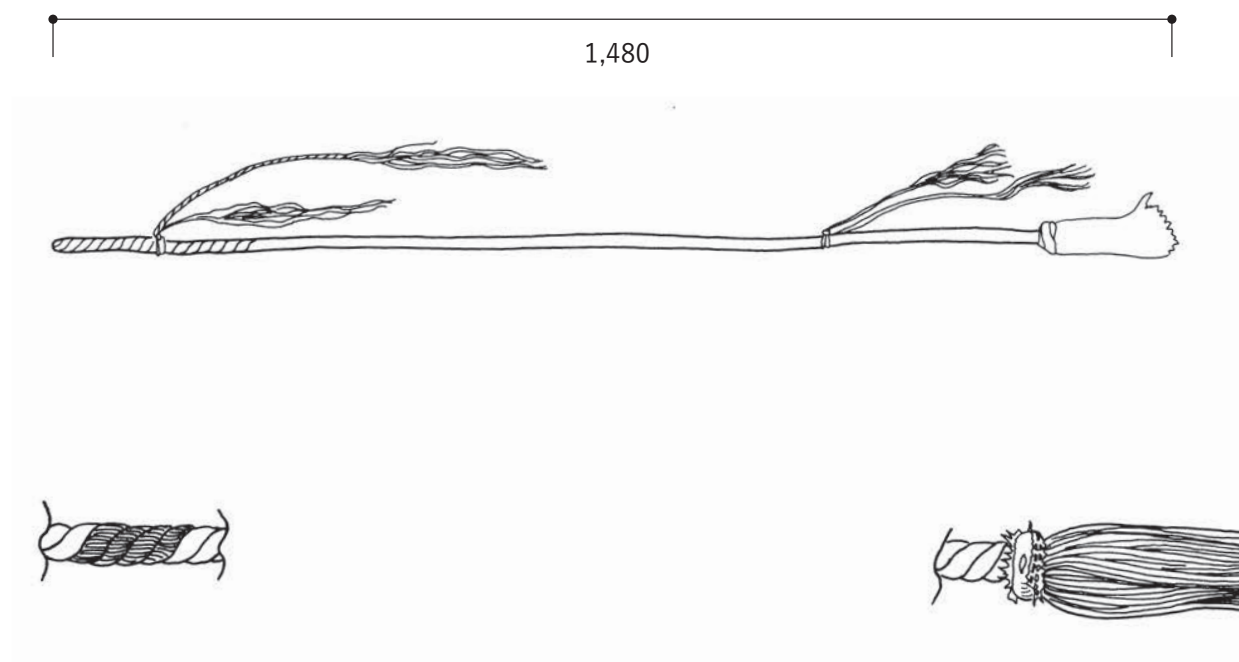
2-21：鉾もたせに設置するトドメノモリ



2-22-1：鉾もたせに設置するモリ

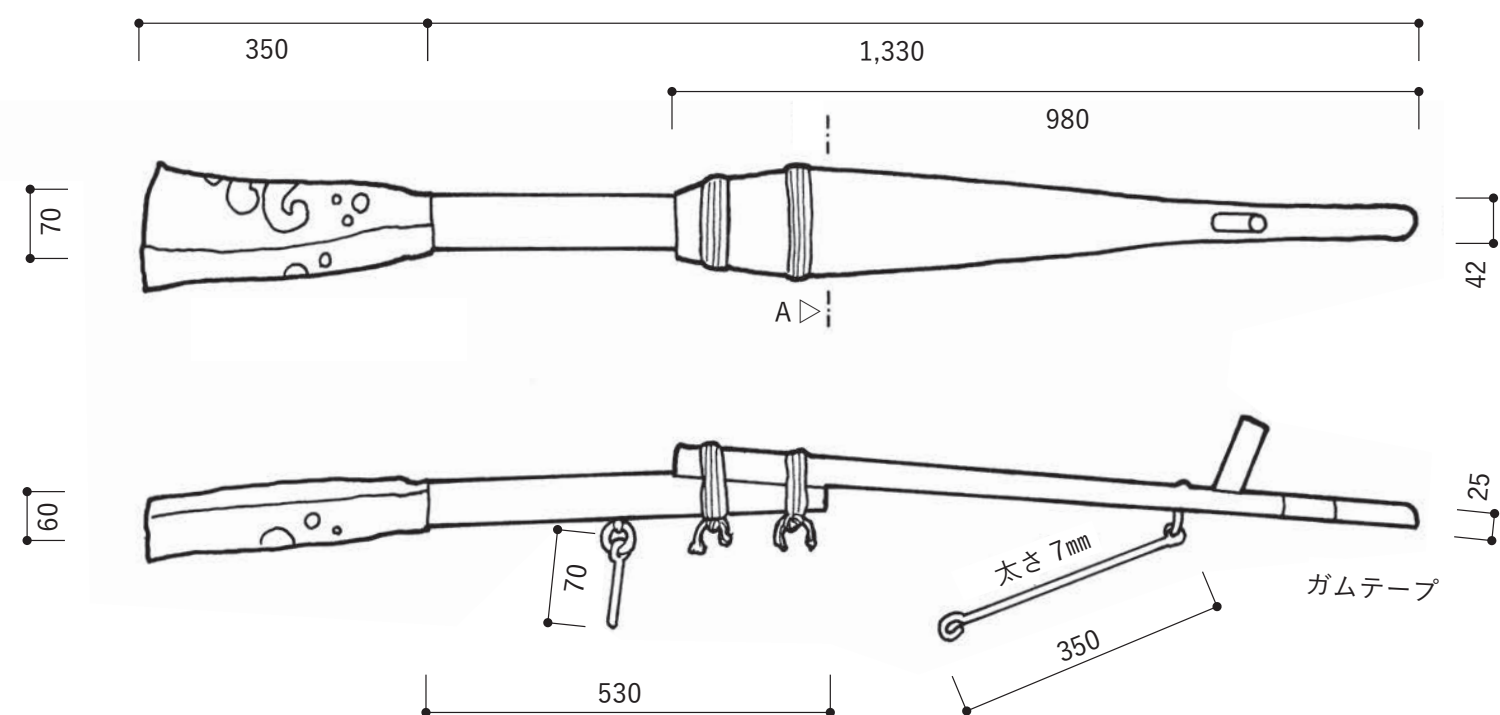
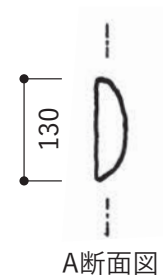


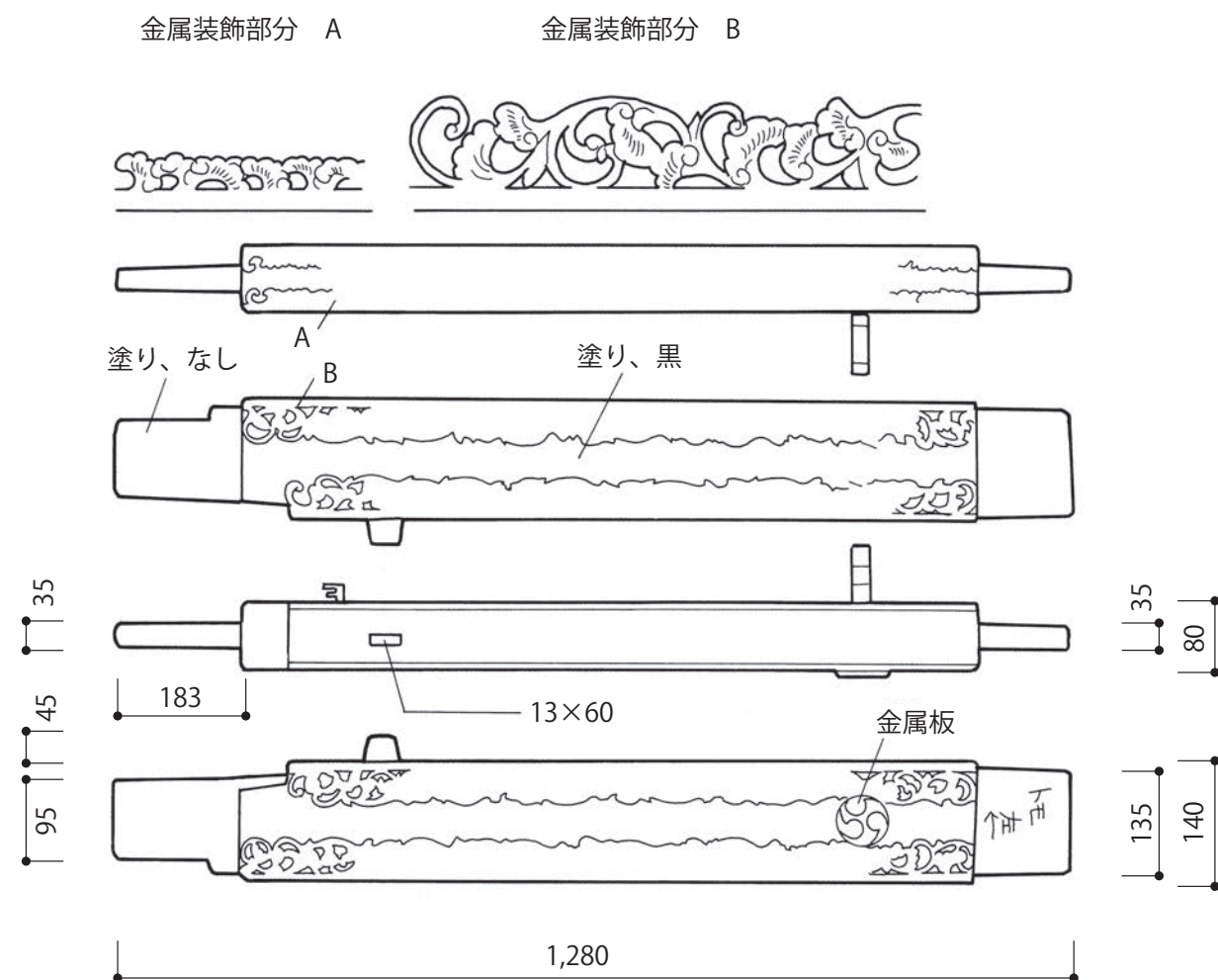
2-22-2：鉾もたせに設置するモリ



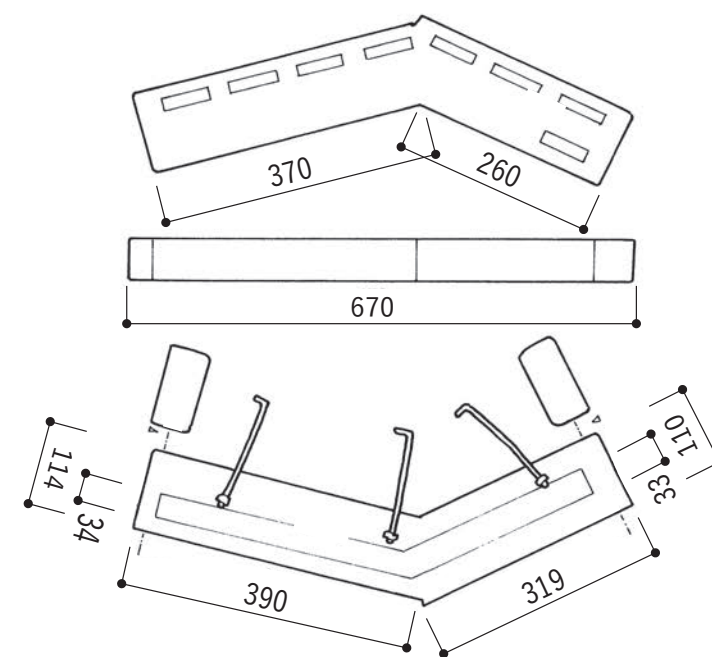
2-23-1：銑付属金糸ロープ

2-24-2：櫓



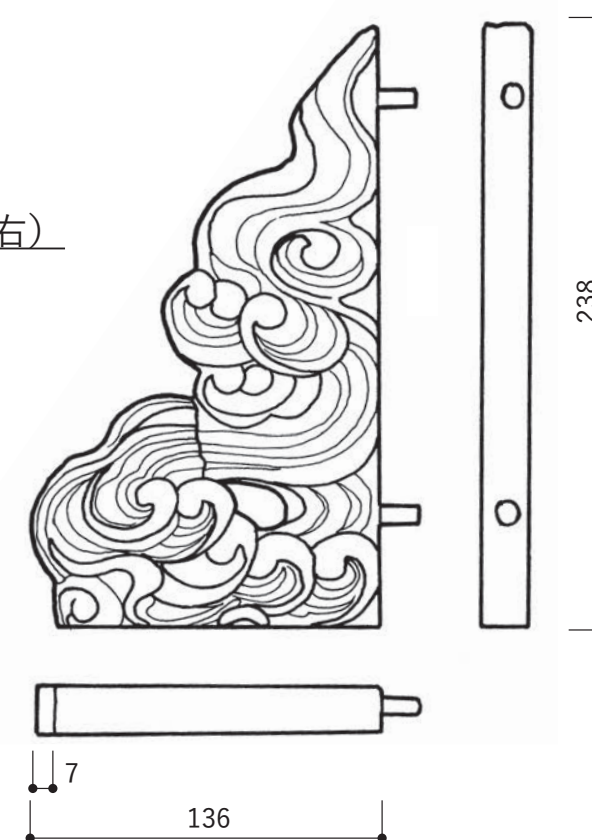


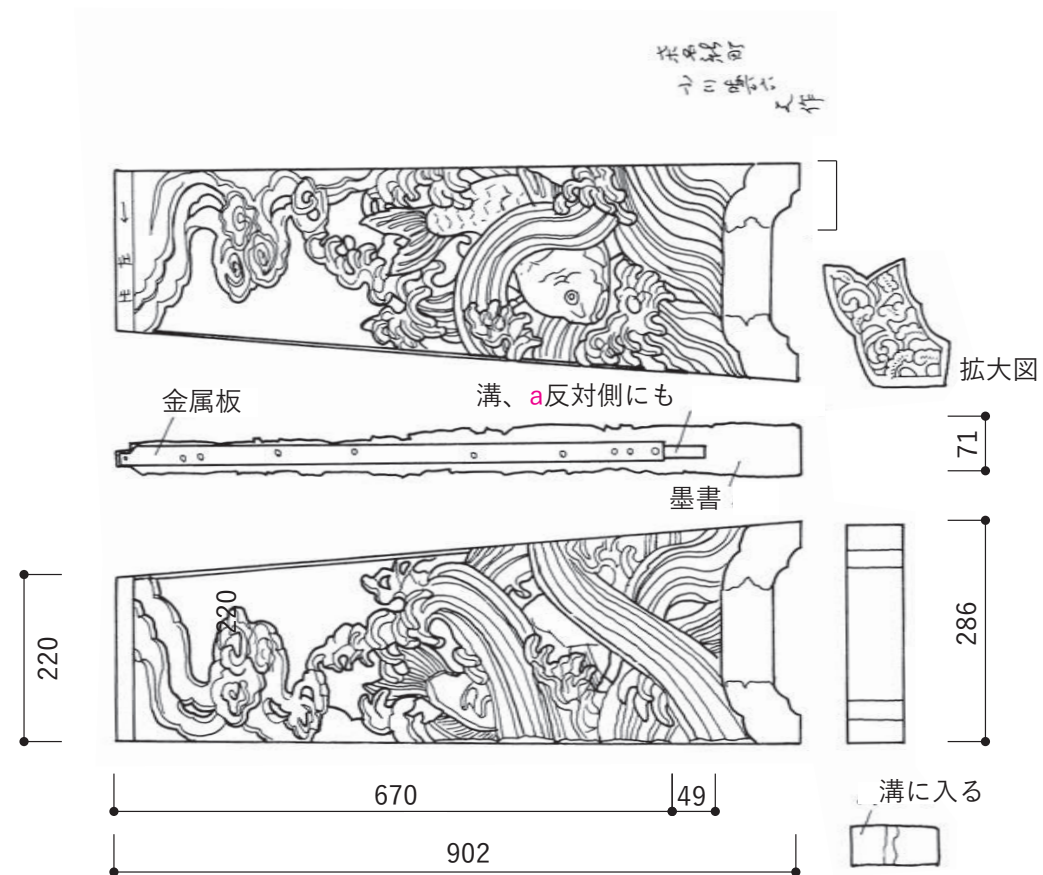
3-3-1： 艫立柱（中左）



3-1-1： チリ（左）

3-2-2： 艫立飾（右）

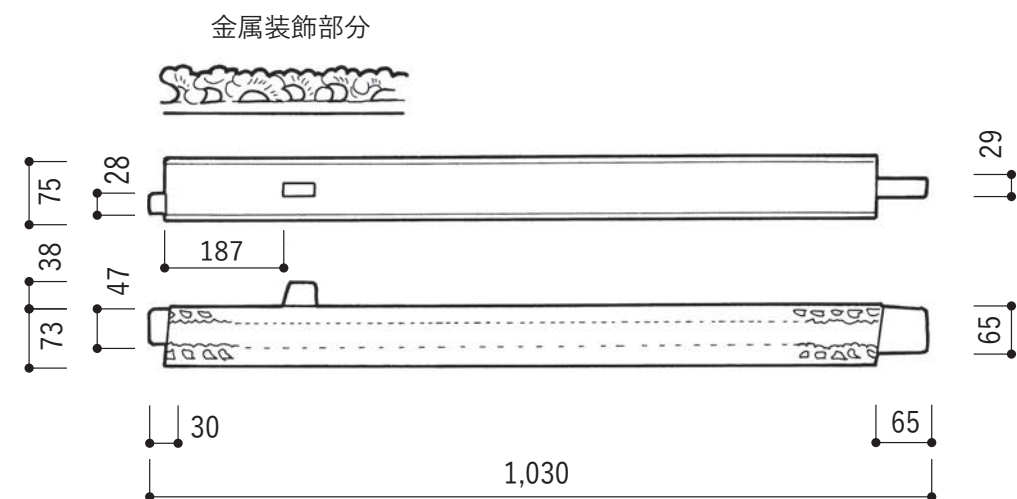




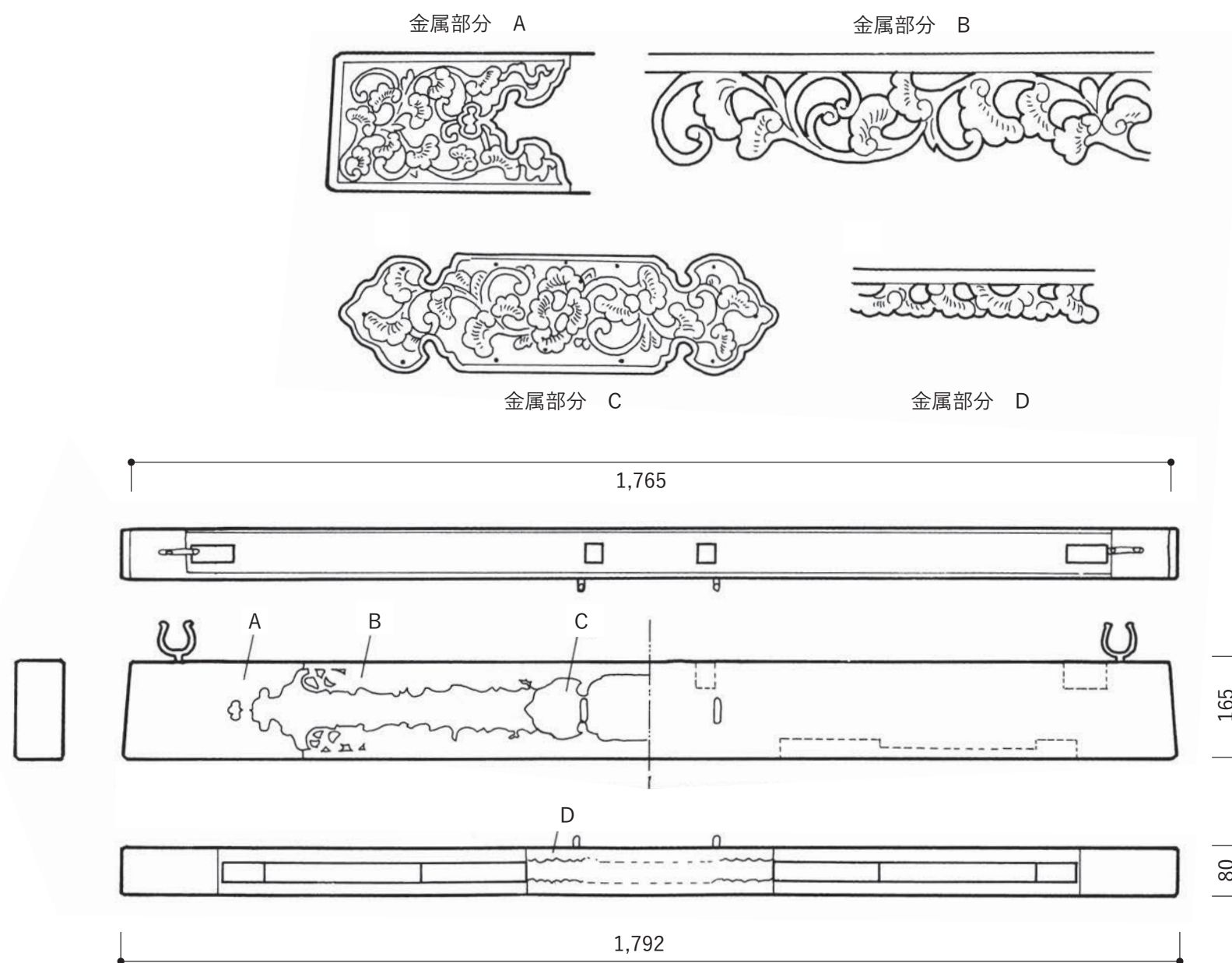
3-4-1： 艦立の飾り彫刻



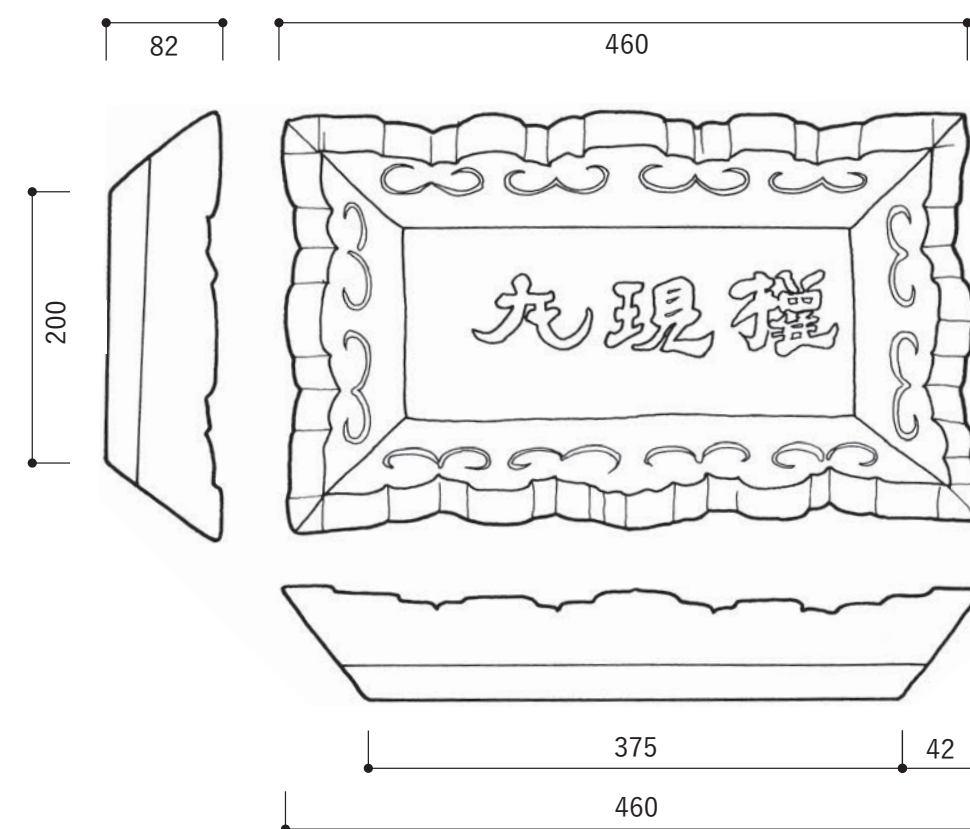
3-4-2： 艦立の飾り装飾



3-5-1： 艦立柱（外側）

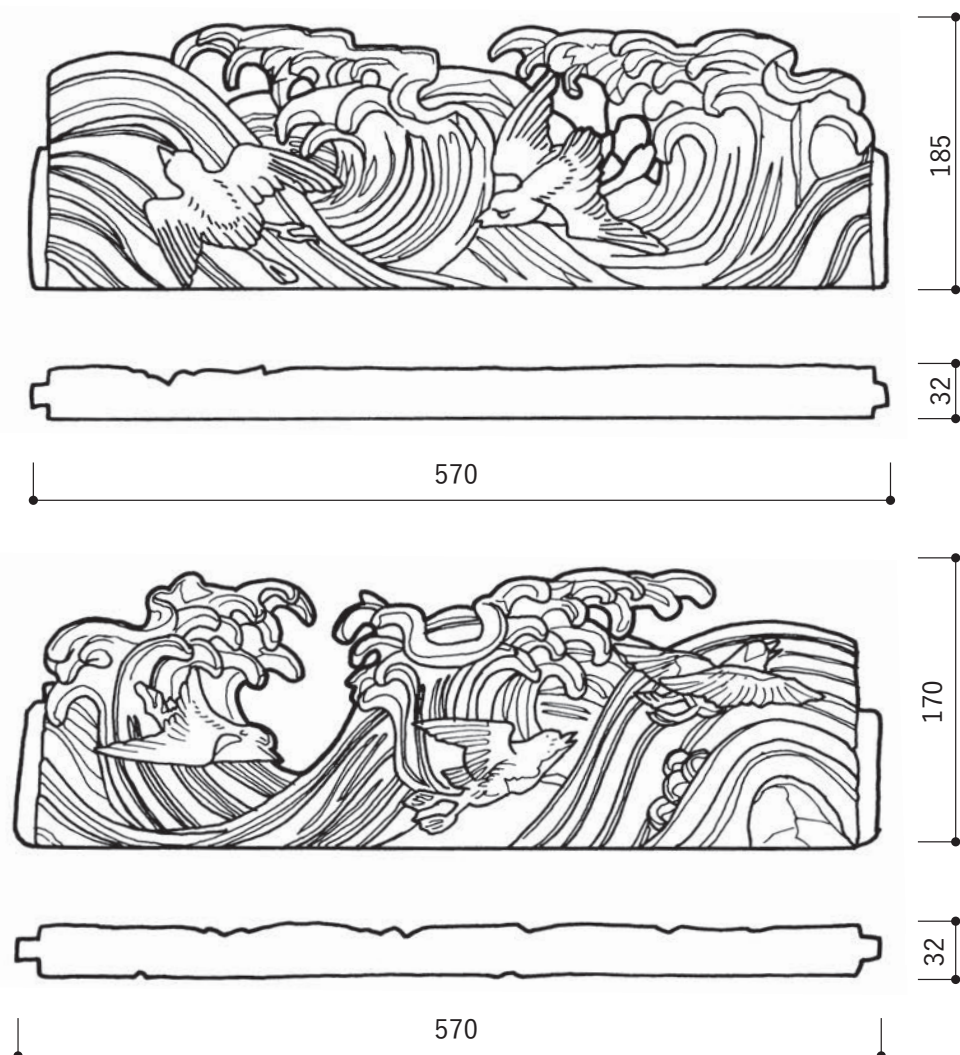


3-6：艫立

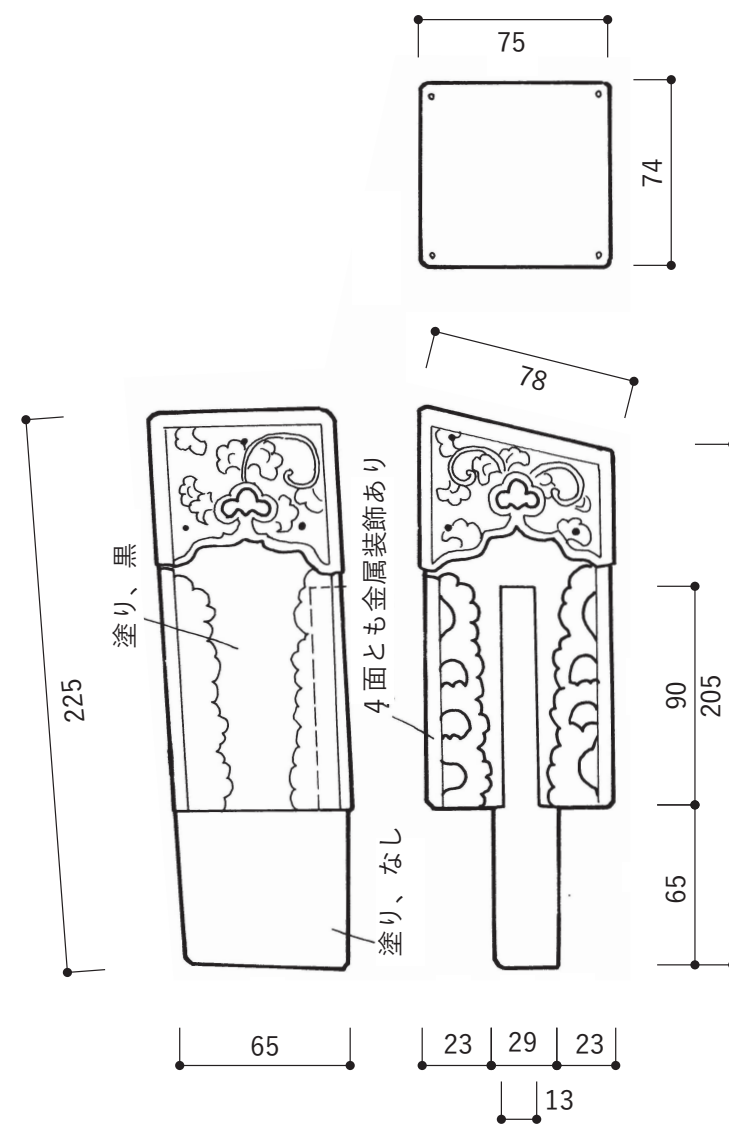


3-11：船名額 (扁額) 「権現丸」

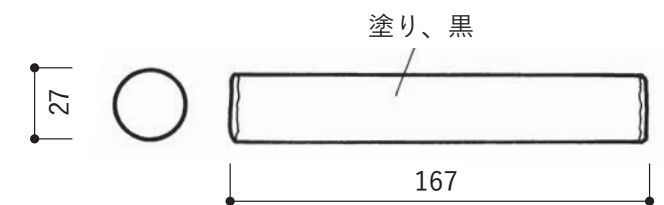
3-9-2：艫立装飾（波千鳥文様彫刻）



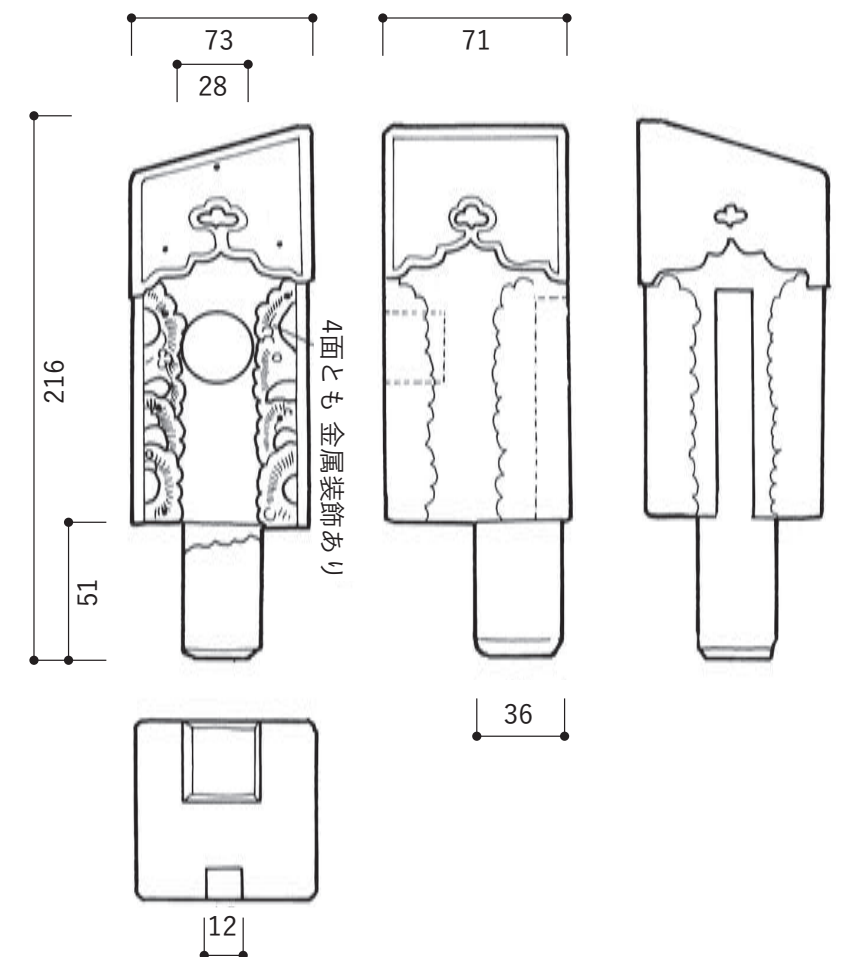
3-9-1：艫立装飾（波千鳥文様彫刻）



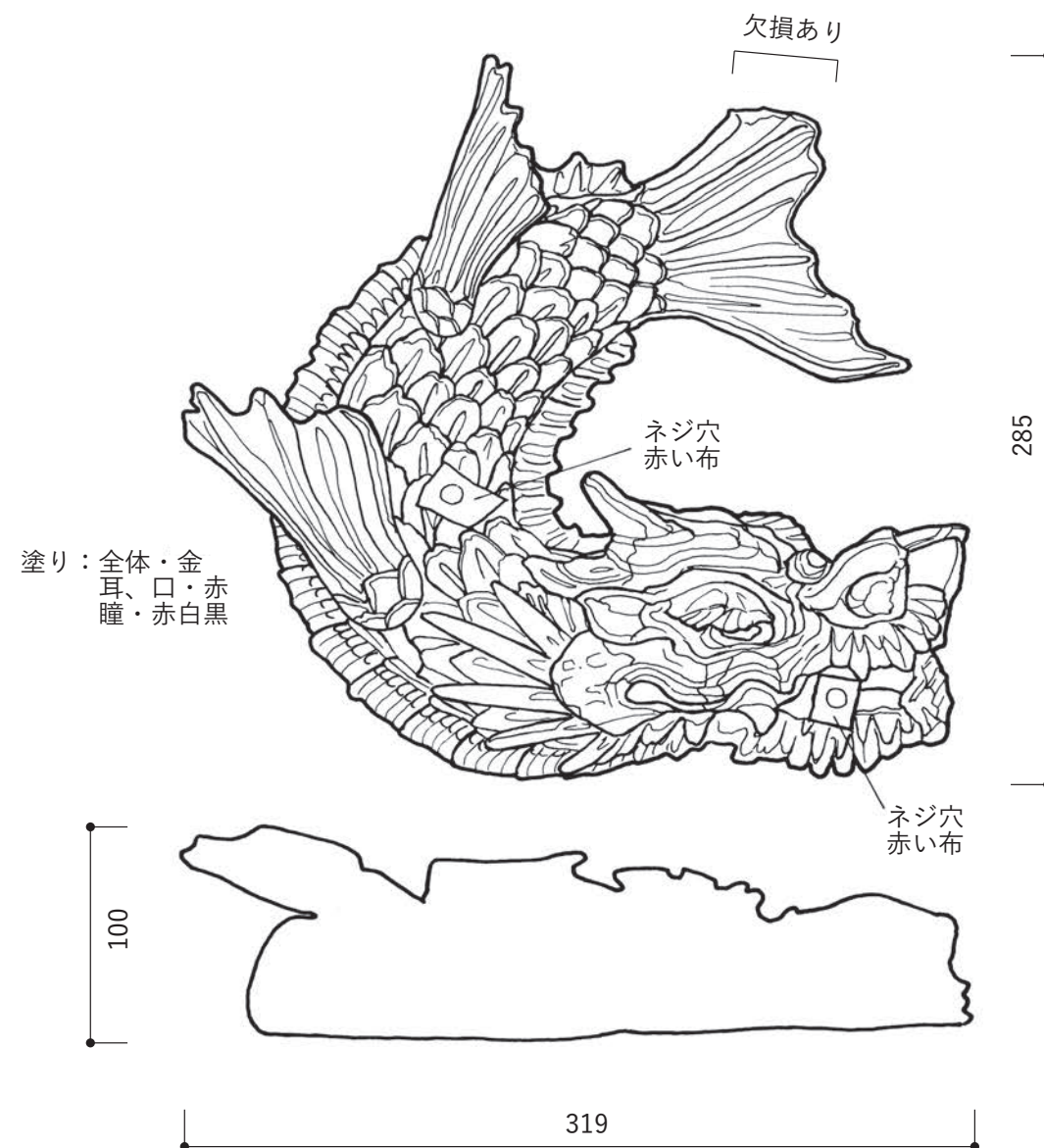
3-10-2：艫立



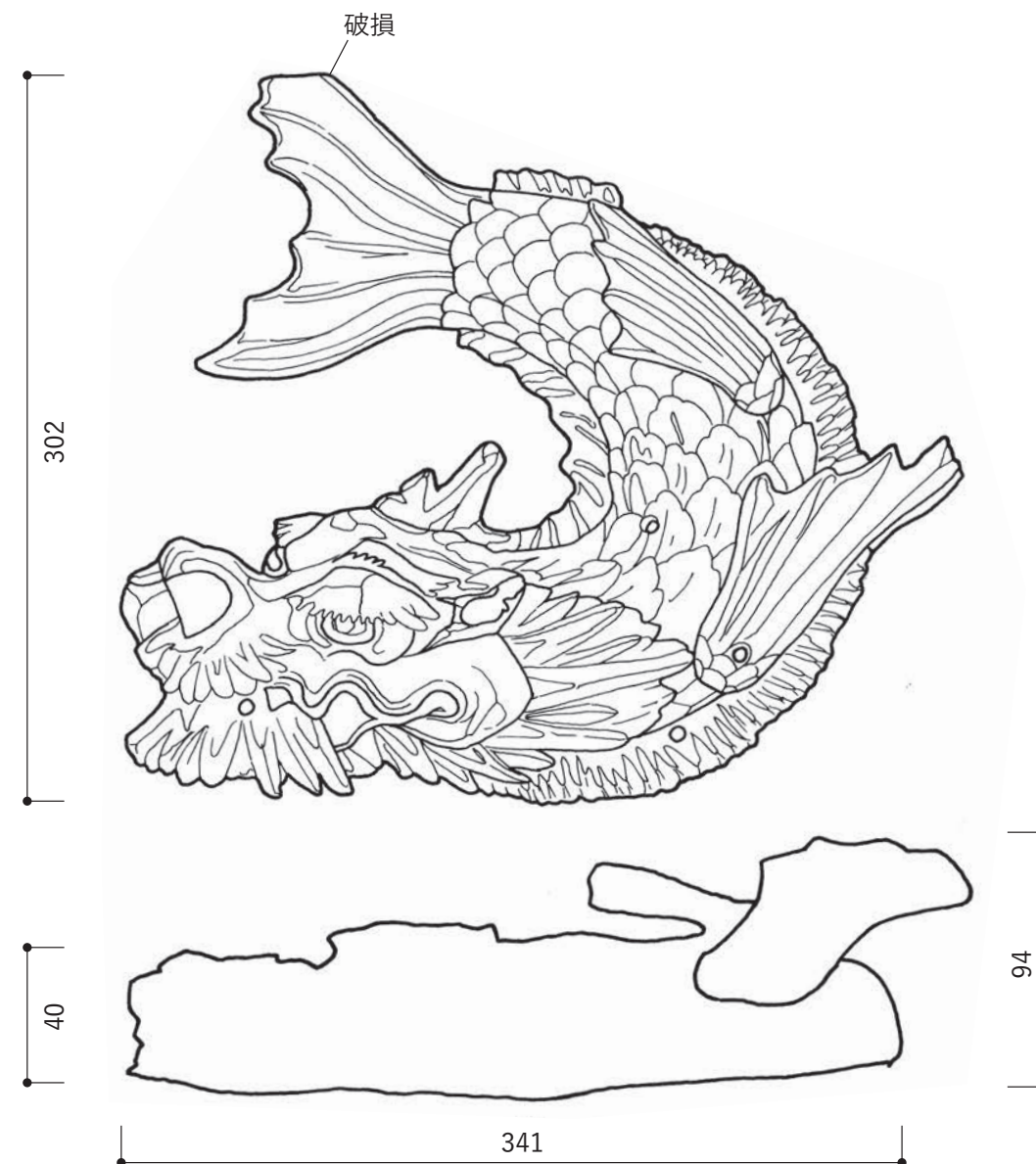
3-7：艫車立胴木



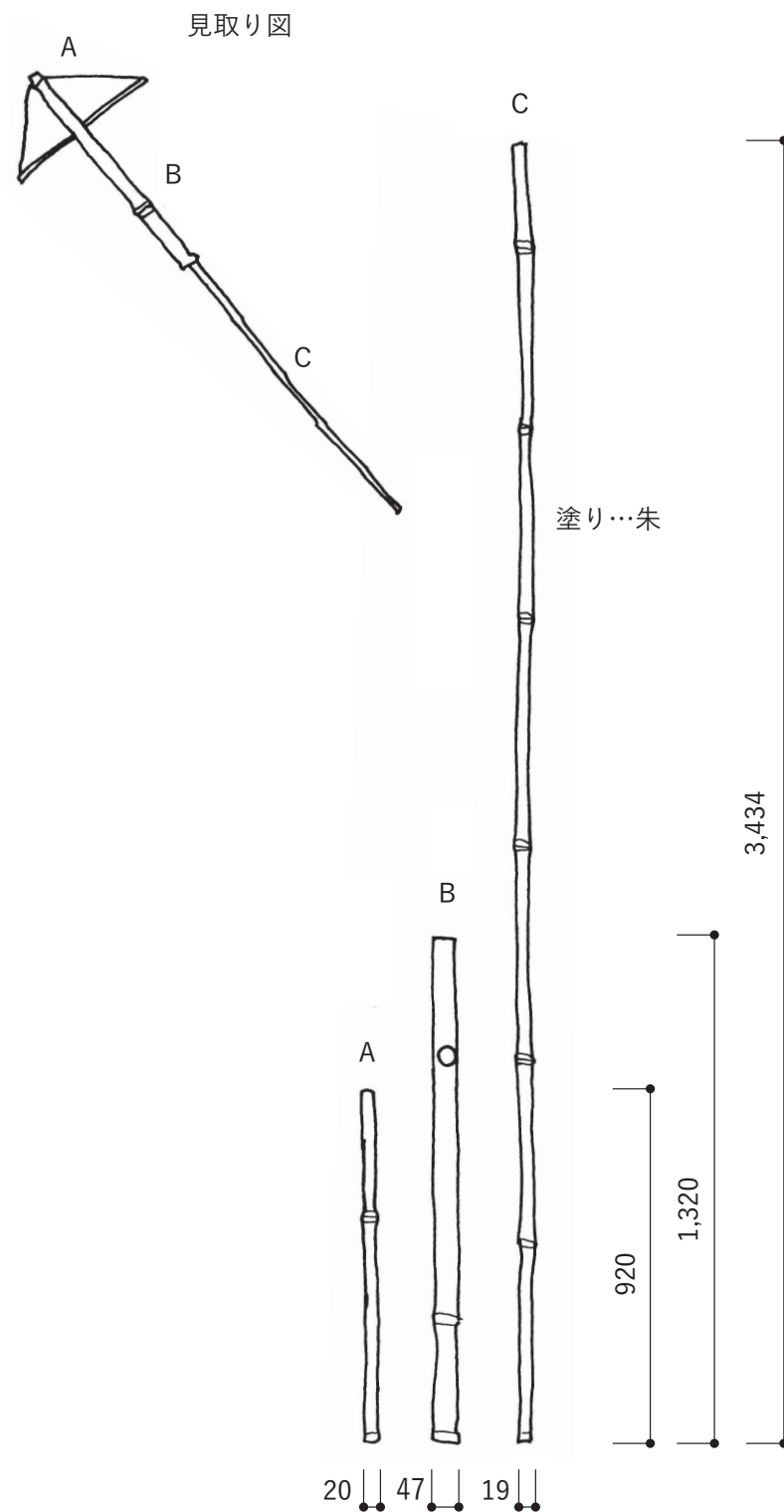
3-8-2：艫車立



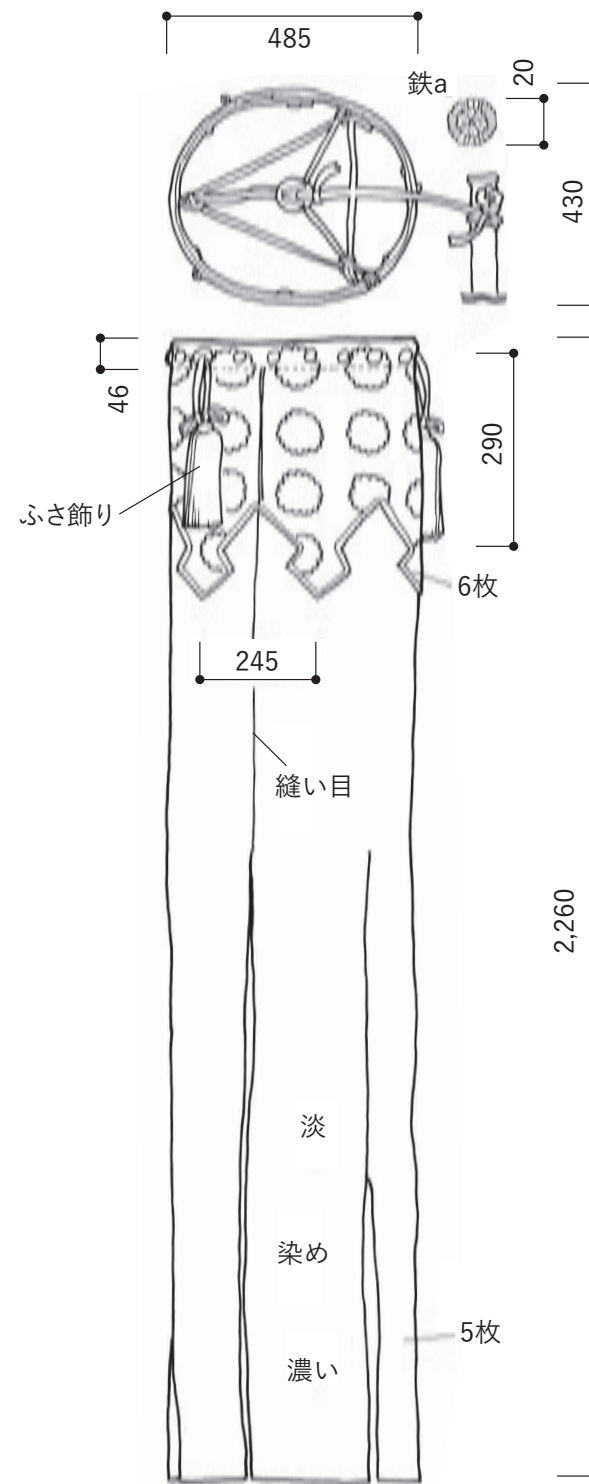
3-12-1: 鱸立つの彫刻 (鯪・阿形)



3-12-2: 鱸立の彫刻 (鯪・吽形)



3-14-2：吹流の竿



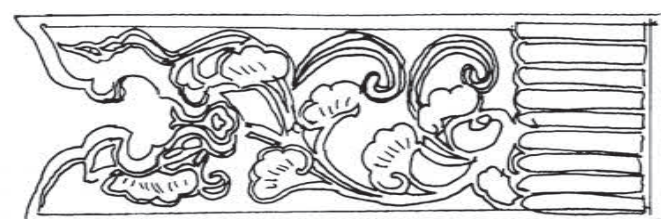
3-15：吹流



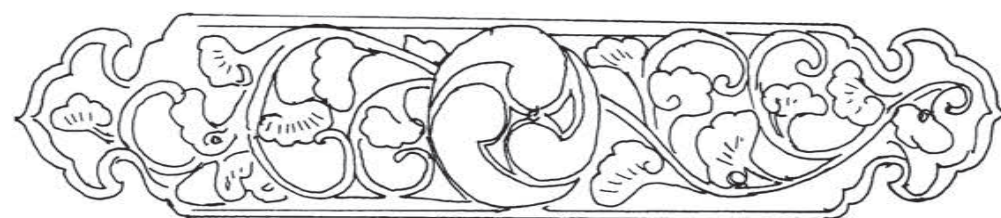
3-16：船名旗「鯨取元祖 権現丸」



A図



C図



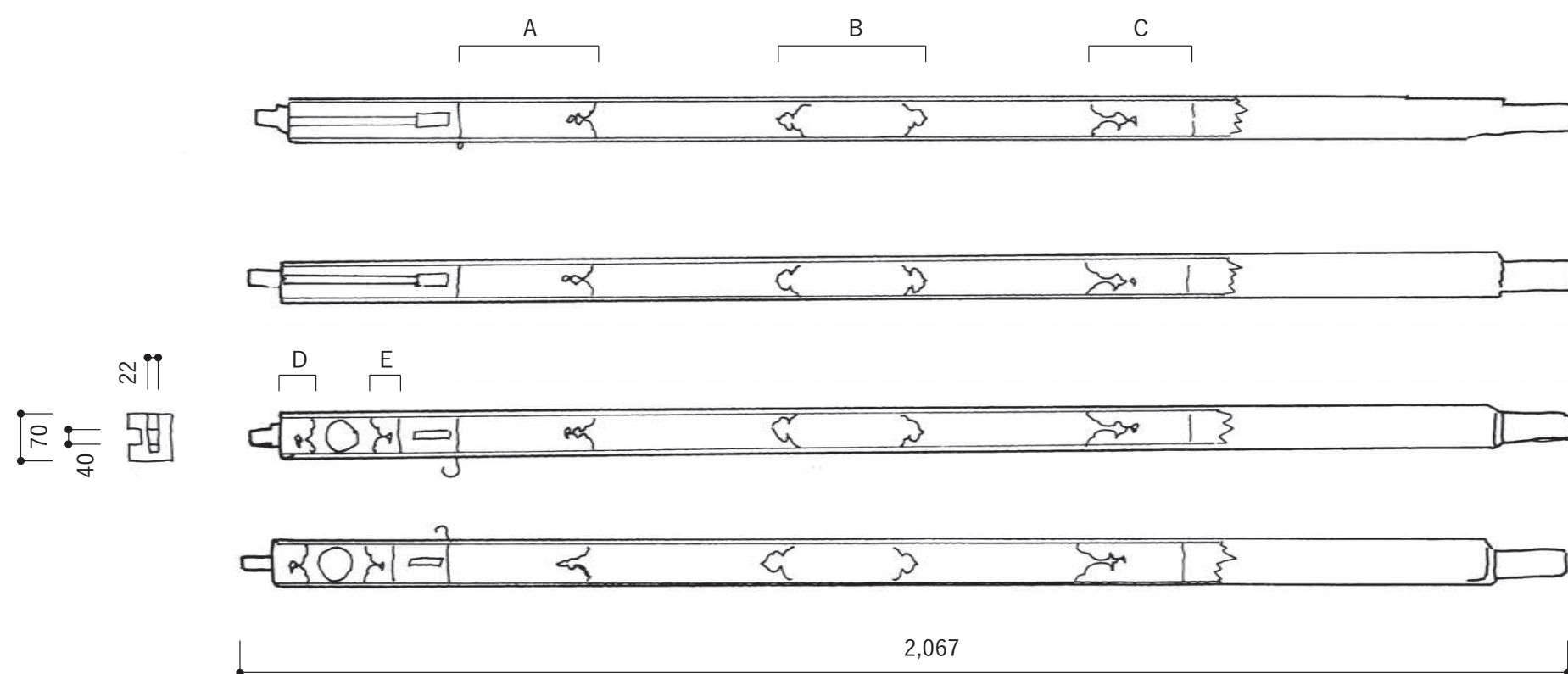
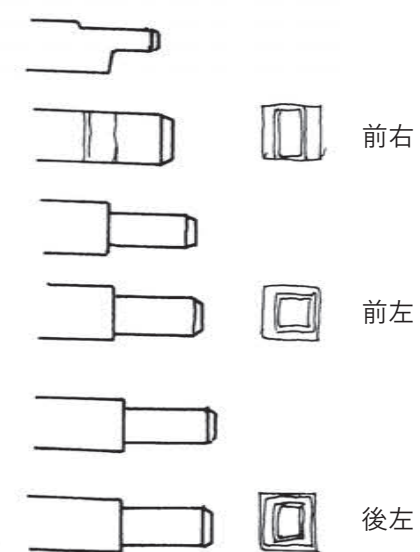
B図



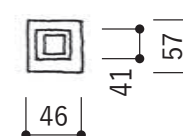
D図



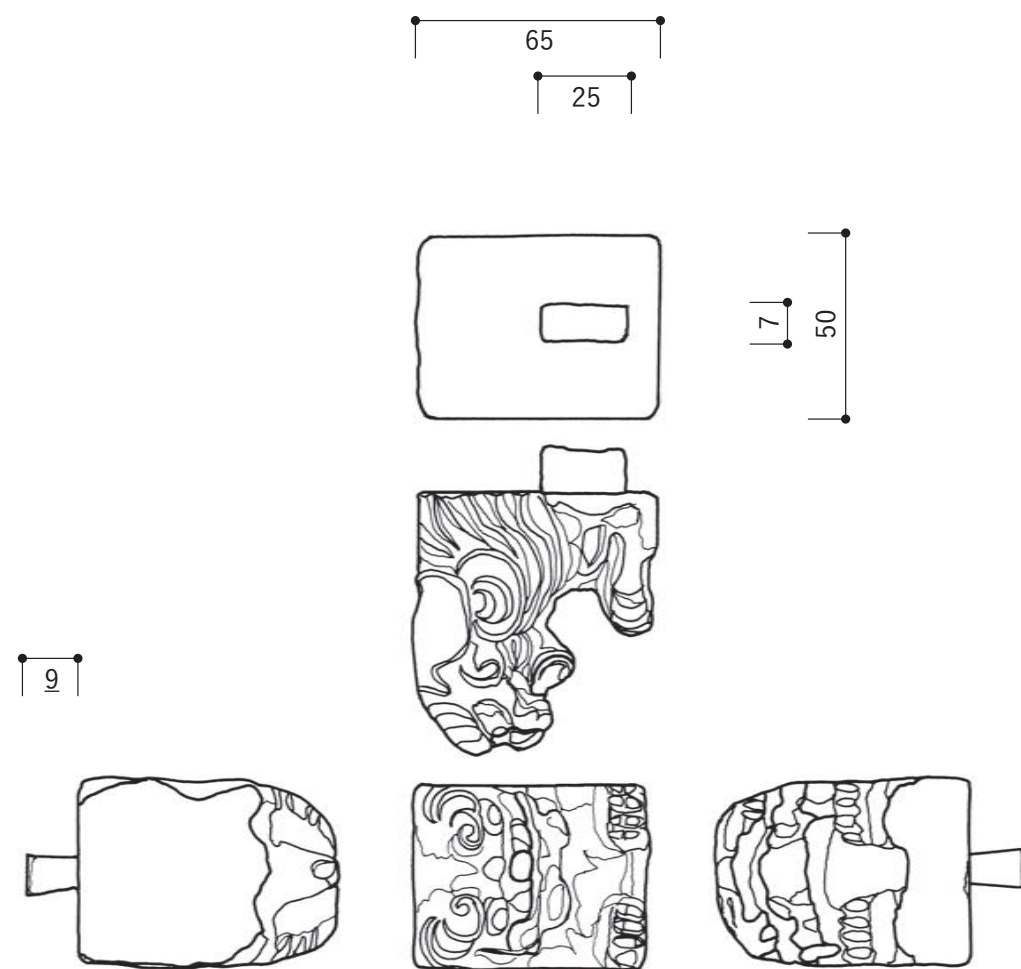
E図



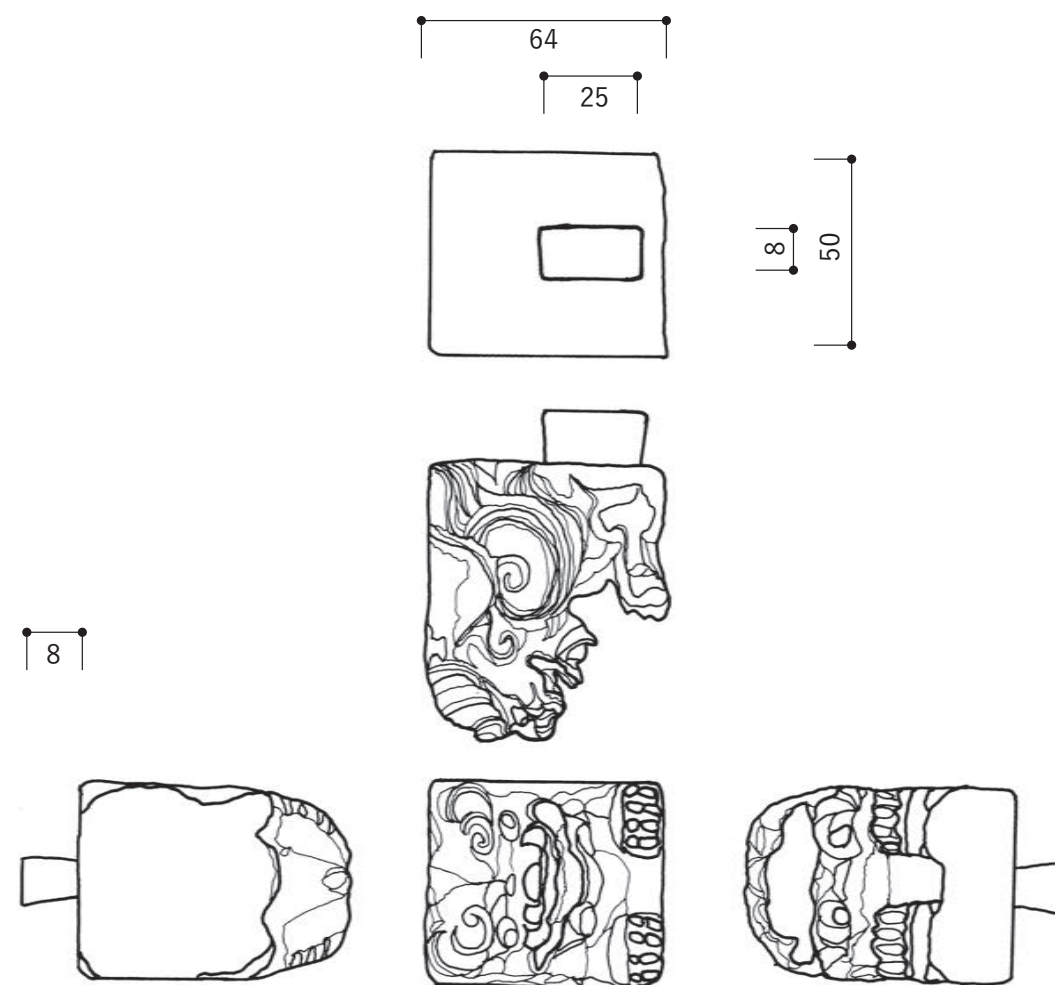
後右



4-1-4：屋形 柱（後右）

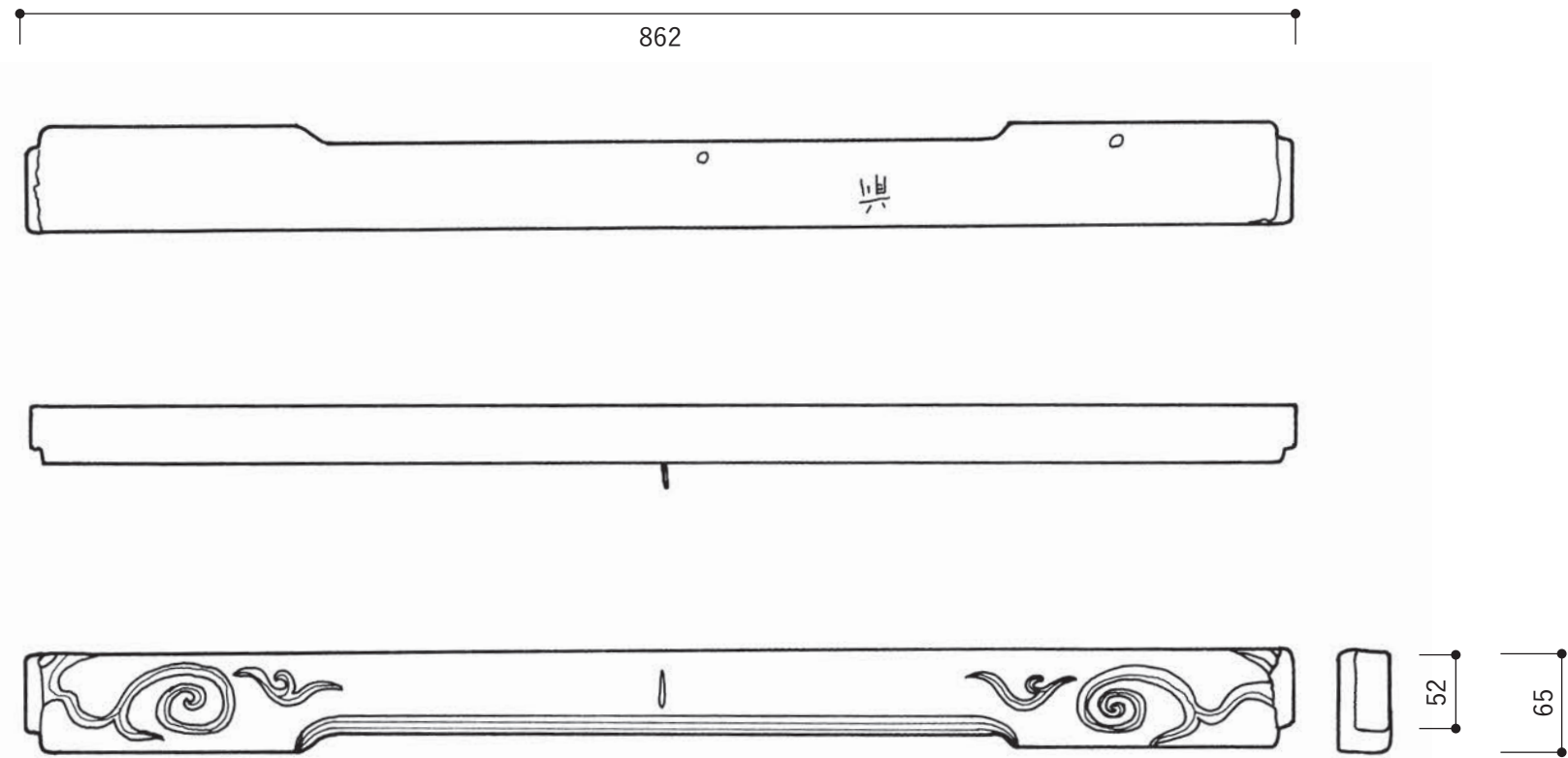


4-2-1：屋形 木鼻（獅子鼻）

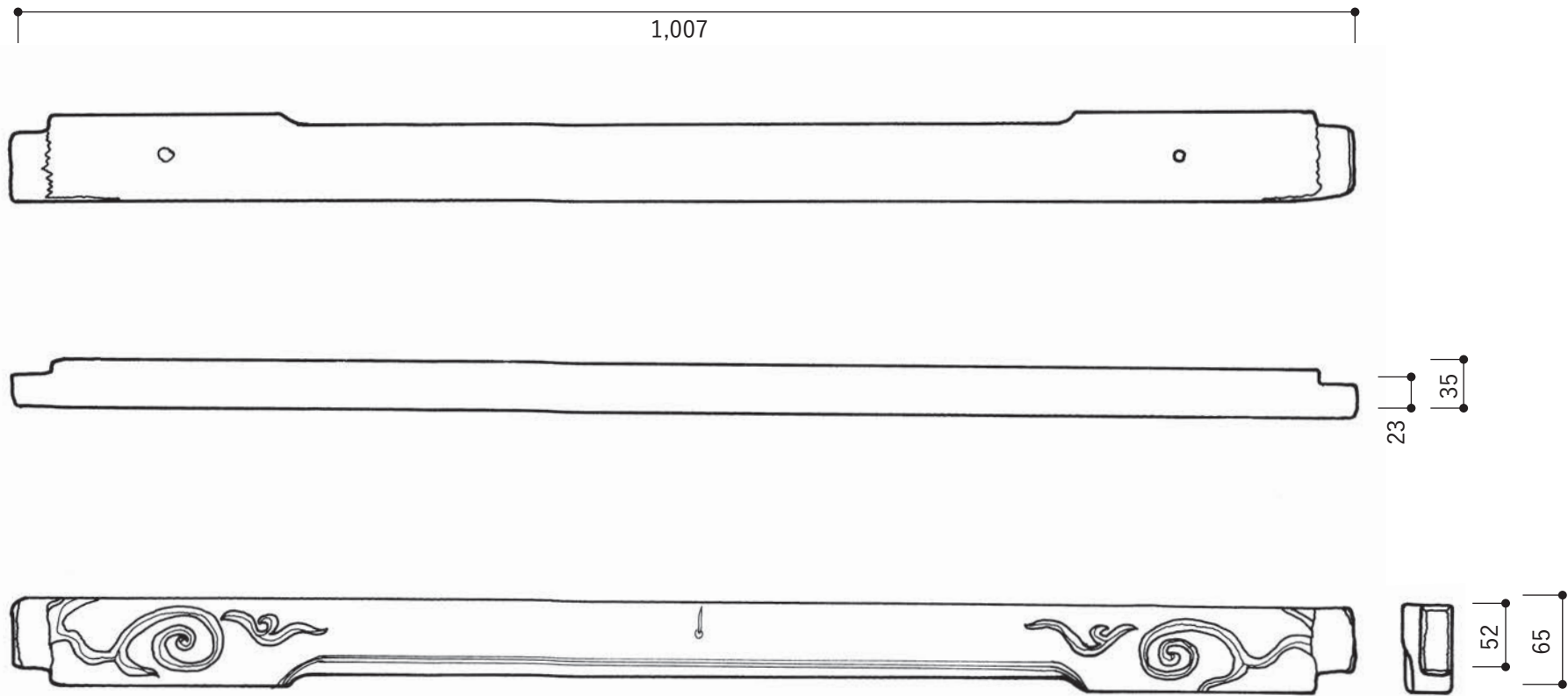


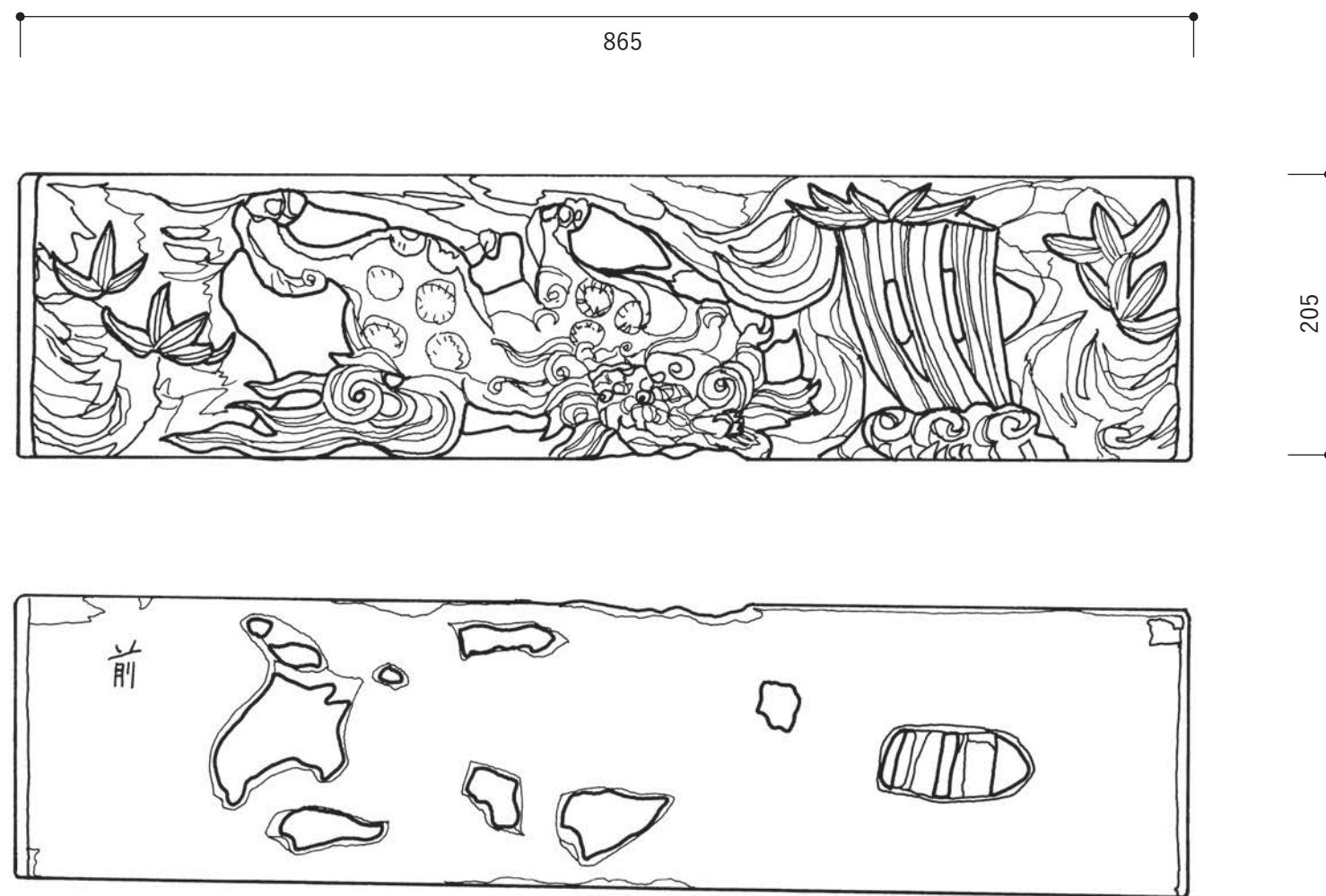
4-2-3：屋形 木鼻（獅子鼻）

4-3-1：屋形 虹梁（前）

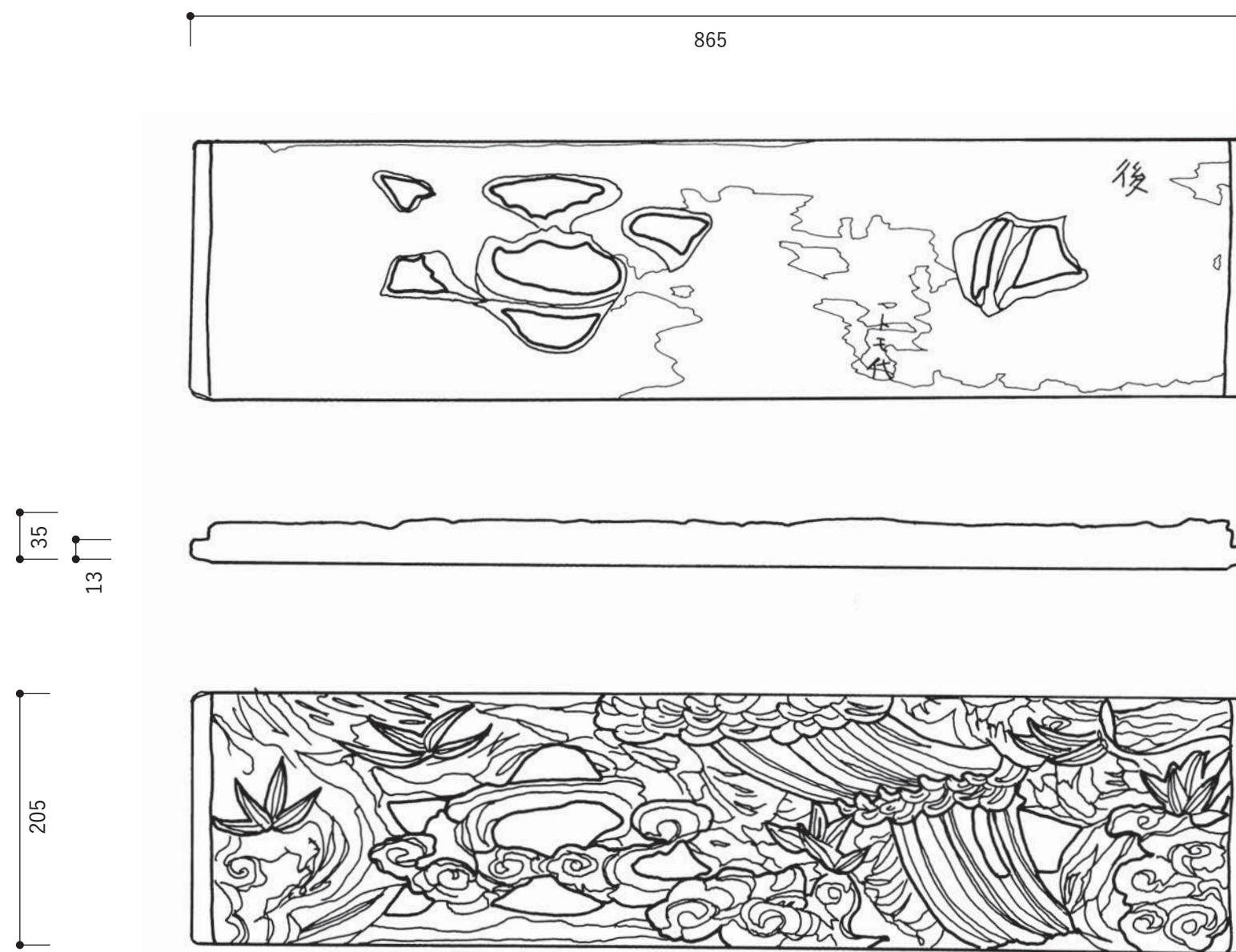


4-4-1：屋形 虹梁（左）

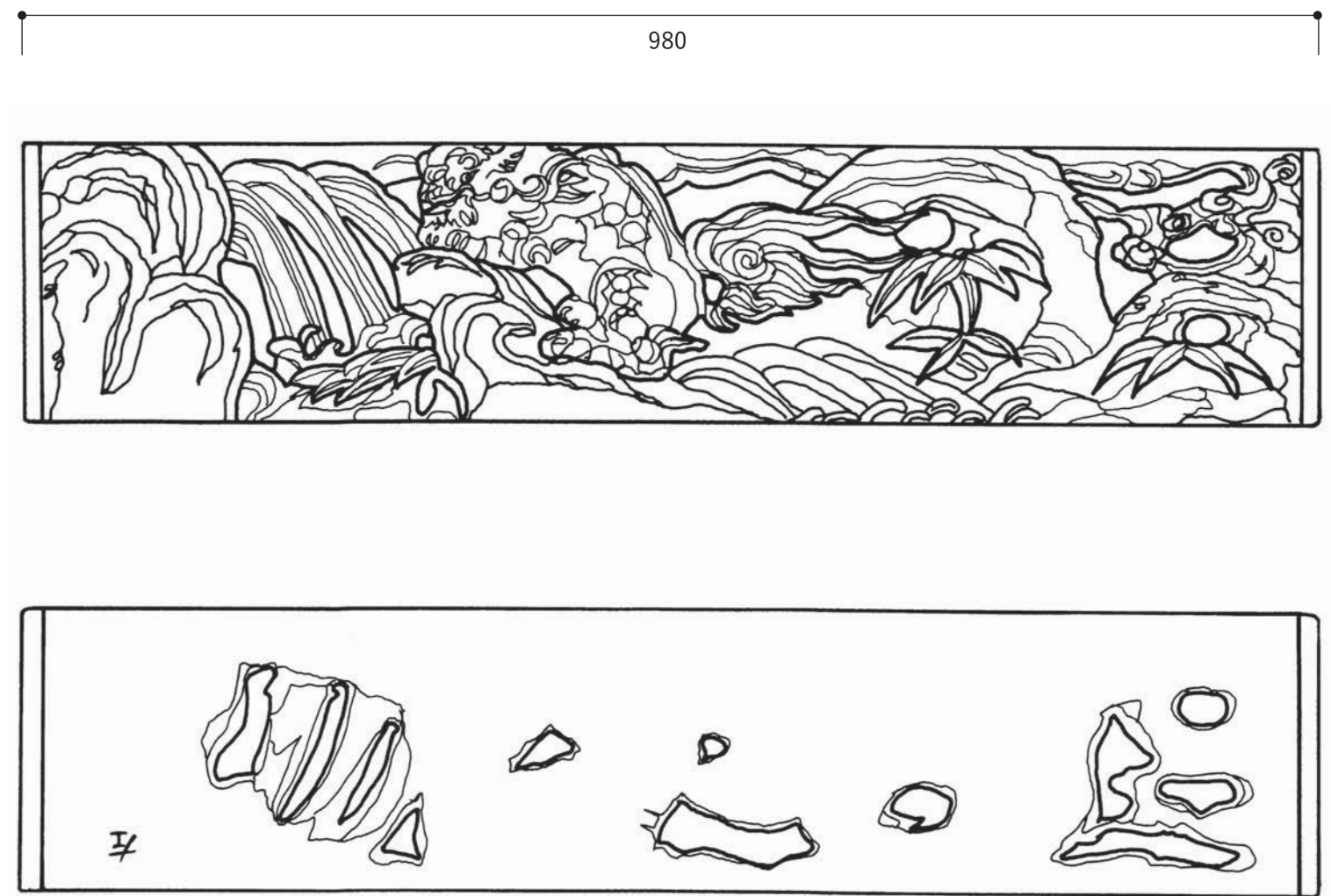




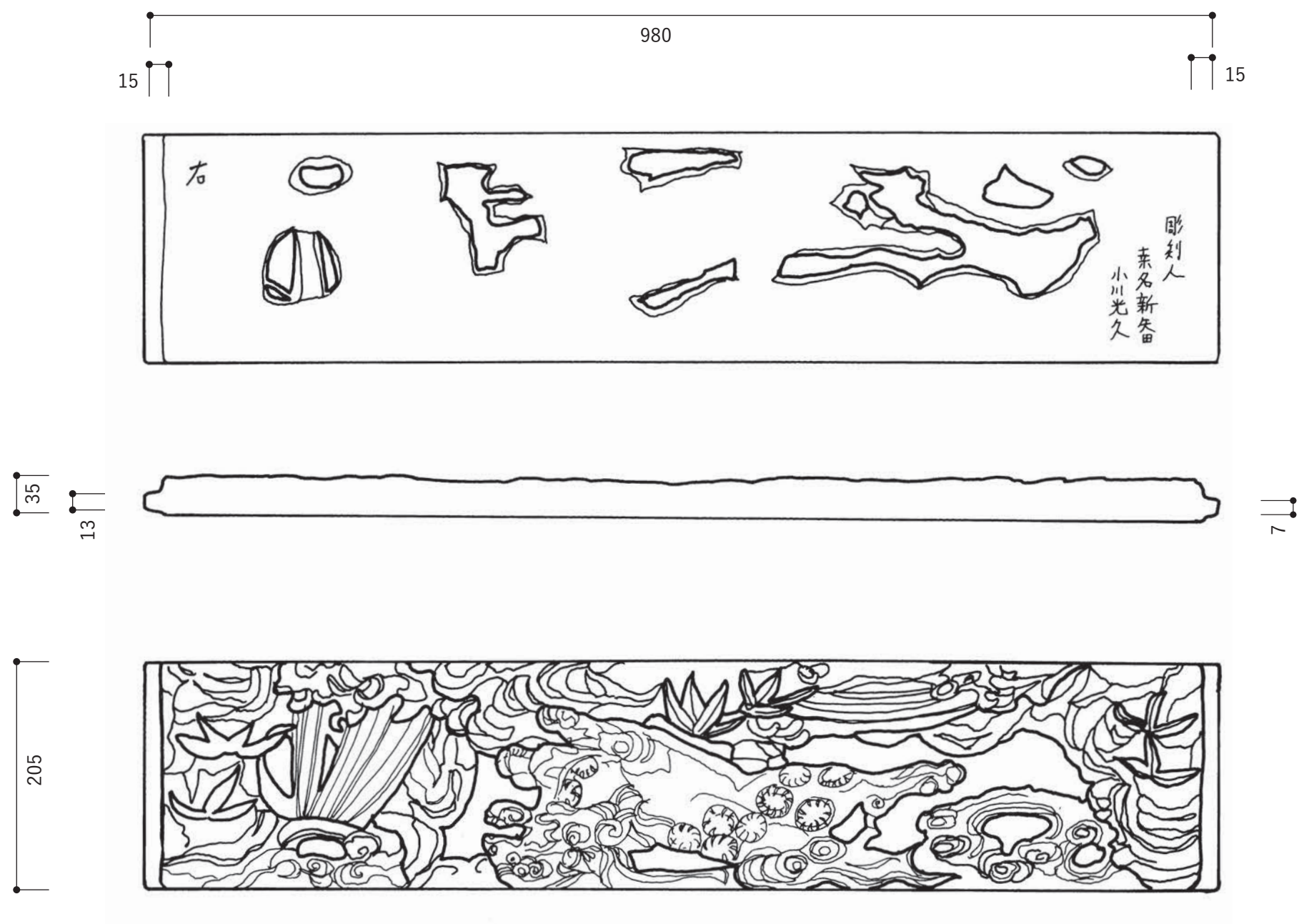
4-5-1：屋形彫刻欄間（前）



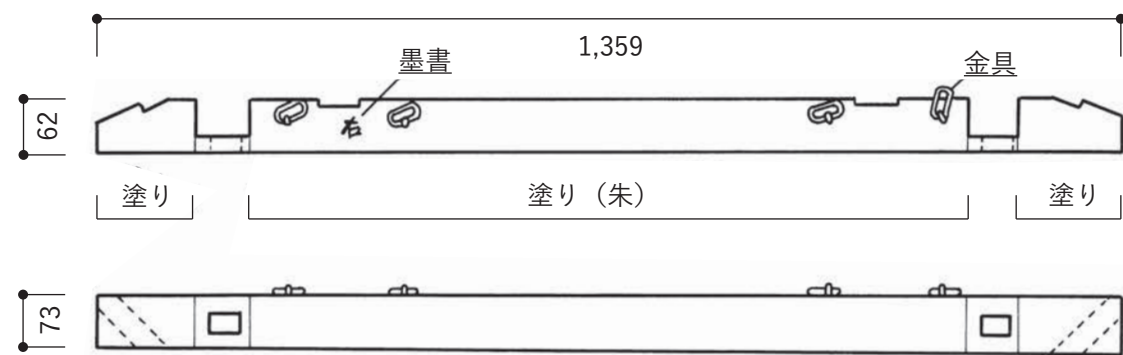
4-5-2：屋形彫刻欄間（後）



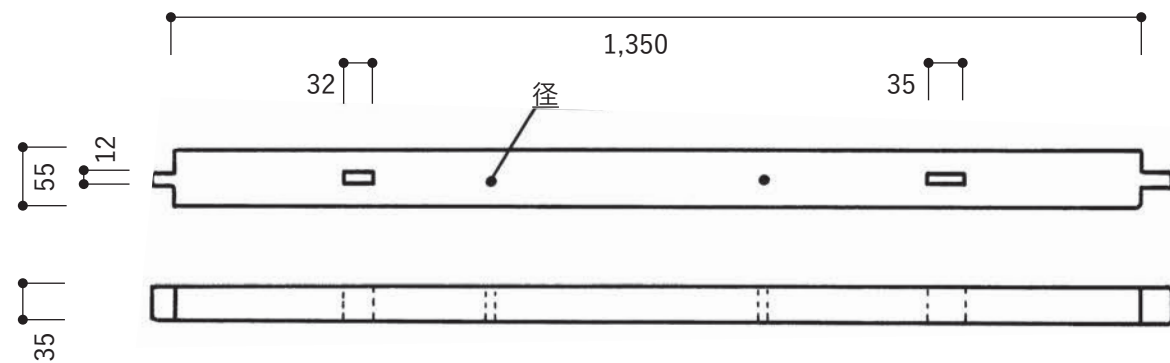
4-6-1：屋形彫刻欄間（左）



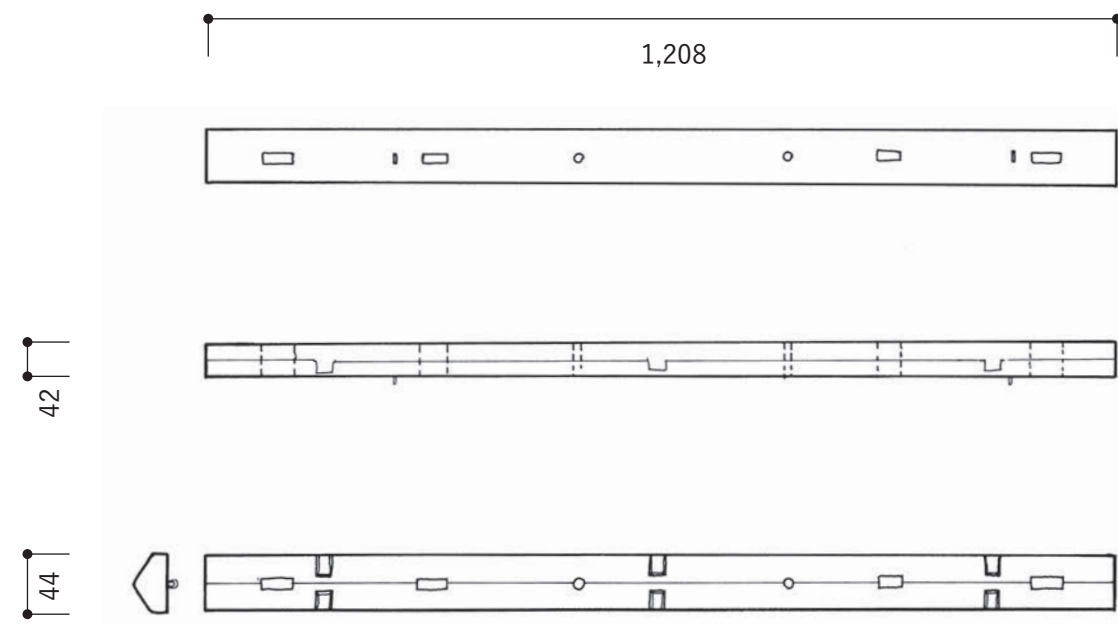
4-06-2 屋形彫刻欄間 (右)



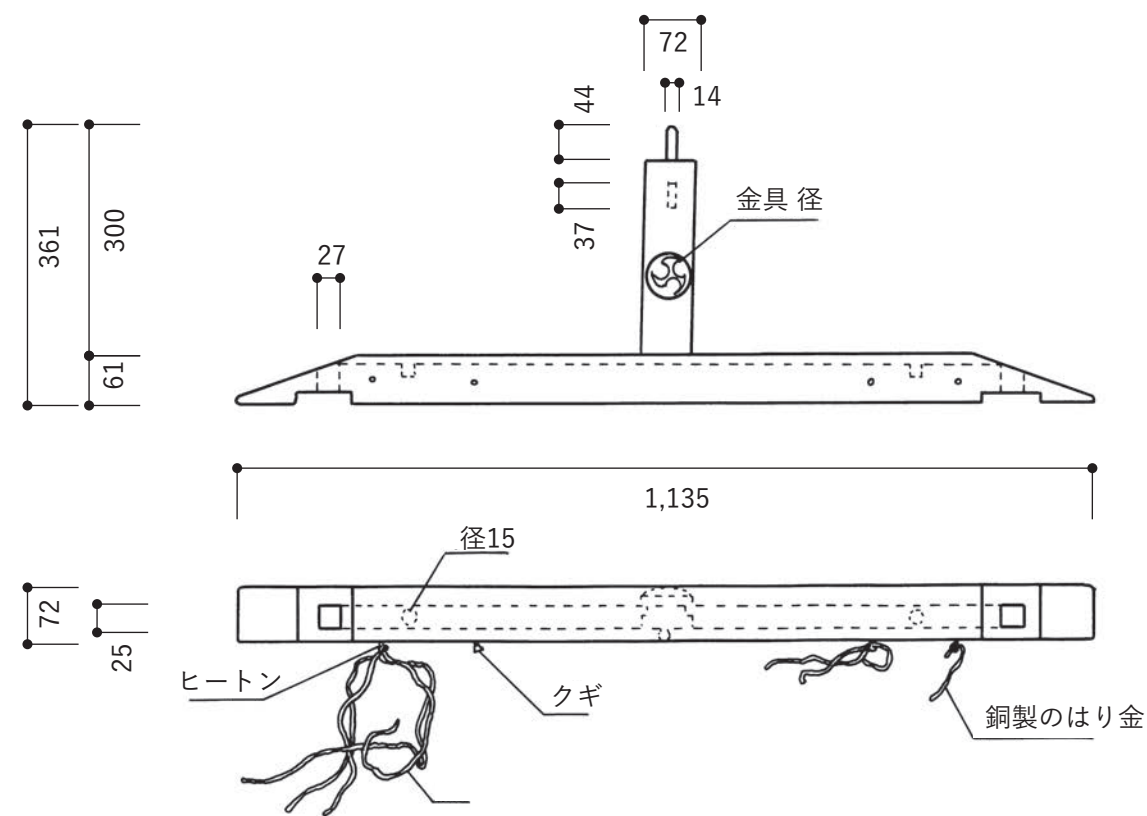
4-7-2：屋形 桁（右）



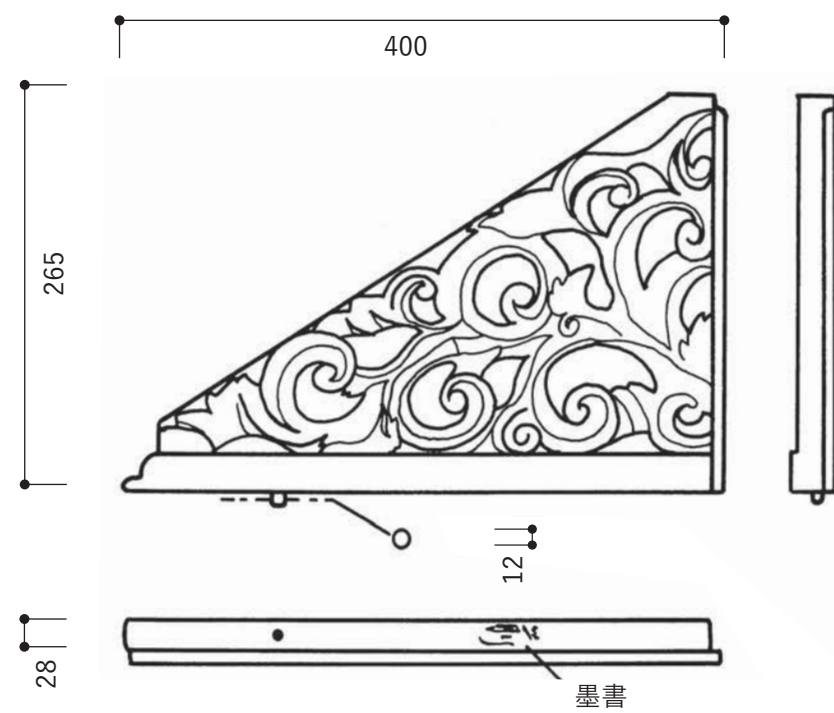
4-8：屋形 棟木下の梁



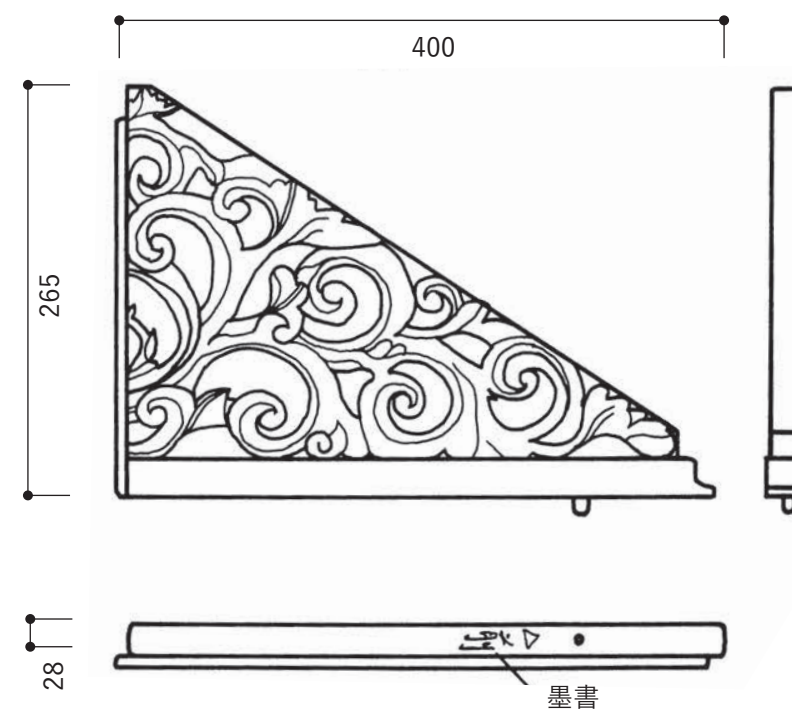
4-10：屋形 棟木



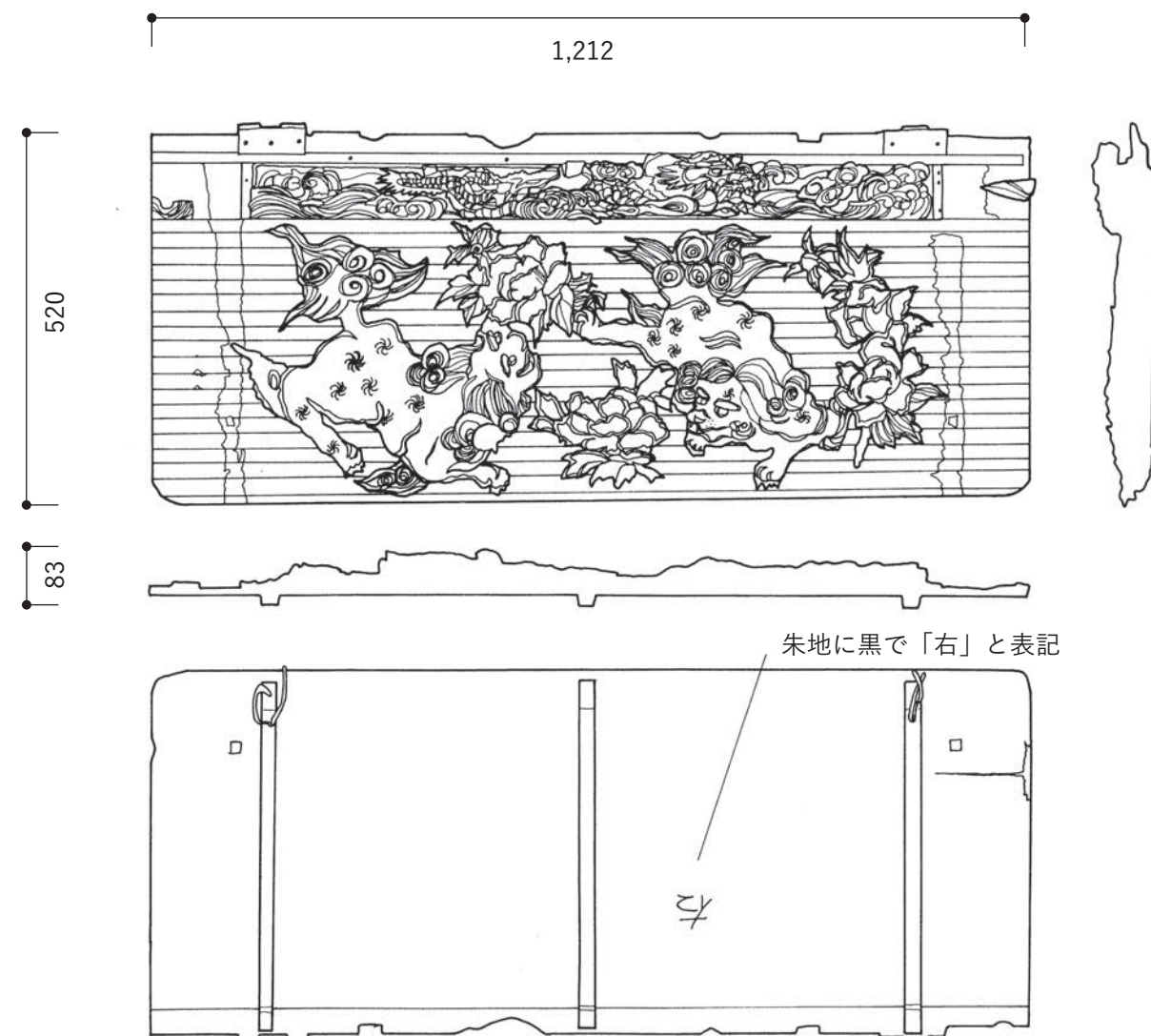
4-21-1：屋形 梁・真束 前



4-9-2：屋形 妻飾 前右（唐草文様）

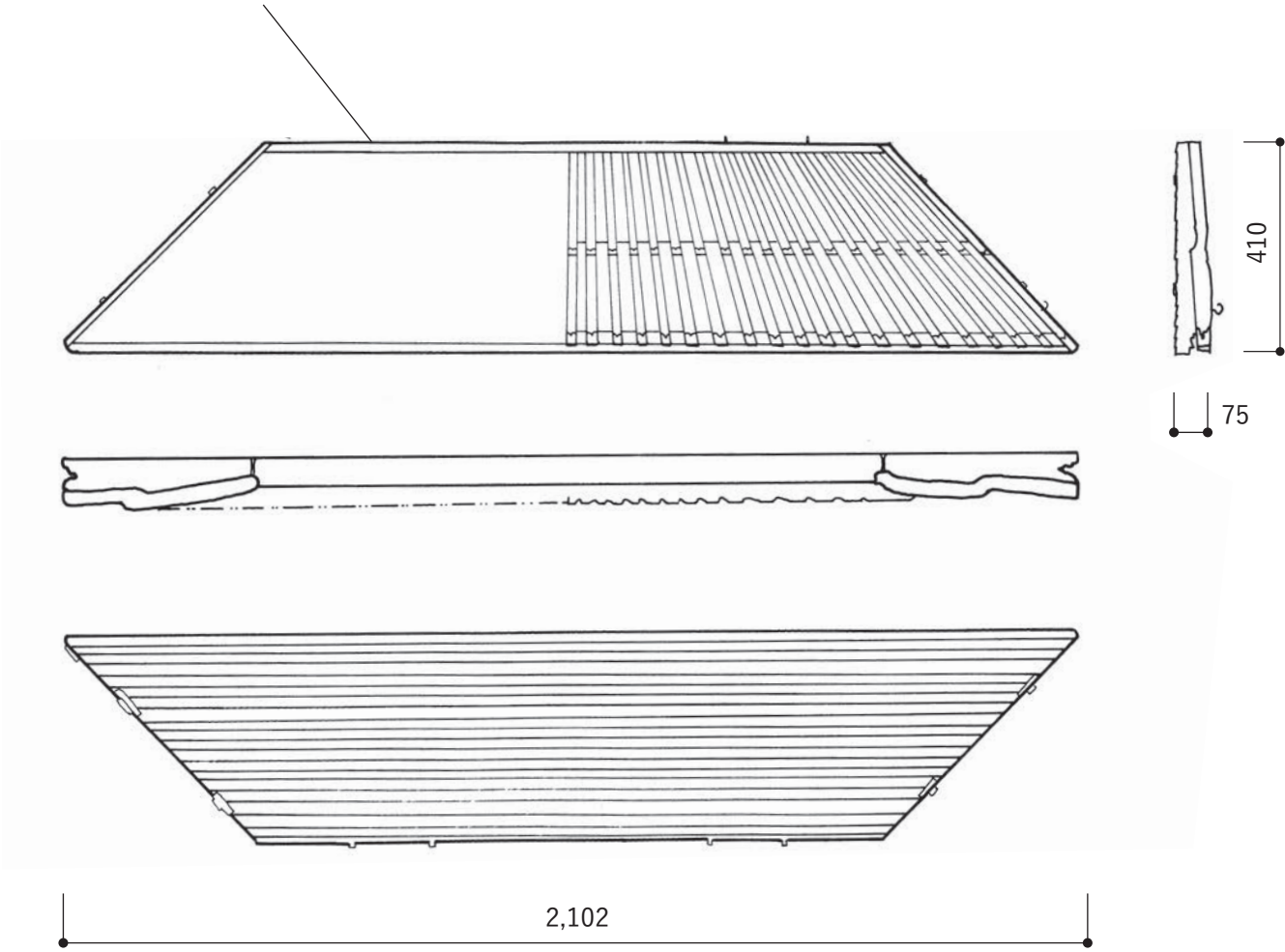


4-9-1：屋形 妻飾 前左（唐草文様）

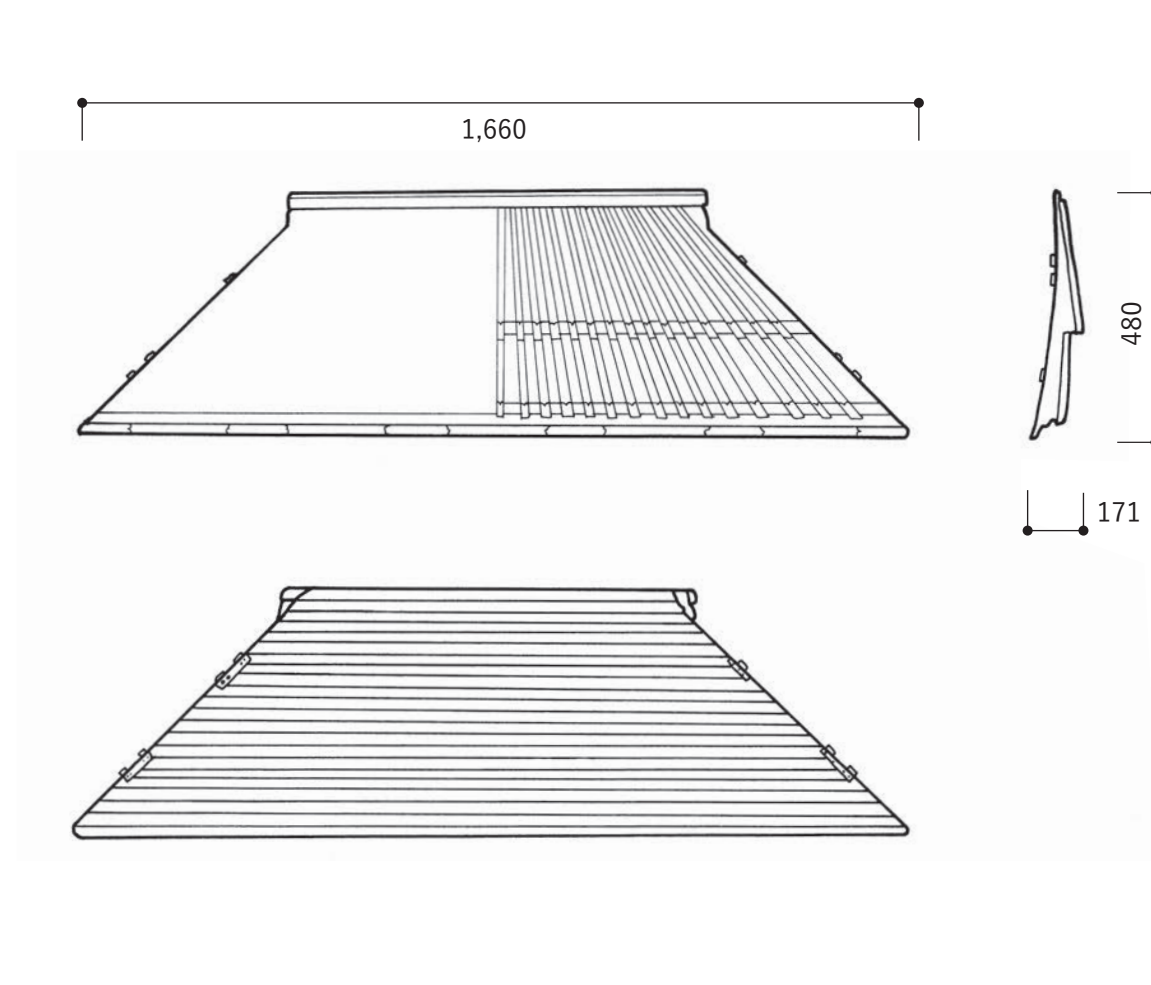


4-11-2：屋形 屋根（牡丹獅子）

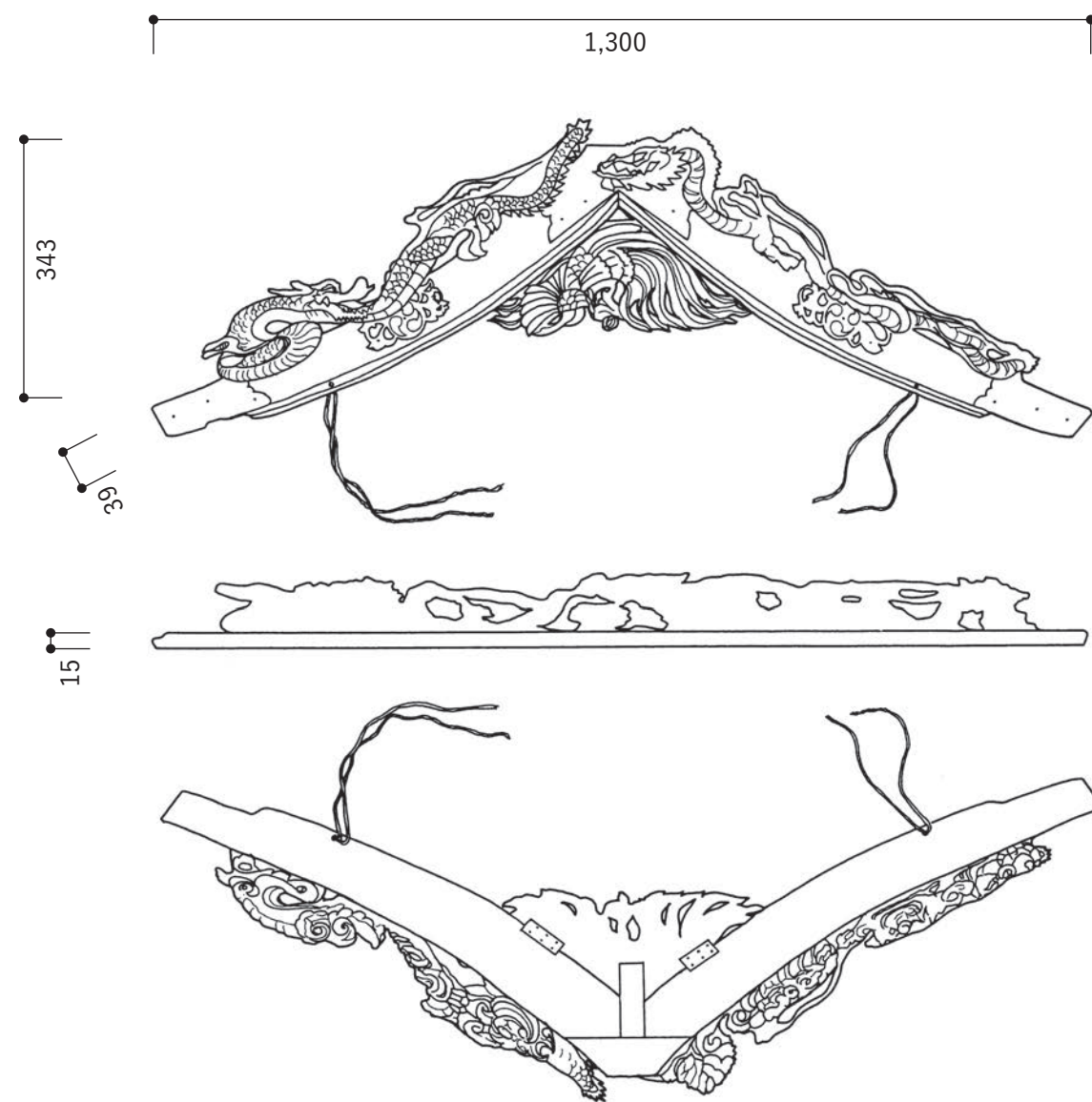
明記「昭和三十七年八月修繕 古川町世話方 順不同 伊藤半造 小川賢治 広瀬武夫 橋本増蔵 伊藤佐三
伊藤半助 伊藤三郎 橋本久治郎 伊藤武雄 伊藤半一 伊藤浜造 漆箔 佛檀商 西村勇一郎」



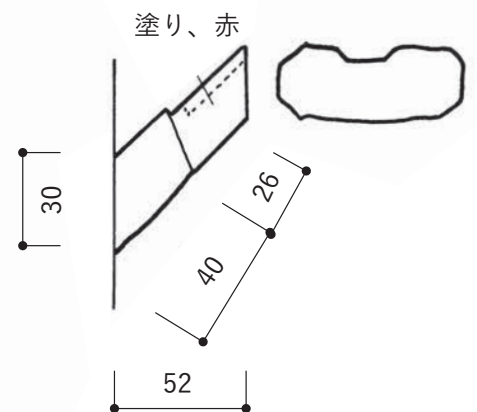
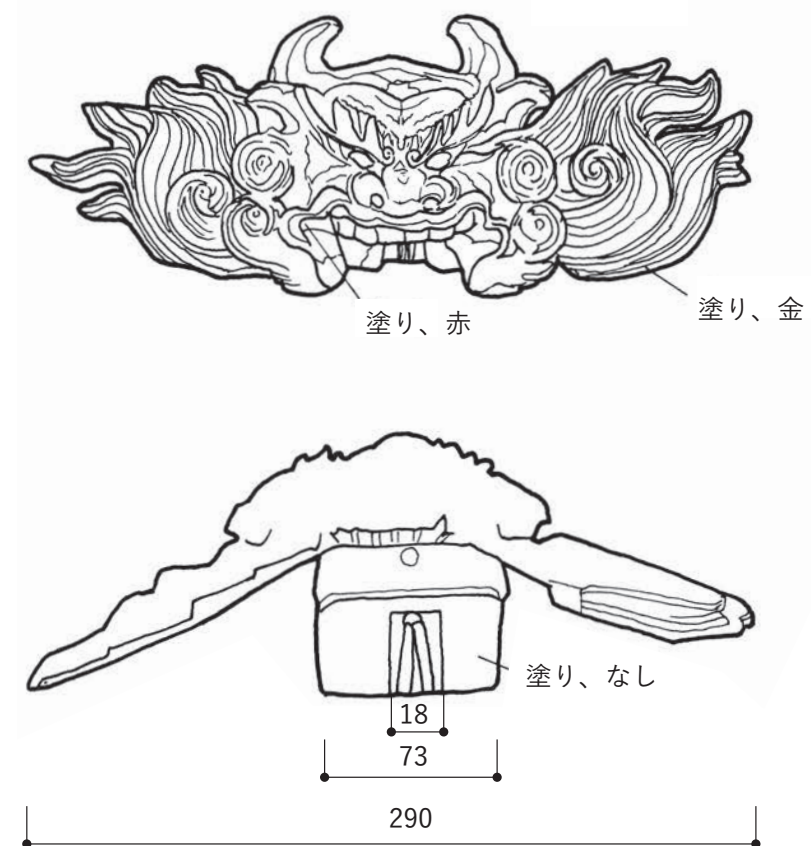
4-12-2：屋形 屋根（右）



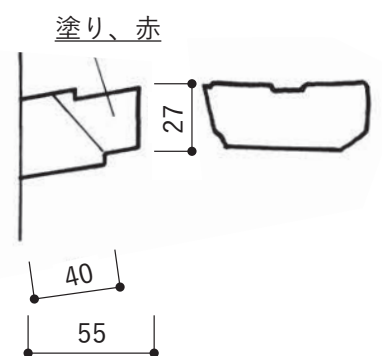
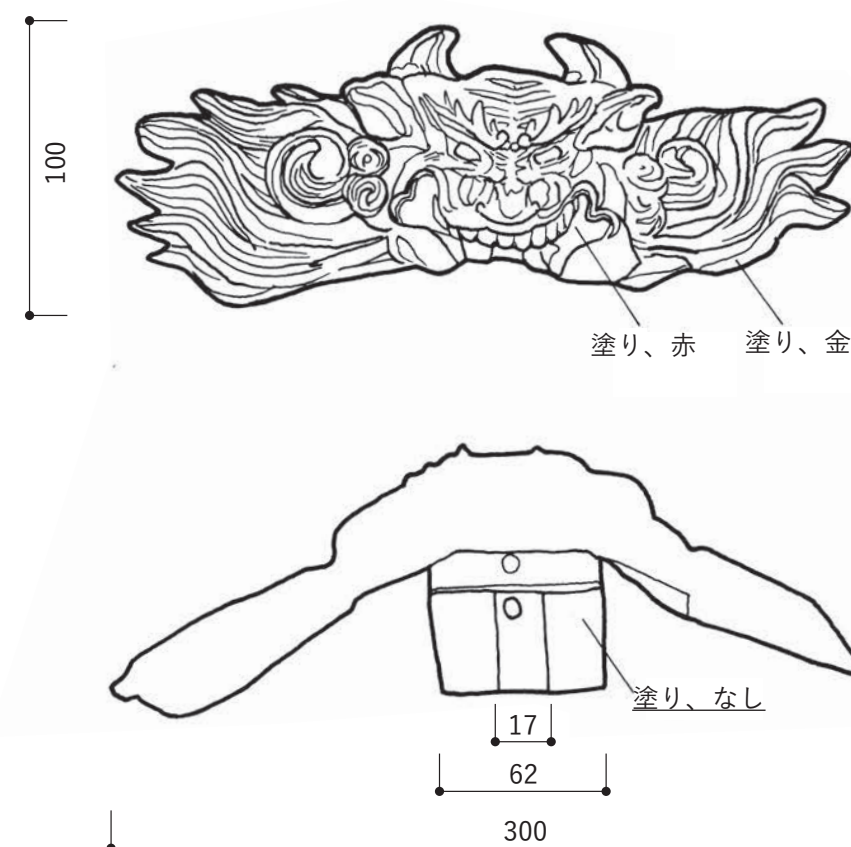
4-13-1：屋形 屋根（前）



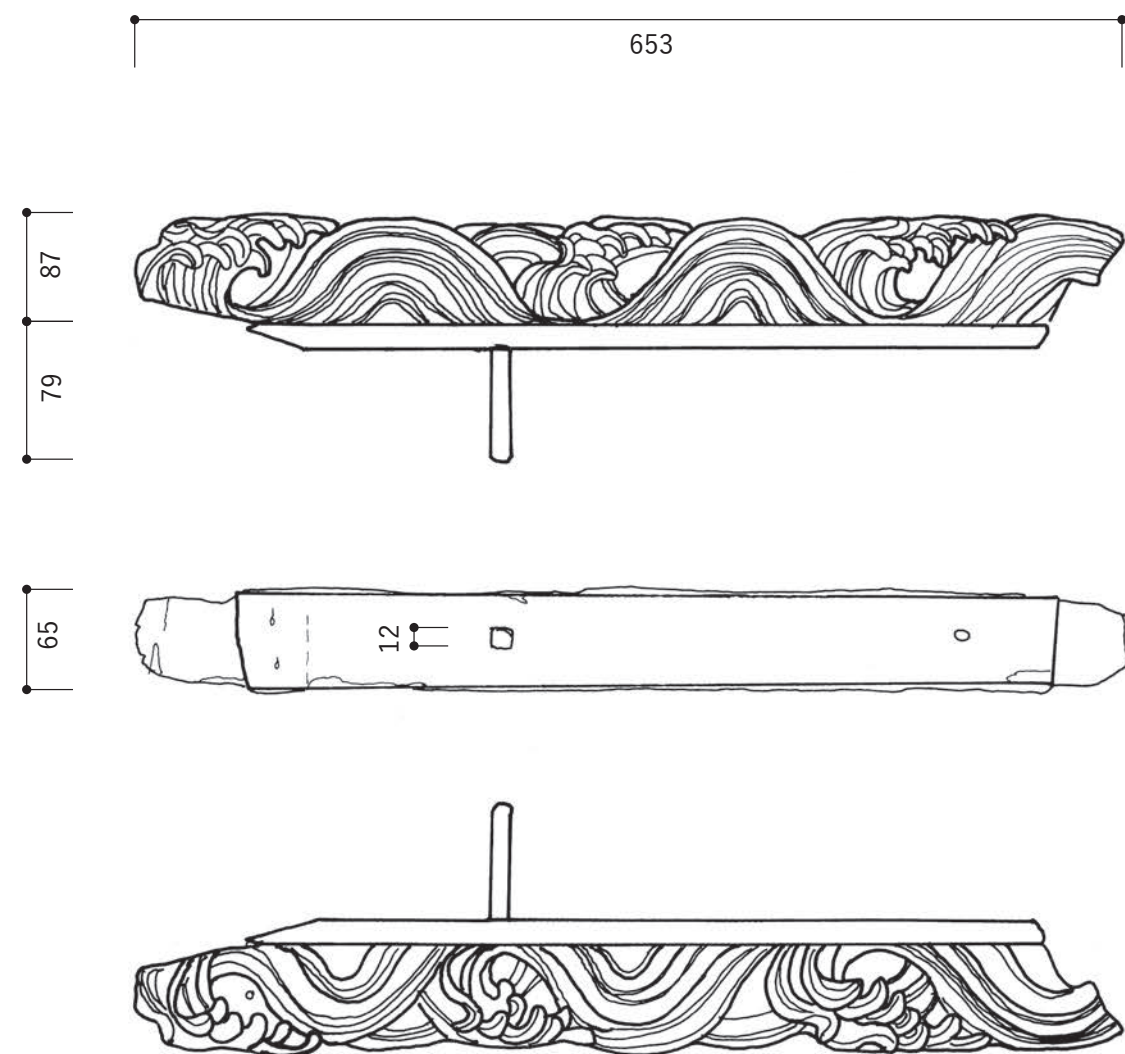
4-14-1：屋形 破風板（前）



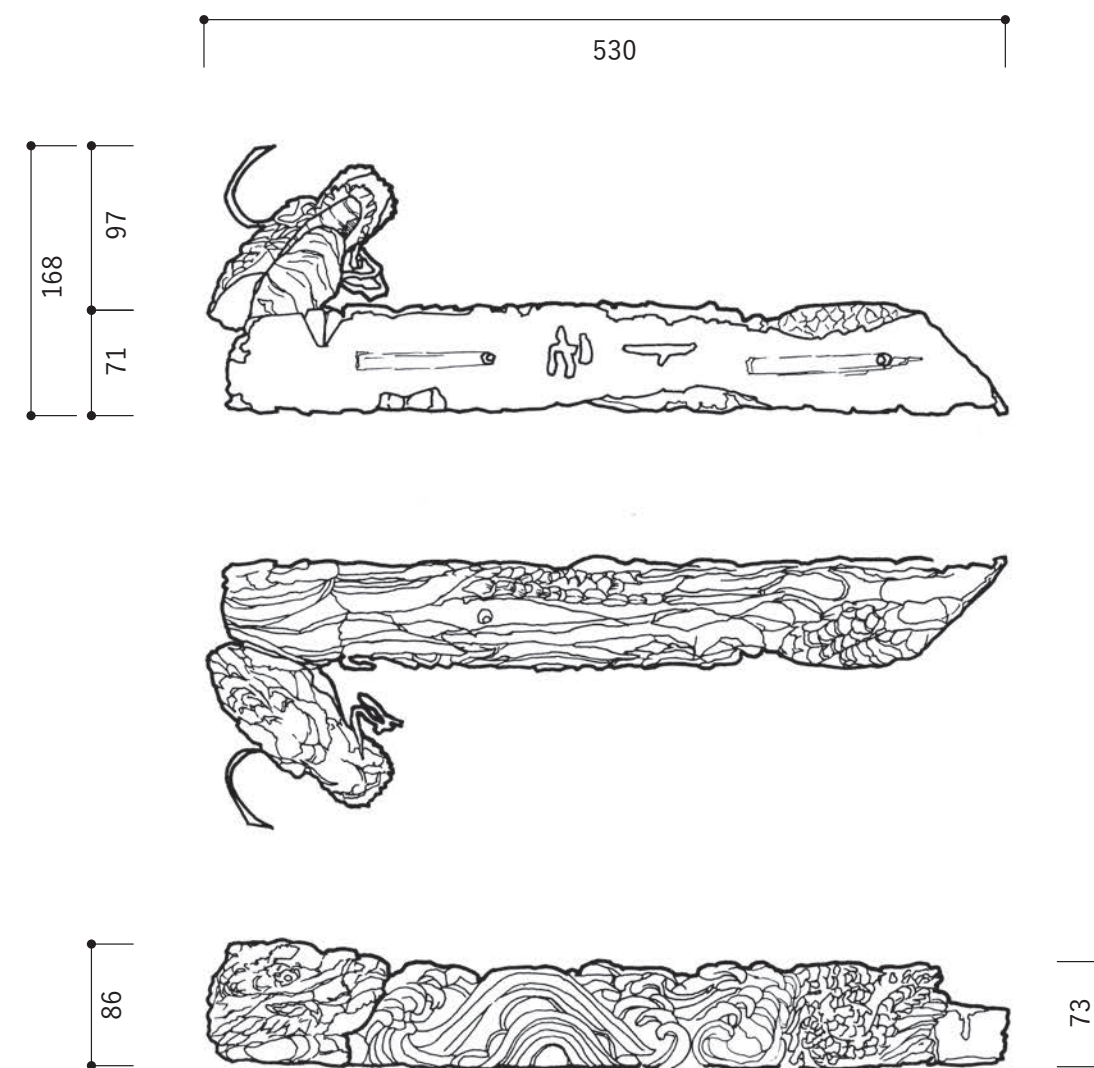
4-15-1：屋形 鬼瓦（前）



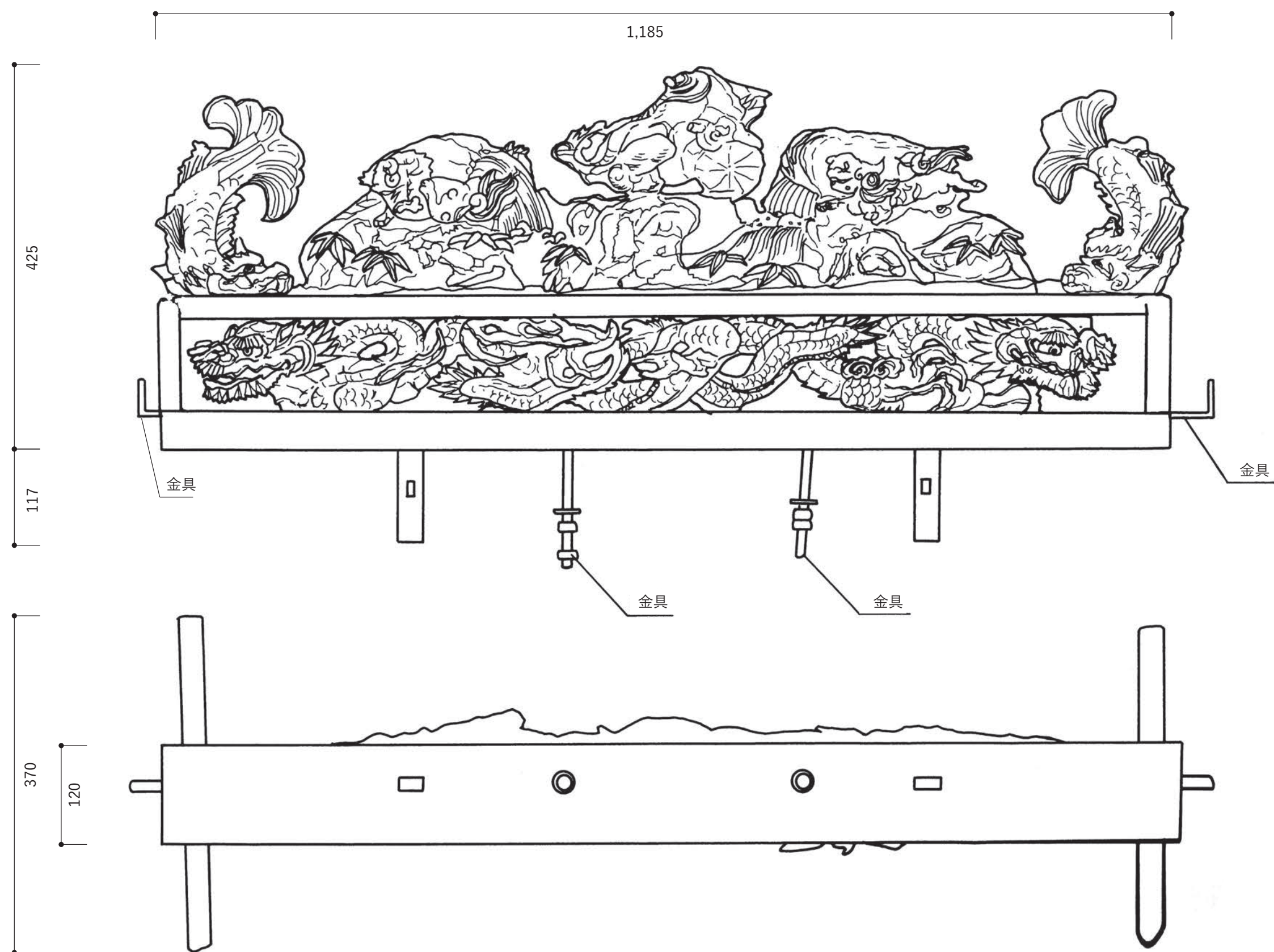
4-15-2：屋形 鬼瓦（後）

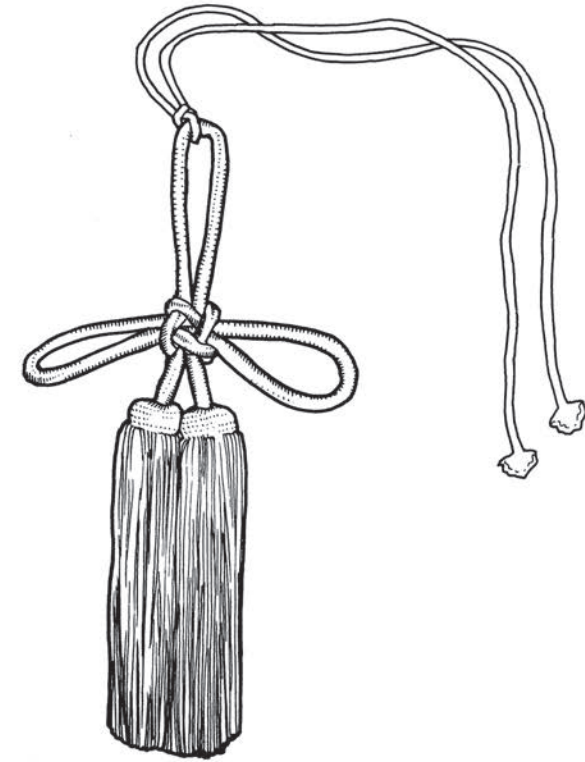


4-16：屋形 彫刻降棟（波模様）

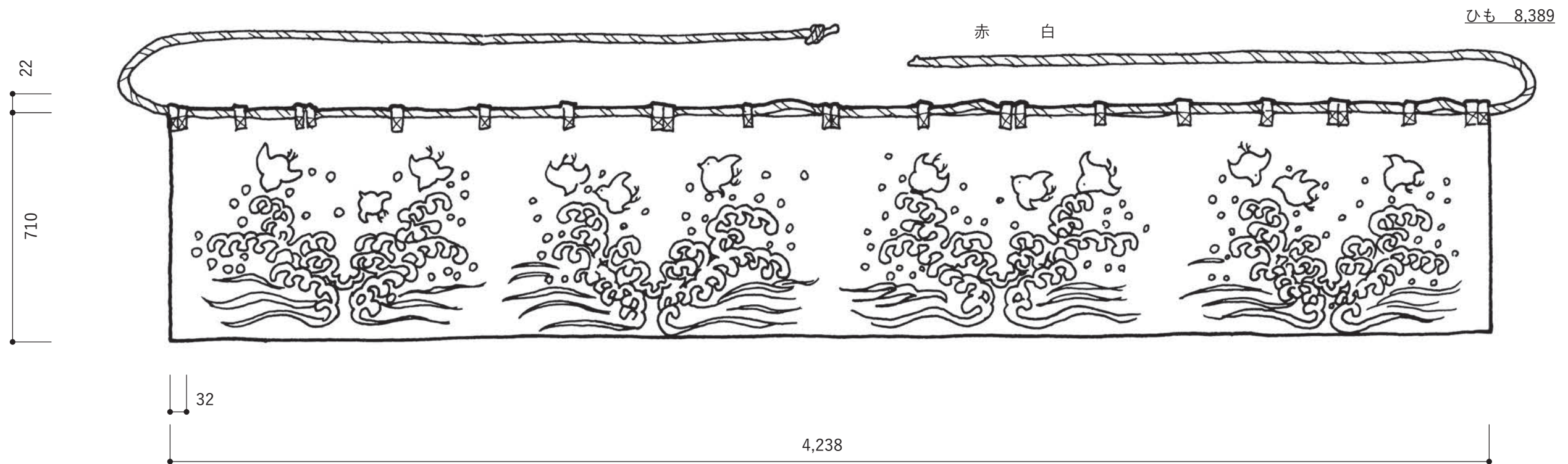


4-17-4：屋形 彫刻隅棟（龍彫刻 後右）





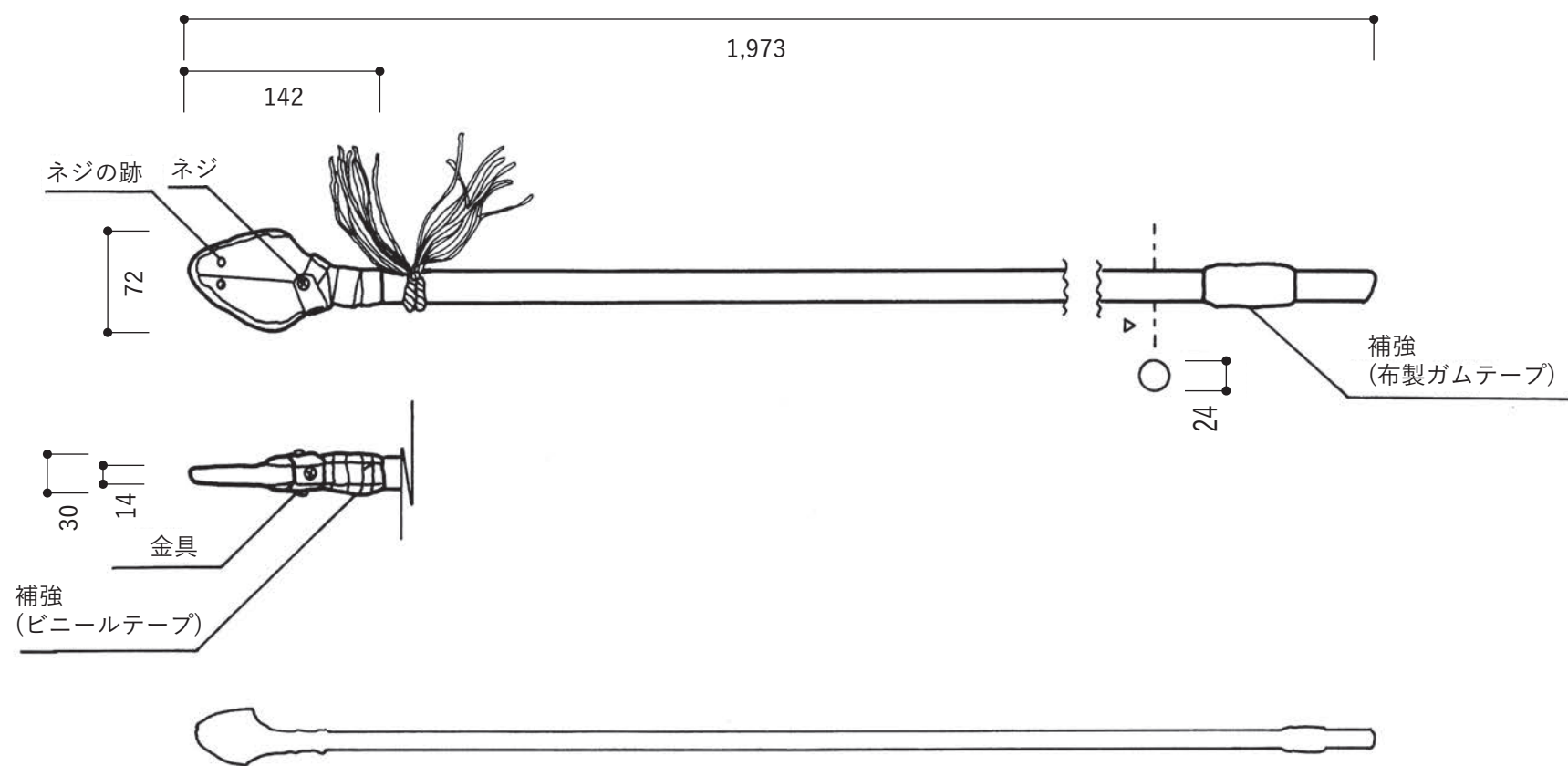
4-20：屋形 飾り結び



4-19：屋形 横幕（波千鳥文様刺繍）



5-5：町名梵天「鯨取元祖 古川町」



5-7：ハタシの使用する鋺

5-6：船名梵天の鋺形の竿

